

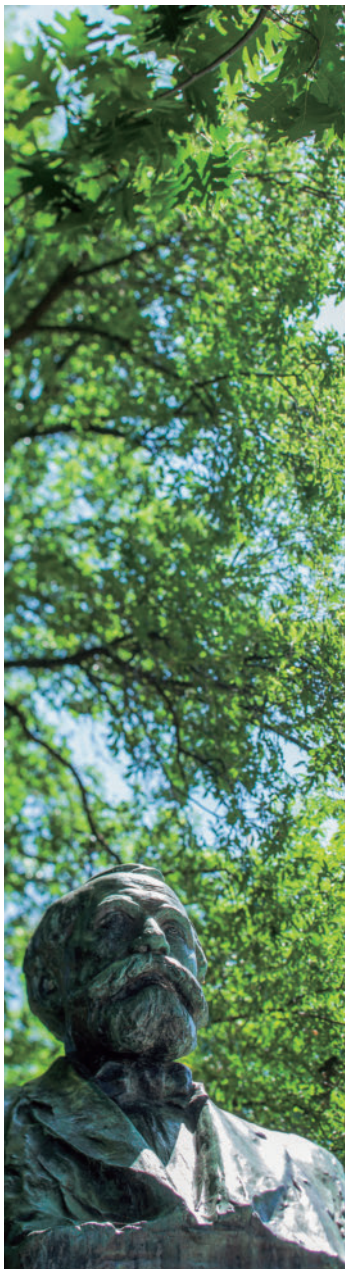
北海道大学 概要

ホクダイ ヤヨペオペ カンピ

2024

Hokkaido University
Guidebook

北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY



表紙に記載された「ホクダイ ヤヨペオペ カンピ」は、「概要」のアイヌ語訳で、「ヤヨペオペ＝自己紹介、カンピ＝冊子」という意味を表します。本学では、この土地の先住民族であるアイヌに深い敬意を表すため、キャンパスにおけるアイヌ語の普及を進めています。こうした取組は、本学構成員やステークホルダーにアイヌ文化への理解を深める機会を提供するだけでなく、アイヌ語の使用が当たり前な社会の実現に繋がるものです。

北海道大学の基本理念と長期目標

北海道大学は、大学院に重点を置く基幹総合大学であり、その起源は、1876年に設立された札幌農学校に遡る。爾来、帝国大学を経て新制大学に至る長い歴史の中で、本学は、「フロンティア精神」「国際性の涵養」「全人教育」及び「実学の重視」という教育研究に関わる基本理念を掲げ、培ってきた。

社会の要請に応えて国立大学法人としての歩みを始めるにあたって、北海道大学は、これらの基本理念を再確認するとともに、社会に対する説明責任を認識しつつ、新たに獲得した自由の中で、新世紀における知の創成、伝承、実証の拠点として発展するための長期的な目標を、以下のように定めるものである。

フロンティア精神

フロンティア精神とは、学生及び教職員がそれぞれの時代の課題を引き受け、敢然として新しい道を切り拓いていくべきとする理想主義を意味する。札幌農学校の開校式にあたってクラーク博士が唱えた“lofty ambition”（高邁なる大志）という言辞を端緒として、世紀を超えて北海道大学を揺るぎなく支えてきた基本理念である。

21世紀に至り、学問におけるパラダイム転換や新たに提起される人類的課題に応え得る研究を不断に展開することが、現代におけるフロンティア精神の発現である。北海道大学は、学問の自由を基礎に、純理と応用の別を問わない創造性豊かな研究を推進するとともに、大学院組織等の柔軟な展開を通じて研究教育機能を飛躍的に発展させることにより、人類史的課題に応え得る世界水準の研究の推進を目指す。

国際性の涵養

欧米の文化と科学技術を導入し、外国人教師の英語による授業を行った札幌農学校は、設立当初から多様な世界にその精神を開いていた。それ以来、多くの本学の卒業生が海外において活躍し、国際性の涵養という理念が、さまざまな形で受け継がれている。

教養教育の充実によって自文化の自覚に裏づけられた異文化理解能力を養い、外国語コミュニケーション能力を高め、国際的に活躍できる人材を育成することの必要性はいうまでもない。北海道大学は、学生及び教職員の国際性を涵養し、国際社会の発展に寄与するため、海外留学・研修の機会を拡大するとともに、外国人研究者・留学生の受け入れを積極的に推進し、アジア・北方圏をはじめとする世界の人々との文化的・社会的交流の促進を目指す。

全人教育

札幌農学校は、農業専門家の養成に止まらず、豊かな人間性と高い知性を兼ね備え、広い教養を身につけた人間の育成を図った。このことは、内村鑑三、志賀重昂、新渡戸稲造、有島武郎など思想・文学をはじめ、人文社会分野における優れた人材を次々に輩出したことにも示されている。北海道大学における全人教育の理念は、今日に至るまで、専門的知識を活用するための総合的判断力と高い識見を備えた人材育成の基盤としての教養教育を重視する伝統として継承されている。

この理念をさらに発展させるために、北海道大学は、豊かな人間性と高い知性を涵養する幅広い人間教育を進め、自由・自主独立の精神の涵養と自律的個の確立を図るとともに、人権を尊重し、社会的要請に的確に対応しうる基盤的能力の育成を目指す。

実学の重視

実学の重視という理念は、札幌農学校が設立後の様々な苦難を乗り越えて総合大学へと発展する過程において二つの意味を含みつつ定着した。即ち現実世界と一体となった普遍的学問の創造としての研究と、基礎研究のみならず応用や実用化を重んじ研究成果の社会還元を重視するという意味である。北海道の広大な自然の中で行なわれた宮部金吾の植物の研究や中谷宇吉郎による雪の研究等は、身近な現象を芽として普遍的真理を創造した研究の精華であったし、北海道大学における研究の中には、北海道の産業とともに発展したものが少なくない。

北海道大学は、実学重視の理念の普遍的かつ今日的意義を追求し、現実世界と一体となった普遍的真理や、北海道の特性を生かした学問の創造を推進するとともに、産学官の連携協働の拡大を通じて、研究成果を北海道、さらに日本、世界に還元する。あわせて大学院における高度な専門家及び職業人の養成並びに社会人教育を充実することを目指す。

Contents

- 基本理念と長期目標
- 沿革 …… 2~4
- 組織・財政
  - 教育研究組織図 …… 5
  - 運営組織図・事務組織図 …… 6
  - 役員等・経営協議会委員・教育研究評議会評議員 …… 7
  - 部局長等 …… 7・8
  - 栄誉 …… 9・10
  - 教職員数 …… 11
  - 大学院・学部 …… 12~20
  - 附置研究所 …… 21・22
  - 研究センター …… 22
  - 学内共同施設 …… 23
  - 総合博物館 …… 24
  - 大学文書館 …… 24
  - 附属図書館 …… 25
  - 北海道大学病院 …… 26
  - 国際連携研究教育局 …… 27
  - 創成研究機構 …… 28
  - 高等教育推進機構 …… 29
  - 大学院教育推進機構 …… 29
  - 産学・地域協働推進機構 …… 30
  - サステイナビリティ推進機構 …… 31
  - 技術支援本部 …… 32
  - 情報環境推進本部 …… 32
  - アドミッション本部 …… 32
  - 安全衛生本部 …… 32
  - 大学力強化推進本部 …… 33
  - 総合IR本部 …… 33
  - 国際連携推進本部 …… 33
  - アイヌ共生推進本部 …… 33
  - ダイバーシティ・インクルージョン推進本部 …… 34
  - 広報・社会連携本部 …… 34
  - 質保証推進本部 …… 34
  - 半導体拠点形成推進本部 …… 34
  - 統合URA本部 …… 35
  - 2024年度 収入・支出予算 …… 36
  - 外部資金受入／科学研究費助成事業 …… 36
- 学生
  - 学生数 …… 37・38
  - 入学状況 …… 39・40
  - 卒業・修了者数（学位授与数） …… 41
  - 進路状況 …… 42
  - 新渡戸カレッジ …… 43
  - 就職支援 …… 43
- 国際交流
  - 日本人留学生数 …… 44
  - 外国人留学生数 …… 45・46
  - 国際交流協定締結状況 …… 47~53
  - 現代日本学プログラム課程 …… 54
  - Integrated Science Program …… 54
  - Hokkaido サマー・インスティテュート（HSI） …… 55
  - 海外ラーニング・サテライト（LS） …… 55
  - One program for Global Goals（OGGs） …… 55
- 寄附講座・公開講座等の実施状況
  - 寄附講座・産業創出講座等 …… 56
  - 公開講座・リカレント教育等 …… 56
- 全学的な教育・研究体制
  - 産学官連携・研究支援 …… 57・58
  - 教育・研究プログラム …… 59・60
- キャンパス
  - 土地・建物・船舶 …… 61
  - 札幌キャンパス・函館キャンパス …… 62
  - 札幌キャンパス施設配置図 …… 63
  - 施設所在地一覧 …… 64・65

沿　革

● 設置改廃関係　● 歴代総長関係

「札幌農学校時代」 1876年～

明治 9年（1876） 7月	● マサチューセッツ農科大学長W. S. クラークが札幌農学校教頭として、教師ホイーラーと教師ペンハロー及び学生11人とともに札幌に到着
8月	● 14日、札幌農学校開校式挙行（本学開学記念日） ● 調所広丈（開拓少判官）が校長兼務
12月	● 書籍庫（後の図書館）新築
11年（1878） 10月	● 演武場（現在の時計台）竣工
14年（1881） 2月	● 森　源三（開拓権少書記官）が校長兼務
19年（1886） 7月	● 植物園竣工
12月	● 佐藤秀顕（北海道庁理事官）が校長事務取扱兼務
20年（1887） 3月	● 佐藤昌介が幹事（校長職務代理）兼務
21年（1888） 12月	● 橋口文蔵が校長に就任
24年（1891） 8月	● 佐藤昌介が校長心得に就任
27年（1894） 4月	● 佐藤昌介が校長に就任

「東北帝国大学農科大学時代」 1907年～

明治40年（1907） 9月	● 東北帝国大学が設置され、札幌農学校が東北帝国大学農科大学となり、大学予科などを付設（9月11日、開学式挙行） ● 書籍庫を図書館と改称 ● 佐藤昌介が東北帝国大学農科大学長に就任
42年（1909） 2月	● 練習船おしょろ丸新設

「北海道帝国大学時代」 1918年～

大正 7年（1918） 4月	● 北海道帝国大学が設置され、東北帝国大学農科大学が北海道帝国大学農科大学となった ● 佐藤昌介が北海道帝国大学総長に就任（北海道帝国大学農科大学長兼務）
8年（1919） 2月	● 農学部設置（農科大学を改称） ● 医学部設置
10年（1921） 4月	● 医学部附属医院設置（同年11月診療開始）
11年（1922） 5月	● 図書館を附属図書館と改称
13年（1924） 9月	● 工学部設置
昭和 5年（1930） 4月	● 理学部設置
12月	● 南　鷹次郎が総長に就任
8年（1933） 12月	● 高岡熊雄が総長に就任
12年（1937） 12月	● 今　裕が総長に就任
16年（1941） 11月	● 低温科学研究所設置
18年（1943） 2月	● 触媒研究所設置 ● 超短波研究所設置
20年（1945） 7月	● 事務局、学生部設置
11月	● 伊藤誠哉が総長に就任
21年（1946） 3月	● 超短波研究所を応用電気研究所と改称
22年（1947） 4月	● 法文学部設置

「北海道大学時代」 1947年～

昭和22年（1947） 10月	● 北海道帝国大学が北海道大学となった
24年（1949） 5月	● 国立学校設置法が公布・施行され、新制の北海道大学（法文・教育・理・医・工・農・水産（函館市）の各学部）設置 ● 医学部附属医院を医学部附属病院と改称 ● 伊藤誠哉が北海道大学長に就任 ● 練習船北星丸新設
6月	● 教養学科（昭26.4 ～一般教養部）設置
25年（1950） 3月	● 大学予科廃止
4月	● 結核研究所設置 ● 法文学部が文学部と法経学部に分離
10月	● 島　善鄰が学長に就任
27年（1952） 4月	● 獣医学部設置
28年（1953） 4月	● 新制大学院（文・教育・法・経済・理・工・農・獣医・水産の各研究科）設置
8月	● 法経学部が法学部と経済学部に分離
29年（1954） 10月	● 杉野目晴貞が学長に就任
30年（1955） 4月	● 大学院に医学研究科を設置
32年（1957） 7月	● 一般教養部を教養部と改称
33年（1958） 4月	● 大学院に薬学研究科を設置
36年（1961） 5月	● 工業教員養成所設置（昭44.3廃止）
40年（1965） 4月	● 薬学部設置
41年（1966） 10月	● 古市二郎が学長に就任
42年（1967） 2月	● 古市二郎学長逝去に伴い阿部　與が学長事務取扱に就任
5月	● 堀内壽郎が学長に就任
6月	● 歯学部設置
8月	● 歯学部附属病院開院
44年（1969） 4月	● 附属図書館に教養分館を設置
45年（1970） 4月	● 大型計算機センター（全国共同利用施設）設置
46年（1971） 3月	● 研究調査船うしお丸新設
5月	● 丹羽貴知蔵が学長に就任
47年（1972） 5月	● 保健管理センター設置 ● 体育指導センター設置
49年（1974） 4月	● 大学院に歯学研究科を設置
6月	● 結核研究所が免疫科学研究所に改組

50年(1975)	5月	● 今村成和が学長に就任
52年(1977)	4月	● 大学院に環境科学研究科を設置
53年(1978)	4月	● スラブ研究センター設置 ● アイソトープ総合センター設置
54年(1979)	4月	● 情報処理教育センター設置 ● 機器分析センター設置
55年(1980)	10月	● 医療技術短期大学部設置
56年(1981)	4月	● 言語文化部設置 ● 実験生物センター設置
	5月	● 有江幹男が学長に就任
60年(1985)	4月	● 遺伝子実験施設設置
62年(1987)	5月	● 伴　義雄が学長に就任
平成元年(1989)	5月	● 触媒化学研究センター（全国共同利用施設）設置（触媒研究所廃止）
2年(1990)	6月	● スラブ研究センターが全国共同利用施設に改組
3年(1991)	4月	● 留学生センター設置 ● 量子界面エレクトロニクス研究センター設置
	5月	● 廣重　力が学長に就任
4年(1992)	4月	● 応用電気研究所が電子科学研究所に改組
5年(1993)	4月	● 大学院に地球環境科学研究科を設置（大学院環境科学研究科廃止）
6年(1994)	6月	● エネルギー先端工学研究センター設置
7年(1995)	4月	● 教養部廃止 ● 高等教育機能開発総合センター設置 ● 低温科学研究所が全国共同利用施設に改組 ● 大学院の理学研究科、獣医学研究科が大学院講座制に移行（いわゆる大学院重点化） ● 環境保全センター設置 ● 附属図書館の教養分館を北分館と改称
	5月	● 丹保憲仁が総長に就任
8年(1996)	5月	● 先端科学技術共同研究センター設置
	8月	● ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー設置
9年(1997)	4月	● 大学院の工学研究科が大学院講座制に移行
10年(1998)	4月	● 大学院の薬学研究科が大学院講座制に移行
11年(1999)	4月	● 大学院の農学研究科が大学院講座制に移行 ● 情報メディア教育研究総合センター設置（情報処理教育センター廃止） ● 総合博物館設置
12年(2000)	4月	● 大学院の文学研究科、教育学研究科、法学研究科、経済学研究科、医学研究科、歯学研究科、水産科学研究科が大学院講座制に移行 ● 大学院に国際広報メディア研究科を設置 ● 遺伝子病制御研究所設置（免疫科学研究所改組、医学部附属癌研究施設廃止） ● 北ユーラシア・北太平洋地域研究センター設置
13年(2001)	4月	● 北方生物圏フィールド科学センターの設置に伴い、理学部附属臨海実験所・海藻研究施設、農学部附属植物園・農場・演習林・牧場、水産学部附属洞爺湖臨湖実験所・臼尻水産実験所・七飯養魚実習施設廃止 ● 先端科学技術共同研究センターの整備に伴い、理学部附属動物染色体研究施設、実験生物センター、遺伝子実験施設廃止 ● 量子集積エレクトロニクス研究センター設置（量子界面エレクトロニクス研究センター廃止）
	5月	● 中村睦男が総長に就任
14年(2002)	2月	● 創成科学研究機構設置
	3月	● 練習船北星丸廃止
	4月	● 研究調査船うしお丸を練習船うしお丸と改称
15年(2003)	4月	● 情報基盤センター設置（大型計算機センター、情報メディア教育研究総合センター廃止）
	9月	● 脳科学研究教育センター設置
	10月	● 北海道大学病院設置（医学部附属病院と歯学部附属病院を統合） ● 知的財産本部設置

「国立大学法人北海道大学時代」 2004年～

平成16年(2004)	4月	● 北海道大学が国立大学法人北海道大学となった ● 大学院に情報科学研究科を設置 ● エネルギー変換マテリアル研究センター設置（エネルギー先端工学研究センター廃止）
17年(2005)	3月	● 北ユーラシア・北太平洋地域研究センター廃止
	4月	● 大学院に水産科学研究院、地球環境科学研究院、水産科学院、環境科学院を設置（大学院水産科学研究科、地球環境科学研究科廃止） ● 大学院に公共政策学連携研究部、公共政策学教育部を設置 ● 創成科学共同研究機構設置（先端科学技術共同研究センターと創成科学研究機構を統合） ● 体育指導センターが高等教育機能開発総合センターに統合 ● 人獣共通感染症リサーチセンター設置 ● アドミッションセンター設置
	5月	● 大学文書館設置
18年(2006)	4月	● 大学院に理学研究院、薬学研究院、農学研究院、先端生命科学研究院、理学院、農学院、生命科学院を設置（大学院理学研究科、薬学研究科、農学研究科廃止） ● 観光学高等研究センター設置
19年(2007)	3月	● 教育研究支援本部（運営組織）設置 ● 医療技術短期大学部廃止
	4月	● 情報環境推進本部（運営組織）設置 ● 大学院に教育学研究院、メディア・コミュニケーション研究院、教育学院、国際広報メディア・観光学院を設置（大学院教育学研究科、国際広報メディア研究科、言語文化部廃止） ● 外国語教育センター設置 ● アイヌ・先住民研究センター設置 ● 社会科学実験研究センター設置
	5月	● 佐伯　浩が総長に就任
	10月	● 知的財産本部を廃止し知財・産学連携本部（運営組織）へ移行
20年(2008)	4月	● 大学院に保健科学研究院、保健科学院を設置 ● 情報法政策学研究センター設置 ● 環境ナノ・バイオ工学研究センター設置 ● 数学連携研究センター設置 ● サステイナビリティ学教育研究センター設置 ● アドミッションセンターが学内共同教育研究施設から運営組織に移行
21年(2009)	4月	● 知財・産学連携本部（運営組織）を産学連携本部（運営組織）に改組 ● 人材育成本部（運営組織）設置 ● トポロジー理工学教育研究センター設置 ● 創成研究機構（運営組織）設置（創成科学共同研究機構と機器分析センターを廃止）

	8月	● 附属図書館の北分館を北図書館と改称
22年（2010）	4月	● 大学院に工学研究院、工学院を設置（大学院工学研究科廃止） ● 大学院に総合化学院を設置 ● 環境健康科学研究教育センター設置 ● 保健センター設置（保健管理センター廃止） ● エネルギー変換マテリアル研究センターを廃止し、大学院工学研究院附属施設（エネルギー・マテリアル融合領域研究センター）へ移行 ● 低温科学研究所、電子科学研究所、遺伝子病制御研究所、触媒化学研究センター、スラブ研究センター、情報基盤センター、人獣共通感染症リサーチセンターが共同利用・共同研究拠点に認定
	7月	● 国際本部（運営組織）設置（留学生センターを同本部内に移行）
	10月	● 高等教育推進機構（運営組織）設置（高等教育機能開発総合センターを廃止し、同機構内に移行）
	11月	● サステイナブルキャンパス推進本部（運営組織）設置
23年（2011）	3月	● 安全衛生本部（運営組織）設置
	4月	● 探索医療教育研究センター設置 ● ベンチャービジネス・ラボラトリーを知識メディア・ラボラトリーに改称 ● 環境保全センターを廃止し、サステイナブルキャンパス推進本部（運営組織）内に移行 ● 練習船おしょろ丸が教育関係共同利用拠点に認定
24年（2012）	7月	● 北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション、北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション（厚岸臨海実験所、室蘭臨海実験所）が教育関係共同利用拠点に認定
25年（2013）	4月	● 山口佳三が総長に就任
26年（2014）	2月	● 大学力強化推進本部（運営組織）設置
	4月	● フード＆メディカルイノベーション推進本部（運営組織）設置 ● 国際連携研究教育局設置 ● スラブ研究センターをスラブ・ユーラシア研究センターに改称 ● 環境ナノ・バイオ工学研究センターを次世代都市代謝教育研究センターに改称
	9月	● 探索医療教育研究センター廃止
27年（2015）	3月	● 知識メディア・ラボラトリー廃止 ● 情報法政策学研究センター廃止 ● 次世代都市代謝教育研究センター廃止 ● 数学連携研究センター廃止 ● トポロジー理工学教育研究センター廃止
	4月	● 北極域研究センター設置 ● 埋蔵文化財調査センター設置 ● 産学・地域協働推進機構（運営組織）設置（産学連携本部、フード＆メディカルイノベーション推進本部を廃止し、同機構内に移行）
	7月	● 総合IR室（運営組織）設置 ● 北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション（臼尻水産実験所、七飯淡水実験所、忍路臨海実験所）、高等教育推進機構（高等教育研修センター）が教育関係共同利用拠点に認定
	10月	● 触媒科学研究所設置（触媒化学研究センター廃止）
28年（2016）	3月	● サステイナビリティ学教育研究センター廃止
	4月	● 練習船おしょろ丸が教育関係共同利用拠点に再認定 ● 低温科学研究所、電子科学研究所、遺伝子病制御研究所、触媒科学研究所、スラブ・ユーラシア研究センター、情報基盤センター、人獣共通感染症リサーチセンターが共同利用・共同研究拠点に継続認定 ● 北極域研究センターが共同利用・共同研究拠点に新規認定
	10月	● 国際連携機構（運営組織）設置（国際本部廃止）
29年（2017）	4月	● 名和豊春が総長に就任 ● 大学院に医理工学院を設置 ● 大学院に国際感染症学院を設置 ● 大学院に国際食資源学院を設置 ● 大学院に経済学研究院、医学研究院、歯学研究院、獣医学研究院、経済学院、医学院、歯学院、獣医学院を設置（大学院経済学研究科、医学研究科、歯学研究科、獣医学研究科廃止） ● 北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション、北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション（厚岸臨海実験所、室蘭臨海実験所）が教育関係共同利用拠点に再認定
	7月	● 数理・データサイエンス教育研究センター設置
30年（2018）	4月	● サステイナブルキャンパスマネジメント本部（運営組織）設置（サステイナブルキャンパス推進本部廃止）
	8月	● 学生相談総合センター設置
31年（2019）	4月	● 大学院に文学研究院、情報科学研究院、文学院、情報科学院を設置（大学院文学研究科、情報科学研究科廃止） ● 広域複合災害研究センター設置
令和元年（2019）	7月	● 人間知・脳・AI研究教育センター設置
2年（2020）	4月	● 北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション（臼尻水産実験所、七飯淡水実験所、忍路臨海実験所）、高等教育推進機構（高等教育研修センター）が教育関係共同利用拠点に再認定
	6月	● 名和豊春総長解任に伴い笠原正典が総長代行に就任
	10月	● 寳金清博が総長に就任
3年（2021）	4月	● 人獣共通感染症国際共同研究所設置（人獣共通感染症リサーチセンター廃止） ● 練習船おしょろ丸が教育関係共同利用拠点に再認定
	8月	● サステイナビリティ推進機構（運営組織）設置（サステイナブルキャンパスマネジメント本部を同機構内に移行）
4年（2022）	4月	● アイヌ共生推進本部（運営組織）設置 ● 大学院教育推進機構（運営組織）設置 ● ダイバーシティ・インクルージョン推進本部（運営組織）設置（人材育成本部を廃止し、ダイバーシティ・インクルージョン推進本部、創成研究機構及び大学院教育推進機構に移行） ● 北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション、北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション（厚岸臨海実験所、室蘭臨海実験所）が教育関係共同利用拠点に再認定 ● 低温科学研究所、電子科学研究所、遺伝子病制御研究所、触媒科学研究所、スラブ・ユーラシア研究センター、情報基盤センター、人獣共通感染症国際共同研究所が共同利用・共同研究拠点に継続認定
5年（2023）	4月	● 総合IR室（運営組織）を総合IR本部（運営組織）に改称 ● 広報・社会連携本部（運営組織）設置 ● 質保証推進本部（運営組織）設置
	10月	● 半導体拠点形成推進本部（運営組織）設置 ● One Health リサーチセンター設置
6年（2024）	4月	● アドミッションセンター（運営組織）をアドミッション本部（運営組織）に改称 ● 国際連携機構（運営組織）を国際連携推進本部（運営組織）に改称 ● 統合URA本部（運営組織）設置

教育研究組織図

2024年4月1日現在



共同利用・共同研究拠点 (7)

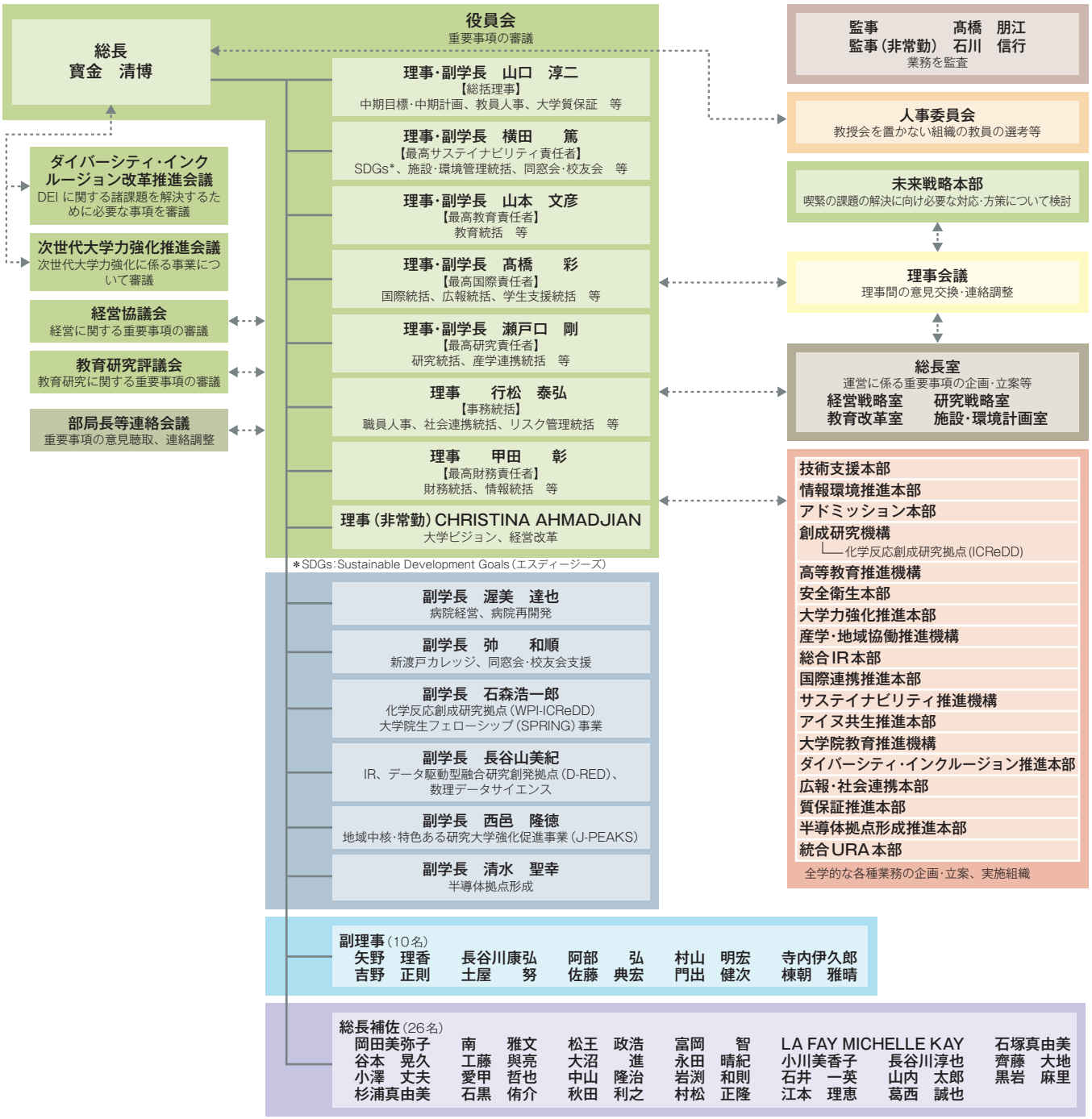
- 低温科学研究所
- 電子科学研究所
- 遺伝子病制御研究所
- スラブ・ユーラシア研究センター
- 人獣共通感染症国際共同研究所
- 触媒科学研究所
- 情報基盤センター

教育関係共同利用拠点 (5)

- 練習船おしょろ丸
- 北方生物圏フィールド科学センター
  - 森林圏ステーション
  - 水　圏ステーション[厚岸 / 室蘭]
  - 水　圏ステーション[臼尻 / 七飯 / 忍路]
- 大学院教育推進機構高等教育研修センター

運営組織図

2024年5月1日現在



事務組織図

2024年4月1日現在

事務局	総務企画部（秘書室、総務課（安全衛生室）、企画課、人事課（厚生労務室）、情報企画課）
	財務部（主計課（財務管理室）、経理課、調達課、資産運用管理課）
	学務部（学務企画課（大学院教育改革推進室）、教育推進課、学生支援課、入試課、キャリア支援課、国際交流課）
	研究推進部（研究振興企画課（研究公正推進室）、研究支援課（化学反応創成研究拠点事務室、ワクチン研究開発拠点事務室））
	施設部（施設企画課、環境配慮促進課、施設整備課）
	国際部（国際企画課、国際連携課）
	社会共創部（社会連携課、産学連携課、広報課（卒業生・基金室））
教育研究組織の事務部	文学事務部、教育学事務部、法学研究科・法学部事務部、経済学事務部、理学・生命科学事務部、医学系事務部、歯学事務部、薬学事務部、工学系事務部、農学・食資源学事務部、獣医学系事務部、函館キャンパス事務部、病院事務部、環境科学事務部、メディア・観光学事務部、低温科学研究所事務部、附属図書館事務部、北キャンパス合同事務部、北方生物圏フィールド科学センター事務部
監査室	
監事支援室	

役員等・経営協議会委員・教育研究評議会評議員

2024年5月1日現在

北海道大学役員	
総長	寶金清博
理事・副学長	山口淳二
理事・副学長	横田篤
理事・副学長	山本文彦
理事・副学長	髙橋彩
理事・副学長	瀬戸口剛
理事	行松泰弘
理事	甲田彰
理事（非常勤）	CHRISTINA AHMADJIAN
監事	髙橋朋江
監事（非常勤）	石川信行
副学長（理事以外の者）	
北海道大学病院長	渥美達也
文学研究院教授	弥和順
理学研究院教授	石森浩一郎
情報科学研究院教授	長谷山美紀
創成研究機構特任教授	西邑隆徳
半導体拠点形成推進本部教授	清水聖幸
副理事	
保健科学研究院長	矢野理香
副理事（専任）	長谷川康弘
統合URA本部特任教授	阿部弘
情報科学研究院特任教授	村山明宏
産学・地域協働推進機構特任教授	寺内伊久郎
産学・地域協働推進機構特任教授	吉野正則
産学・地域協働推進機構特任教授	土屋努
北海道大学病院教授	佐藤典宏
先端生命科学研究院教授	門出健次
情報基盤センター長	棟朝雅晴
総長補佐	
経済学研究院教授	岡田美弥子
薬学研究院教授	南雅文
理学研究院教授	松王政浩
工学研究院教授	富岡智
文学研究院教授	LA FAY MICHELLE KAY
獣医学研究院教授	石塚真由美
文学研究院教授	谷本晃久
医学研究院教授	工藤與亮
文学研究院教授	大沼進
工学研究院教授	永田晴紀
薬学研究院教授	小川美香子
触媒科学研究所教授	長谷川淳也
工学研究院准教授	齊藤大地
工学研究院教授	小澤丈夫
農学研究院教授	愛甲哲也
公共政策学連携研究部教授	中山隆治
農学研究院教授	岩渕和則
工学研究院教授	石井一英
保健科学研究院教授	山内太郎
理学研究院教授	黒岩麻里
大学院教育推進機構准教授	杉浦真由美
メディア・コミュニケーション研究院准教授	石黒侑介
理学研究院教授	秋田利之
文学研究院教授	村松正隆
高等教育推進機構教授	江本理恵
量子集積エレクトロニクス研究センター教授	葛西誠也

経営協議会委員	
学内委員	
総　長	寶金清博
理　事（副学長）	山口淳二
理　事（副学長）	横田篤
理　事（副学長）	山本文彦
理　事（副学長）	髙橋彩
理　事（副学長）	瀬戸口剛
理　事	行松泰弘
理　事	甲田彰
理　事（非常勤）	CHRISTINA AHMADJIAN
病院長	渥美達也
学外委員	
北海道経済産業局長	岩永正嗣
京都精華大学教授（前京都精華大学学長）	OUSSOUBY SACKO
北海道ガス株式会社代表取締役会長	大槻博
京都大学名誉教授	河合江理子
室蘭工業大学特任教授（前室蘭工業大学学長）	空閑良壽
中外製薬株式会社特別顧問	小坂達朗
地方独立行政法人北海道立総合研究機構理事長	小髙咲
北海道大学校友会エルム会長	杉江和男
北海道経済連合会会長 北海道電力株式会社代表取締役会長	藤井裕
一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク共同代表理事	三輪敦子
日本大学常務理事 特定非営利活動法人ウッドデッキ代表理事	渡辺美代子

教育研究評議会評議員	
総長	寶金清博
理事・副学長	山口淳二
理事・副学長	横田篤
理事・副学長	山本文彦
理事・副学長	髙橋彩
理事・副学長	瀬戸口剛
理事	行松泰弘
理事	甲田彰
理事（非常勤）	CHRISTINA AHMADJIAN
大学院法学研究科長	尾崎一郎
大学院法学研究科（法学部）	佐々木雅寿
大学院水産科学研究院長	都木靖彰
大学院水産科学研究院（水産学部）	藤森康澄
大学院地球環境科学研究院長	谷本陽一
大学院理学研究院長	網塚浩
大学院理学院長	永井隆哉
大学院理学研究院（理学部）	村越敬
大学院薬学研究院長	木原章雄
大学院薬学研究院（薬学部）	市川聡
大学院農学研究院長	野口伸
大学院農学研究院（農学部）	久保友彦
大学院先端生命科学研究院長	芳賀永
大学院生命科学院長	佐藤美洋
大学院教育学研究院長	辻智子
大学院教育学研究院（教育学部）	近藤健一郎
大学院メディア・コミュニケーション研究院長	奥聡
大学院保健科学研究院長	矢野理香
大学院工学研究院長	幅崎浩樹
大学院工学院長	泉典洋
大学院工学研究院（工学部）	林重成
大学院総合化学院長	忠永清治
大学院経済学研究院長	久保淳司
大学院経済学研究院（経済学部）	髙木真吾
大学院医学研究院長	畠山鎮次
大学院医学研究院（医学部）	田中伸哉
大学院歯学研究院長	網塚憲生
大学院歯学研究院（歯学部）	宮治裕史
大学院獣医学研究院長	滝口満喜
大学院獣医学院長	石塚真由美
大学院獣医学研究院（獣医学部）	迫田義博
大学院医理工学院長	久下裕司
大学院国際感染症学院長	堀内基広
大学院国際食資源学院長	曾根輝雄
大学院文学研究院長	川端康弘
大学院文学研究院（文学部）	加藤重広
大学院情報科学研究院長	近野敦
大学院公共政策学教育部長	山崎幹根
北海道大学病院長	渥美達也
低温科学研究所長	渡部直樹
電子科学研究所長	居城邦治
遺伝子病制御研究所長	村上正晃
触媒科学研究所長	清水研一
人獣共通感染症国際共同研究所長	髙田礼人
スラブ・ユーラシア研究センター長	長縄宣博
情報基盤センター長	棟朝雅晴
北方生物圏フィールド科学センター長	宮下和士
外国語教育センター長	濵井祐三子

部局長等

2024年4月1日現在

運営組織	
技術支援本部長	行松泰弘
情報環境推進本部長	甲田彰
アドミッション本部長	山本文彦
創成研究機構長	瀬戸口剛
高等教育推進機構長	山本文彦
安全衛生本部長	行松泰弘
大学力強化推進本部長	寶金清博
産学・地域協働推進機構長	瀬戸口剛
総合IR本部長	長谷山美紀
国際連携推進本部長	髙橋彩
サステイナビリティ推進機構長	横田篤

アイヌ共生推進本部長	山本文彦
大学院教育推進機構長	山本文彦
ダイバーシティ・インクルージョン推進本部長	山口淳二
広報・社会連携本部長	行松泰弘
質保証推進本部長	山口淳二
半導体拠点形成推進本部長	山口淳二
統合URA本部長	瀬戸口剛
大学院・学部	
法学研究科長・法学部長	尾﨑一郎
水産科学院長・水産科学研究院長・水産学部長	都木靖彰
環境科学院長・地球環境科学研究院長	谷本陽一
理学院長	永井隆哉
理学研究院長・理学部長	網塚浩
薬学研究院長・薬学部長	木原章雄
農学院長・農学研究院長・農学部長	野口伸
生命科学院長	佐藤美洋
先端生命科学研究院長	芳賀永
教育学院長・教育学研究院長・教育学部長	辻智子
国際広報メディア・観光学院長・メディア・コミュニケーション研究院長	奥聡
保健科学院長・保健科学研究院長	矢野理香
工学院長	泉典洋
工学研究院長・工学部長	幅﨑浩樹
総合化学院長	忠永清治
経済学院長・経済学研究院長・経済学部長	久保淳司
医学院長・医学研究院長・医学部長	畠山鎮次
歯学院長・歯学研究院長・歯学部長	網塚憲生
獣医学院長	石塚真由美
獣医学研究院長・獣医学部長	滝口満喜
医理工学院長	久下裕司
国際感染症学院長	堀内基広
国際食資源学院長	曾根輝雄
文学院長・文学研究院長・文学部長	川端康弘
情報科学院長・情報科学研究院長	近野敦
公共政策学教育部長・公共政策学連携研究部長	山崎幹根
北海道大学病院	
北海道大学病院長	渥美達也
附置研究所	
低温科学研究所長	渡部直樹
電子科学研究所長	居城邦治
遺伝子病制御研究所長	村上正晃
触媒科学研究所長	清水研一
人獣共通感染症国際共同研究所長	髙田礼人
附属図書館	
館長	山本文彦
副館長・北図書館長	稲葉睦
研究センター	
スラブ・ユーラシア研究センター長	長縄宣博
情報基盤センター長	棟朝雅晴
学内共同研究施設	
アイソトープ総合センター長	工藤與亮
量子集積エレクトロニクス研究センター長	本久順一
北方生物圏フィールド科学センター長	宮下和士
観光学高等研究センター長	山村高淑
アイヌ・先住民研究センター長	山崎幸治
社会科学実験研究センター長	大沼進
環境健康科学研究教育センター長	山内太郎
北極域研究センター長	深町康
広域複合災害研究センター長	佐々木貴信
One Health リサーチセンター長	堀内基広
学内共同教育施設	
脳科学研究教育センター長	南雅文
外国語教育センター長	濵井祐三子
数理・データサイエンス教育研究センター長	大鐘武雄
人間知・脳・AI研究教育センター長	田口茂
特定業務施設	
総合博物館長	坪田敏男
大学文書館長	山本文彦
学生相談総合センター長	安達潤
保健センター長	朝倉聡
埋蔵文化財調査センター長	高瀬克範
附属教育研究施設	
法学研究科　高等法政教育研究センター長	桑原朝子
理学研究院	
地震火山研究観測センター長	髙橋浩晃
ゲノムダイナミクス研究センター長	小川宏人
原子核反応データベース研究開発センター長	野村昴亮
先端生命科学研究院　次世代物質生命科学研究センター長	門出健次
教育学研究院　子ども発達臨床研究センター長	松田康子
工学研究院　エネルギー・マテリアル融合領域研究センター長	渡辺精一
医学研究院　動物実験施設長	大場雄介
獣医学研究院　動物病院長	滝口満喜
公共政策学連携研究部　公共政策学研究センター長	宇野二朗
薬学部　薬用植物園長	脇本敏幸
水産学部	
練習船おしょろ丸船長	亀井佳彦
練習船うしお丸船長	坂岡桂一郎
低温科学研究所　環オホーツク観測研究センター長	西岡純
電子科学研究所	
グリーンナノテクノロジー研究センター長	松尾保孝
社会創造数学研究センター長	長山雅晴
遺伝子病制御研究所	
動物実験施設長	清野研一郎
感染癌研究センター長	園下将大
触媒科学研究所　触媒連携研究センター長	中野環
国際連携研究教育局	
国際連携研究教育局長	實金清博
事務組織	
事務局長	
企画調整役	羽澤明文
総務企画部長	平松亨
秘書室長（兼務）	乾優紀子
総務課長	乾優紀子
安全衛生室長	里眞理子
企画課長	小澤嘉麿
人事課長	玉城直
厚生労務室長	藤瀬智雄
情報企画課長	對馬秀俊
財務部長	加賀谷次朗
主計課長	今泉守正
財務管理室長	熊谷正広
経理課長	佐藤哲生
調達課長	馬場勝浩
資産運用管理課長	島谷知克
学務部長	平田公明
学務企画課長	的野裕司
大学院教育改革推進室長	芳岡洋
教育推進課長	土本光一
学生支援課長	八戸勇人
入試課長	山本透
キャリア支援課長	西村直樹
国際交流課長	川﨑直
研究推進部長	辻山隆
研究振興企画課長	竹内佑介
研究公正推進室長	山岡寧子
研究支援課長	石田出
化学反応創成研究拠点事務室長	菅原育哉
ワクチン研究開発拠点事務室長	柳橋光人
施設部長	平野正幸
施設企画課長	青山寛之
環境配慮促進課長	空橋博幸
施設整備課長	押田聡
国際部長	秦絵里
国際企画課長	佐藤哲也
国際連携課長	馬渕奈美
社会共創部長	辻賢司
社会共創部次長	松橋和哉
社会連携課長	浅野智裕
産学連携課長（兼務）	松橋和哉
広報課長	野口明広
卒業生・基金室長	笹原聡
監査室長（兼務）	羽澤明文
監事支援室長（兼務）	羽澤明文
文学事務部事務長	泉澤成実
教育学事務部事務長	及川晃男
法学研究科・法学部事務長	岡野賢
経済学事務部事務長	土橋祐美
理学・生命科学事務部長（事務課長　兼務）	岩佐俊明
医学系事務部長	眞野茂樹
総務課長	木村美佳
会計課長	吉田茂
保健科学研究院事務課長	蟹口宏幸
歯学事務部事務長	髙橋貴代美
薬学事務部事務長	菅原暢廣
工学系事務部長	佐々木好美
総務課長	岡村康司
経理課長	長南敏幸
教務課長	鈴木百江
情報科学研究院事務課長	佐藤規久
農学・食資源学事務部事務長	吉田年克
獣医学系事務部事務長	横岡政紀
函館キャンパス事務部事務長	小笠原美勝
病院事務部長	長川武司
総務課長	壬生篤志
人事労務管理室長	船曳康徳
経営企画課長	小守林訓
管理課長	今田有治
医事課長	折田朋子
医療支援課長	久米繁輝
新病院デザイン課長	小泉雅也
環境科学事務部事務長	原田由美
メディア・観光学事務部事務長	勘原和彦
低温科学研究所事務長	清水智之
附属図書館事務部長	久保田壮活
管理課長	樋口秀樹
利用支援課長	横井有紀
研究支援課長	鵜澤和往
北キャンパス合同事務部事務長	小田切和博
北方生物圏フィールド科学センター事務長	舘山雅樹

栄　誉 2024年4月1日現在

ノーベル賞

鈴木　章（ユニバーシティプロフェッサー・名誉教授）

2010年 ノーベル化学賞受賞





The Nobel Prize® and the Nobel Prize® medal design mark are registered trademarks of the Nobel Foundation.

- 有機ホウ素化合物のクロスカップリング反応に関する研究による受賞
- 受賞対象となった鈴木カップリング反応は、極めて実用性の高い合成反応として世界中で広く認知
- 医薬品や液晶材料など、高い機能をもつ有機分子の合成に広く利用

ノーベル賞

リスト・ベンジャミン（ユニバーシティプロフェッサー・特任教授／マックス・プランク石炭研究所教授）

2021年　ノーベル化学賞受賞



- 不斉有機触媒の開発に関する研究による受賞
- プロリンを用いた不斉アルドール反応は、不斉有機触媒の分野の草分け的研究として世界中で広く認知
- より安定・安価で環境にもやさしい有機分子触媒は、今では医薬品などの合成にも広く利用

ICReDD
Institute for Chemical Reaction Design and Discovery
北海道大学 化学反応創成研究拠点

wpi
World Premier International Research Center Initiative

文化勲章

受章者	受章年	受章時の職名	主な業績
宮部金吾	1946年	名誉教授	植物学全般に関する研究
鈴木章	2010年	名誉教授	有機ホウ素化合物のクロスカップリング反応に関する研究

文化功労者

受賞者	受賞年	受賞時の職名	主な業績
松村松年	1954年	名誉教授	昆虫学全般に関する研究
伊藤誠哉	1959年	名誉教授	作物病害と菌類に関する植物病理学研究
坂村徹	1976年	名誉教授	小麦の染色体に関する植物細胞学やカビ類の植物生理学に関する研究
高橋萬右衞門	1995年	名誉教授	イネの遺伝に関する研究
鈴木章	2010年	名誉教授	有機ホウ素化合物のクロスカップリング反応に関する研究
山岸俊男	2013年	名誉教授	社会的ジレンマや信頼の研究
喜田宏	2017年	名誉教授	新型インフルエンザ出現メカニズムの解明
宇井理生	2018年	名誉教授	GTP結合タンパク質の発見と機能解明

日本学士院賞

受賞者	受賞年	受賞時の職名	受賞理由
今裕	1934年　※帝国学士院賞	医学部　教授	細胞の銀反応の研究
功力金二郎	1939年　※帝国学士院賞	理学部　教授	抽象空間の研究
堀内壽郎	1940年　※帝国学士院恩賜賞	理学部　教授	化学反応速度論の理論及実験的研究
中谷宇吉郎	1941年　※帝国学士院賞	理学部　教授	雪に関する研究
茅誠司	1942年　※帝国学士院賞	理学部　教授	強磁性結晶体の磁気的研究
鈴木醇	1949年	理学部　教授	超塩基性岩類並びにこれに附随する鉱床に関する研究
牧野佐二郎	1958年	理学部　教授	動物染色体の研究
福士貞吉	1958年	農学部　教授	植物ウィルス病の虫媒伝染に関する研究
長尾正人	1965年	農学部　教授	イネにおける十二連鎖群の研究
高橋萬右衞門	1965年	農学部　助教授	イネにおける十二連鎖群の研究
藤田宏達	1971年	文学部　教授	原始浄土思想の研究
石塚喜明	1975年	名誉教授	水稲の栄養生理学的研究とその応用（共同研究）
田中明	1975年	農学部　教授	水稲の栄養生理学的研究とその応用（共同研究）
横山泉	1981年	理学部　教授	重力異常の分布からみた火山の構造
伴義雄	1984年	薬学部　教授	インドールアルカロイドの合成研究
四方英四郎	1986年	農学部　教授	植物ウイルス及びウイロイドの研究
木下俊郎	1993年	農学部　教授	高等植物における細胞質と核の相互作用の解析及び作物育種への応用
大塚榮子	1996年	薬学部　教授	核酸の合成と機能に関する研究―合成*ras*遺伝子関連の研究を中心として（共同研究）
松野太郎	1997年	地球環境科学研究科　教授	中間圏・成層圏大気力学の解明
鈴木章	2004年	名誉教授	パラジウム触媒を活用する新有機合成反応の研究（共同研究）
喜田宏	2005年	獣医学研究科　教授	インフルエンザ制圧のための基礎的研究―家禽、家畜及びヒトの新型インフルエンザウイルスの出現機構の解明と抗体によるウイルス感染性中和の分子的基盤の確立―
田口正樹	2021年	名誉教授	ドイツ中世後期の国王裁判権と地域における紛争解決に関する研究
白土博樹	2022年	医学研究院　教授	がんの動体追跡放射線治療・粒子線治療に関する医理工学研究

教職員数 2024年5月1日現在

単位：人

組織	職種	総長		理事		監事		小計			教授		准教授		講師		助教		助手		小計			URA職		専門職		事務職員		技術職員		合計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
運営組織	役員	1		6	2	1	1	8	3	11																						8	3	11
	技術支援本部																															0	0	0
	情報環境推進本部																									2						2	0	2
	アドミッション本部																															0	0	0
	創成研究機構												3								3	0	3							3	5	6	5	11
	創成研究機構化学反応創成研究拠点										1 (9)	(2)	3	1				1			4	2	6									4	2	6
	創成研究機構データ駆動型融合研究創発拠点																															0	0	0
	創成研究機構ワクチン研究開発拠点										1										1	0	1									1	0	1
	高等教育推進機構										2	4	4	3	2	2	8	1			16	10	26							3	1	19	11	30
	安全衛生本部										3										3	0	3			1		1				5	0	5
	大学力強化推進本部																															0	0	0
	産学・地域協働推進機構																				0	0	0			5	1					5	1	6
	総合IR本部												1				1				2	0	2	2								4	0	4
	国際連携推進本部										1										1	0	1			1	2					2	2	4
	サステイナビリティ推進機構										1										1	0	1									1	0	1
	アイヌ共生推進本部													1							0	1	1									0	1	1
	大学院教育推進機構										2		1	3	1		2				6	3	9									6	3	9
	ダイバーシティ・インクルージョン推進本部																															0	0	0
	広報・社会連携本部										1										1	0	1				1					1	1	2
	質保障推進本部																				0	0	0									0	0	0
	半導体拠点形成推進本部										1										1	0	1									1	0	1
	統合URA本部																							8	5	1						9	5	14
教育研究組織	法学研究科・法学部										33	5	11	2			4	1		2	48	10	58				3					48	13	61
	水産科学院・水産科学研究院・水産学部										25	1	22				19	5			66	6	72							35		101	6	107
	環境科学院・地球環境科学研究院										19	1	22	1			8	1	1		50	3	53									50	3	53
	理学院・理学研究院・理学部										72	4	51	4	8	2	27	6	1		159	16	175				1			15	3	174	20	194
	薬学研究院・薬学部										15	3	9	1	5	1	17	5			46	10	56							1	2	47	12	59
	農学院・農学研究院・農学部										43	4	31	1	15		17	5			106	10	116							8	3	114	13	127
	生命科学院・先端生命科学研究院										8	1	8		1		7	3			24	4	28			2						26	4	30
	教育学院・教育学研究院・教育学部										10	7	12	1	2	1				1	24	10	34									24	10	34
	国際広報メディア・観光学院、メディア・コミュニケーション研究院										19	9	9	8	6	1	2	3			36	21	57									36	21	57
	保健科学院・保健科学研究院										12	8	8	7	5	3	11	11			36	29	65									36	29	65
	工学院・工学研究院・工学部										86	6	87	6	2		60	8			235	20	255			1	1			37	11	273	32	305
	総合化学院																															0	0	0
	経済学院・経済学研究院・経済学部										15	3	15	1	1	2	4	2			35	8	43				1					35	9	44
	医学院・医学研究院・医学部										32	3	23	5	18	2	44	12	1		118	22	140							6	7	124	29	153
	歯学院・歯学研究院・歯学部										19	1	14	3			22	23			55	27	82			1				2	2	58	29	87
	獣医学院・獣医学研究院・獣医学部										15	2	17		5		9	3			46	5	51							3		49	5	54
	医理工学院																															0	0	0
	国際感染症学院																															0	0	0
	国際食資源学院																															0	0	0
	文学院・文学研究院・文学部										46	8	14	10	3	3	6	2			69	23	92		3							69	26	95
	情報科学研究院										45	1	32	2	1	2	15				93	5	98									93	5	98
	公共政策学教育部・公共政策学連携研究部										11	1	5	1							16	2	18									16	2	18
	北海道大学病院										4	1	8	2	45	4	61	19			118	26	144							189	458	307	484	791
	低温科学研究所										15		8	1	1		16	2			40	3	43							9		49	3	52
	電子科学研究所										15	1	11				14	4			40	5	45							5	5	45	10	55
	遺伝子病制御研究所										9		7	4	1	2	5	2			22	8	30							3	4	25	12	37
	触媒科学研究所										7		6				6				19	0	19							6		25	0	25
	人獣共通感染症国際共同研究所										5	2	7	2	1		5	1			18	5	23							1	1	19	6	25
	スラブ・ユーラシア研究センター										9	1	2					1			11	2	13		1							11	3	14
	情報基盤センター										6	1	4				2				12	1	13									12	1	13
	アイソトープ総合センター										1						1				2	0	2							2		4	0	4
	量子集積エレクトロニクス研究センター										3		3								6	0	6									6	0	6
	北方生物圏フィールド科学センター										13	1	13	1			8				34	2	36							58	13	92	15	107
	観光学高等研究センター										2		2								4	0	4									4	0	4
	アイヌ・先住民研究センター										3		3	1			1	1			7	2	9									7	2	9
	社会科学実験研究センター																															0	0	0
	環境健康科学研究教育センター																															0	0	0
	北極域研究センター										1		4								5	0	5									5	0	5
	広域複合災害研究センター																				0	0	0									0	0	0
	One Health リサーチセンター										1				1						2	0	2									2	0	2
	脳科学研究教育センター																															0	0	0
	外国語教育センター																															0	0	0
	数理・データサイエンス教育研究センター																															0	0	0
	人間知・脳・AI研究教育センター										1		3								4	0	4									4	0	4
	総合博物館										3	1	1				3				7	1	8									7	1	8
	大学文書館												1								1	0	1				2					1	2	3
	学生相談総合センター												1	2	1	2					2	4	6				4					2	8	10
	保健センター										1		2								3	0	3								7	3	7	10
	埋蔵文化財調査センター																2				2	0	2									2	0	2
	国際連携研究教育局										7 (10)	1	2 (3)	(3)			(1)	1 (1)			9	2	11									9	2	11
事務組織	事務局																											1				1	0	1
	総務企画部																									3	2	66	29	10	1	79	32	111
	財務部																											51	26			51	26	77
	学務部																											59	37			59	37	96
	研究推進部																											27	13	2		29	13	42
	施設部																											7	3	22	3	29	6	35
	国際部																											6	7			6	7	13
	社会共創部																											20	9			20	9	29
	文学事務部																											6	11			6	11	17
	教育学事務部																											5	4			5	4	9
	法学研究科・法学部事務部																											9	8			9	8	17
	経済学事務部																											4	3			4	3	7
	理学・生命科学事務部																											19	22	2		21	22	43
	医学系事務部																											24	22	1	1	25	23	48
	歯学事務部																											4	7	1		5	7	12
	薬学事務部																											5	6			5	6	11
	工学系事務部																											29	39	3		32	39	71
	農学・食資源学事務部																											16	8	2		18	8	26
	獣医学系事務部																											9	9			9	9	18
	函館キャンパス事務部																											13	11	2	1	15	12	27
	病院事務部																											75	39	7	1	82	40	122
	環境科学事務部																											4	8			4	8	12
	メディア・観光学事務部																											5	6			5	6	11
	低温科学研究所事務部																											3	5			3	5	8
	附属図書館事務部																											35	55			35	55	90
	北キャンパス合同事務部																											5	11			5	11	16
	北方生物圏フィールド科学センター事務部																											15	3			15	3	18
	監査室																											2	1			2	1	3
	監事支援室																											1				1	0	1
合計		1	0	6	2	1	1	8	3	11	644	81	490	74	125	27	407	123	3	3	1,669	308	1,977	10	9	17	18	526	402	438	529	2,668	1,269	3,937

外国人職員数	職員就業規則適用職員	左記以外の職員	合計
	164人	685人	849人

（2024年6月1日現在）

※創成研究機構化学反応創成研究拠点の職員数の（ ）内は、主任研究者（PI）で内数。当該職員は、原籍組織の職員数に計上
※国際連携研究教育局の職員数の（ ）内は、北海道大学ユニットの本務者数で内数。当該職員は、原籍組織の職員数に計上

大学院・学部 2024年4月1日現在

研究科・専攻・講座、附属施設

1研究科	2専攻・5講座・1協力講座、1附属施設

学院・専攻・講座・コース

19学院	43専攻・135講座・9連携講座・5連携分野・34コース・11ユニット

教育部・専攻・コース

1教育部	1専攻・3コース

研究院・部門・分野、附属施設

16研究院	48部門・163分野・15寄附分野・2連携分野・9産業創出分野、8附属施設

連携研究部・部門・分野、附属施設

1連携研究部	1部門・1分野、1附属施設

学部・学科・課程・学科目・コース・分野、附属施設

12学部	29学科・2課程・78学科目・15コース・4分野、4附属施設

○は協力講座、◇は連携講座、※は寄附分野、〔 〕は連携分野、◎は産業創出分野を示す

法学研究科・法学部 Graduate School of Law/School of Law





本研究科は、法学及び政治学における高度な教育研究と先端的・学際的な教育研究を行うことにより、多角的な研究によって得られた知見に基づき、幅広い分野で活躍する高度な専門性を有する知的職業人の養成を目標とする。学部は、法学・政治学の基礎的素養及び豊かな人間性、知的感性を備え、広く社会の発展を支える人材の育成を目標とする。

法学研究科　2専攻・5講座・1協力講座、1附属施設

専　攻	講　座
法学政治学	現代法、基礎法、政治学、○高等法政
法律実務	民事法、公法

附属施設
高等法政教育研究センター

法学部　1課程・6学科目

課　程	学科目
法学課程	公法、民事法、刑事法、社会法、基礎法学、政治学

水産科学院・水産科学研究院・水産学部　Graduate School of Fisheries Sciences/ Faculty of Fisheries Sciences/School of Fisheries Sciences







「人類の共有財産である海洋･水圏の生物資源の持続的生産とそれらの効率的利用、さらにそれらを保証する海洋生態系の保全の基礎と応用を総合的に考究する」ことを教育研究理念とし、国際社会、地域社会、産業社会からの共通の要請である地球環境問題、資源問題、食糧問題等を考え、創造的で意欲ある人材の養成を目的としている。そのために必要な高い専門性、広い視野と高い倫理観を養うことができるカリキュラム編成を特徴とする。

水産科学院　2専攻･12講座

専　攻	講　座
海洋生物資源科学	海洋生物学、資源生物学、海洋環境科学、海洋計測学、水産工学、海洋共生学
海洋応用生命科学	増殖生物学、育種生物学、海洋生物工学、生物資源化学、水産食品科学、水産資源開発工学

水産科学研究院　2部門･12分野

部　門	分　野
海洋生物資源科学	海洋生物学、資源生物学、海洋環境科学、海洋計測学、水産工学、海洋共生学
海洋応用生命科学	増殖生物学、育種生物学、海洋生物工学、生物資源化学、水産食品科学、水産資源開発工学

水産学部　4学科･4学科目、2附属施設

学　科	学科目
海洋生物科学科	海洋生物科学
海洋資源科学科	海洋資源科学
増殖生命科学科	増殖生命科学
資源機能化学科	資源機能化学

附属施設
練習船おしょろ丸
練習船うしお丸

環境科学院･地球環境科学研究院　Graduate School of Environmental Science/Faculty of Environmental Earth Science







地球科学、生物学、物質科学などの自然科学に基礎をおき、地球規模の環境問題の解明と解決を目指す教育研究を行うとともに、これらの課題に取り組む研究者及び高度専門職業人を養成することを目的とする。基礎学力に優れた学生を広く受け入れ、学際的な環境科学教育を行っている。総論、基礎論、特論、大学院共通講義、南極学カリキュラムなど多様なカリキュラムを用意し、本学全体の環境教育にも主導的な役割を果たしている。

環境科学院　4専攻･19コース

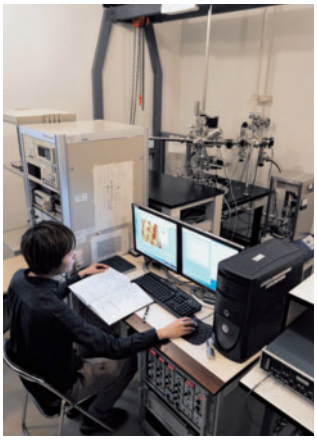
専　攻	コース
環境起学	人間･生態システム、環境適応科学、実践環境科学、国際環境保全
地球圏科学	生物地球化学、大気海洋物理学･気候力学、雪氷･寒冷圏科学
生物圏科学	植物生態・多様性生物学、生態遺伝学、分子生物学、動物生態学、海洋生物生産学、水圏生物学、森林圏フィールド科学、耕地圏科学
環境物質科学	生体物質科学、ナノ環境材料、光電子科学、環境触媒化学

地球環境科学研究院　4部門･15分野

部　門	分　野
統合環境科学	自然環境保全、環境地理学、環境適応科学、実践･地球環境科学
地球圏科学	環境変動解析学、化学物質循環学、大気海洋物理学、気候力学
環境生物科学	陸域生態学、生態保全学、生態遺伝学、環境分子生物学
物質機能科学	生体物質科学、機能材料化学、分子材料化学

○は協力講座、◇は連携講座、※は寄附分野、〔 〕は連携分野、◎は産業創出分野を示す

理学院・理学研究院・理学部　Graduate School of Science/Faculty of Science/School of Science







自然がどのように創り上げられ、どのような作用をしているか、人間は絶えずそれを知りたい、理解したいという願望を抱いている。この願望に根ざして築き上げられてきた学問を理学院・理学研究院・理学部は担い、以下の人材を育成することを教育目標とする。

1. 事象の本質を見極め、またその背後にある法則性を確立できる人材の育成。（アイディアを普遍的な問題として理論化し、実証していく能力を養成する。物事をモデル化してとらえることができ、それを論理的かつ感覚的に表現できる能力を養成する。）
2. 学問研究の成果を論理的に表現して他人を論理的に説得し、リーダーシップをとって社会貢献できる人材の育成。

理学院　4専攻・10講座

専　攻	講　座
数学	数学
物性物理学	量子機能物理学、凝縮系物理学
宇宙理学	素粒子・原子核・宇宙物理学、宇宙惑星科学
自然史科学	地球惑星ダイナミクス、地球惑星システム科学、多様性生物学、科学コミュニケーション、地震学火山学

理学研究院　5部門・15分野、3附属施設

部　門	分　野
数学	数学
化学	物理化学、無機・分析化学、有機・生命化学
物理学	量子物理学、電子物性物理学、凝縮系物理学、非線形物理学
地球惑星科学	宇宙惑星科学、地球惑星ダイナミクス、地球惑星システム科学
生物科学	形態機能学、行動神経生物学、生殖発生生物学、多様性生物学

附属施設
地震火山研究観測センター
ゲノムダイナミクス研究センター
原子核反応データベース研究開発センター

理学部　5学科・6学科目

学　科	学科目
数学科	数学
物理学科	物理学
化学科	化学
生物科学科	生物学、高分子機能学
地球惑星科学科	地球惑星科学

薬学研究院・薬学部　Faculty of Pharmaceutical Sciences/School of Pharmaceutical Sciences and Pharmacy





「画期的医薬品の創製と適正な臨床適用」に向けて有為な人材（研究者や指導的薬剤師）の養成を目指す。そのために基礎薬学、生命科学、創薬科学、並びに医療薬学から成るファーマサイエンスに関する教育と研究を展開している。

薬学研究院　2部門・3分野・4産業創出分野

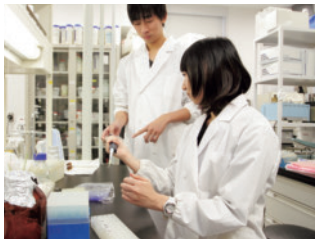
部　門	分　野
創薬科学	生体機能科学、創薬化学
医療薬学	医療薬学、◎バイオDDS実用化、◎がん治療における価値創造、◎神経変性疾患モデル研究開発、◎細胞・オルガネラ製剤学

薬学部　2学科・2学科目、1附属施設

学　科	学科目
薬科学科	薬科学
薬学科	薬学

附属施設
薬用植物園

農学院・農学研究院・農学部　Graduate School of Agriculture/Research Faculty of Agriculture/School of Agriculture







人類が直面する地球レベルの多様な課題に対応する新たな農学体系の創設と再構築を目指した研究を行うとともに、人類が持続的に生存するために必要な緊急課題解決までの全領域をカバーする教育体制を整備し、地域的並びに世界的視点からの判断能力を有する研究者及び高度専門職業人を養成する。

農学院　１専攻・３コース（11ユニット）

専　攻	コース（ユニット）
農学	生産フロンティア（農業植物科学、作物生産生物学、農業経済学、生物生産工学）
	生命フロンティア（畜産科学、応用分子生物学、応用生物化学）
	環境フロンティア（生態・体系学、地域環境学、森林資源利用学、森林・緑地管理学）

農学研究院　２部門・９分野

部　門	分　野
基盤研究	生物資源科学、応用生命科学、生物機能化学、森林科学、畜産科学、生物環境工学、農業経済学
連携研究	連携推進、融合研究

農学部　７学科・７学科目

学　科	学科目
生物資源科学科	生物資源科学
応用生命科学科	応用生命科学
生物機能化学科	生物機能化学
森林科学科	森林科学
畜産科学科	畜産科学
生物環境工学科	生物環境工学
農業経済学科	農業経済学

生命科学院　Graduate School of Life Science

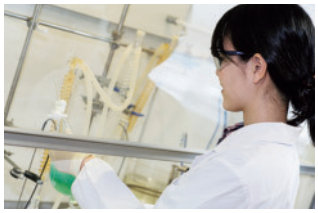


ヒトゲノムを含めて、多くの生物の遺伝情報を利用した基礎及び応用研究が飛躍的に進展している生命科学分野において、我が国のさらなる発展に貢献できる優れた人材の養成を目指し、新しい試みを導入した教育システムによる大学院教育を展開している。

生命科学院　３専攻・５講座

専　攻	講　座
生命科学	生命融合科学、生命システム科学、生命医薬科学
臨床薬学	臨床薬学
ソフトマター	ソフトマター

先端生命科学研究院　Faculty of Advanced Life Science





生命科学は基礎領域から応用領域に至る、多彩な研究分野を含む大きな科学である。関連分野（生物学、物理学、化学、数学、医学、薬科学）の専門研究者たちが集まり、新しい生命融合科学の創成を行っている。同時に、附属次世代物質生命科学研究センターでは、COI-NEXTや産業創出講座による産学連携研究、科研費国際先導研究による世界トップレベルの国際連携研究、先端研究基盤共用促進事業等による研究開発基盤の維持・高度化を進め、次世代の高度技術人材育成を行っている。

先端生命科学研究院　２部門・13分野・１連携分野、１附属施設

部　門	分　野
先端融合科学研究	X線構造生物学、生命分子科学、ソフト＆ウェットマターの科学、組織構築科学、細胞ダイナミクス科学、新薬探索研究、化学生物学、〔分子送達科学〕
生命機能科学研究	細胞生物科学、分子細胞生物学、生物情報解析科学研究、細胞機能科学、糖鎖生物学、発生工学

附属施設
次世代物質生命科学研究センター

○は協力講座、◇は連携講座、※は寄附分野、〔 〕は連携分野、◎は産業創出分野を示す

教育学院・教育学研究院・教育学部 Graduate School of Education/Faculty of Education/School of Education





新しい教育理念とシステムの構築や多様な教育問題の解決を目指す基礎的及び実践的な研究を推し進めていくことができる研究者の育成、高度な知識とスキルを有する職業人の育成、豊かな人間性を備え国際的な視野に立った教育課題に的確に対応し得る人間を育成することを目的とする。

教育学院　１専攻・８講座

専　攻	講　座
教育学	学校教育論、生涯学習論、教育社会論、教育心理学、臨床心理学、健康教育論、身体教育論、多元文化教育論

教育学研究院　１部門・４分野、１附属施設・３部門

部　門	分　野
教育学	教育社会科学、教育基礎論、教育心理学、健康体育学

附属施設	部　門
子ども発達臨床研究センター	子ども臨床研究、子ども発達支援研究、教職高度化研究

教育学部　１学科・４学科目

学　科	学科目
教育学科	教育社会科学、教育基礎論、教育心理学、健康体育学

国際広報メディア・観光学院・メディア・コミュニケーション研究院 Graduate School of International Media, Communication, and Tourism Studies/ Research Faculty of Media and Communication





広報・ジャーナリズム、メディア文化、言語コミュニケーション及び観光創造に関する分野において、現代社会の変化と課題に柔軟かつ的確に対応でき、地域社会及び国際社会において活躍できる専門的能力を備えた研究者、職業人の養成を目指している。

国際広報メディア・観光学院　１専攻・９講座・１連携講座

専　攻	講　座
国際広報メディア・観光学	公共ジャーナリズム論、国際広報論、メディア文化論、言語コミュニケーション論、◇国際広報戦略論、観光地域経営論、国際観光開発論、観光文化論、交流共創論、現代日本学

メディア・コミュニケーション研究院　２部門・８分野・１連携分野

部　門	分　野
メディア・コミュニケーション	公共ジャーナリズム論、国際広報論、メディア文化論、言語コミュニケーション論、国際地域文化論、観光マーケティング戦略論、多元文化教育論、〔国際広報戦略論〕
現代日本学	現代日本学

保健科学院・保健科学研究院 Graduate School of Health Sciences/Faculty of Health Sciences





高度医療への社会的ニーズに応えるため、最先端の知識と実践技術を有し、次世代の保健科学を担う高度医療専門職の育成、及び専門分野を超えて世界の保健科学研究をリードする研究者の育成を目的とする。同時に、地域の医療水準の向上、健康増進に寄与するとともに、我が国の保健科学領域の高等教育及び学術研究水準の向上と発展を目指している。

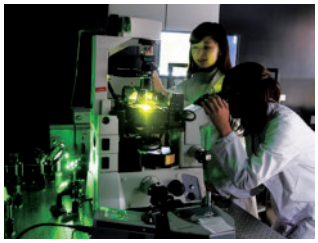
保健科学院　１専攻・２コース

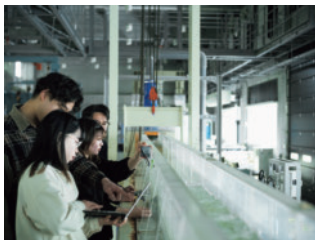
専　攻	コース
保健科学	保健科学、看護学

保健科学研究院　１部門・６分野・１寄附分野

部　門	分　野
保健科学	基盤看護学、創成看護学、医用生体理工学、病態解析学、リハビリテーション科学、健康科学、※食品機能解析・保健栄養学（渡辺オイスター）

工学院・工学研究院・工学部　Graduate School of Engineering/Faculty of Engineering/School of Engineering




学問の継承及び創造を通じて、工学分野の基礎的素養及び高度な専門的素養を身に付けた、国際化、科学技術の高度化、学際化等に対応できる多様な知識、判断力及び実務対応能力を持つ人材の育成を目的とする。

工学院　13専攻・31講座・7連携講座

専　攻	講　座
応用物理学	量子物性工学、凝縮系物理工学、光波動量子物理工学、固体量子物理工学
材料科学	エコマテリアル、マテリアル設計、エネルギー材料、エネルギー変換マテリアル、◇マテリアル製造、◇フロンティアエネルギー工学
機械宇宙工学	宇宙システム工学、機械フロンティア工学、◇宇宙探査工学
人間機械システムデザイン	バイオ・ロボティクス、マイクロシステム、◇バイオメディカルシミュレーション
エネルギー環境システム	エネルギー生産・環境システム、応用エネルギーシステム
量子理工学	応用量子ビーム工学、プラズマ理工学、ナノ材料科学、◇物質構造科学、◇核融合科学
環境フィールド工学	水圏環境工学、防災地盤工学
北方圏環境政策工学	寒冷地建設工学、技術環境政策学
建築都市空間デザイン	空間防災、空間計画
空間性能システム	空間性能、建築システム
環境創生工学	水代謝システム、環境管理工学
環境循環システム	資源循環工学、地圏循環工学、◇環境リスク評価学
共同資源工学	国際資源環境工学、国際戦略資源工学

工学研究院　9部門・28分野・6寄附分野・1産業創出分野、1附属施設

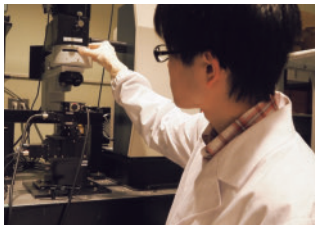
部　門	分　野
応用物理学	量子物性工学、凝縮系物理工学、光波動量子物理工学、固体量子物理工学
応用化学	有機工業化学、化学工学、生物工学、分子機能化学、機能材料化学、無機材料化学、※地域元素資源利活用工学
材料科学	エコマテリアル、マテリアル設計、エネルギー材料
機械・宇宙航空工学	機械材料システム、人間機械システム、熱流体システム、宇宙航空システム
応用量子科学	物質量子工学、量子生命工学、量子エネルギー工学、※原子力支援社会基盤技術
土木工学	社会基盤マネジメント、先端社会システム、自然災害適応、※防災行動学
建築都市	空間デザイン、先端空間性能
環境工学	環境工学、※バイオマスコミュニティプランニング、◎AGCネイチャー・ポジティブ評価研究
環境循環システム	資源循環工学、地圏循環工学、※資源環境修復学、※グローバル開発情報学

附属施設
エネルギー・マテリアル融合領域研究センター

工学部　4学科・15コース

学　科	コース
応用理工系学科	応用物理工学、応用化学、応用マテリアル工学
情報エレクトロニクス学科	情報理工学、電気電子工学、生体情報、メディアネットワーク、電気制御システム
機械知能工学科	機械情報、機械システム
環境社会工学科	社会基盤学、国土政策学、建築都市、環境工学、資源循環システム

総合化学院　Graduate School of Chemical Sciences and Engineering

社会の要請に柔軟に対応することが可能な技術者や研究者の育成を目指し、基盤的化学の確実な理解のための共通教育と、企業での技術者・研究者、公的機関の研究者、さらには大学などの教育者など、学生の求めるキャリアパスに応じた展開的教育を理・工に所属する教員が相補的に連携しながら行い、社会の要請に応える人材を養成する。

総合化学院　1専攻・3コース（12講座）

専　攻	コース（講座）
総合化学	分子化学（反応解析学、反応制御学、触媒反応学、プロセス工学） 物質化学（分子物質化学、無機物質化学、先端物質化学、機能物質化学） 生物化学（生命分子化学、生物機能化学、細胞生物工学、分子医化学）

○は協力講座、◇は連携講座、※は寄附分野、〔 〕は連携分野、◎は産業創出分野を示す

経済学院・経済学研究院・経済学部 Faculty of Economics and Business/Graduate School of Economics and Business/ School of Economics and Business





「深い愛情と高い使命感をもって革新と創造に取り組む指導的人材の育成」、「専門知識と社会倫理を備え社会的課題に立ち向う自律的知性の涵養」、加えて学院では「世界に伍した経済学・経営学の研究を担える人材の育成」、「経済学と経営学の融合及び近接科学との連携による高度専門職業人の育成」を教育目標とし、目的意識をもった学生に適したカリキュラムの編成を特徴とする。

経済学院　2専攻・5講座

専　攻	講　座
現代経済経営	経済分析、社会経済・歴史分析、経済政策、経営分析
会計情報	会計情報

経済学研究院　2部門・5分野

部　門	分　野
現代経済経営	経済分析、社会経済・歴史分析、経済政策、経営分析
会計情報	会計情報

経済学部　2学科・5学科目

学　科	学科目
経済学科	経済理論、経済史、応用経済学
経営学科	経営学、経営情報

医学院・医学研究院・医学部 Graduate School of Medicine/Faculty of Medicine/School of Medicine







医学院の教育理念は「高い倫理観と豊かな人間性の涵養と高度な医学知識と技術の習得」であり、医学部は「医を支える高い倫理観と豊かな人間性の陶冶」、「高度な医学知識と技術の修得及びそれを維持する生涯学習を続ける態度・習慣の修得」、「医療チームにおいて他の専門職と連携し、高度医療を行う協調性の修得」を教育理念としている。

医学院　2専攻・19講座・1連携講座

専　攻	講　座
医学	生化学、解剖学、生理学、薬理学、病理学、微生物学免疫学、社会医学、内科学、放射線科学、外科学、侵襲制御医学、機能再生医学、生殖・発達医学、感覚器病学、神経病態学、医生物学、免疫科学、癌病態学、◇臨床系連携
医科学	医科学

医学研究院　7部門・16分野・8寄附分野・3産業創出分野、1附属施設

部　門	分　野
生理系	生化学、解剖学、生理学、薬理学
病理系	病理学、微生物学免疫学
社会医学系	社会医学、※生体応答制御医学
内科系	内科学、放射線科学、※呼吸・循環イノベーティブリサーチ、※心不全低侵襲先進治療学、※心不全遠隔医療開発学、※先端画像診断開発学
外科系	外科学、侵襲制御医学、※移植外科学
専門医学系	機能再生医学、生殖・発達医学、感覚器病学、神経病態学、※未来型遠隔医療開発・実践、※先端脳卒中治療・医療経済学、◎運動器先端医学、◎膝関節機能再建、◎バイオマテリアル機能再生
連携医学系	医生物学

附属施設
動物実験施設

医学部　2学科・31学科目、1附属施設

学　科	学科目
医学科	解剖学、生理学、生化学、薬理学、病理学、微生物学、免疫学、法医学、衛生学、公衆衛生学、内科学、外科学、整形外科学、産婦人科学、眼科学、精神医学、小児科学、皮膚科学、形成外科学、泌尿器科学、耳鼻咽喉科学、放射線医学・核医学、麻酔学、脳神経外科学、救急医学、リハビリテーション医学
保健学科	看護学、放射線技術科学、検査技術科学、理学療法学、作業療法学

附属施設	
北海道大学病院	（歯学部との共用附属施設）

歯学院・歯学研究院・歯学部　Graduate School of Dental Medicine/Faculty of Dental Medicine/School of Dental Medicine





口腔の健康管理を通じて全身の健康の保持増進を図るため、歯学及び歯科医療に関する専門的な知識及び技術を教授することにより、医療従事者としての職業倫理、豊かな人間性及び課題探求心を備えた歯科医師、歯学教育者及び研究者を育成することを目的とする。歯科医師としての豊かな教養と知性の涵養のため、小グループ制の「全人教育演習」「臨床体験実習」並びに、問題解決能力養成のための「フロンティア科目」など特徴ある教育内容を展開している。

歯学院　1専攻・4講座

専　攻	講　座
口腔医学	口腔機能学、口腔健康科学、口腔病態学、顎機能医療学

歯学研究院　1部門・3分野

部　門	分　野
口腔医学	口腔機能学、口腔健康科学、口腔病態学

歯学部　1学科・9学科目、1附属施設

学　科	学科目
歯学科	生体構造解析学、生体機能解析学、病因病態解析学、歯質・歯周再建学、咬合再建学、口腔診断内科学、口腔顎顔面外科学、発育加齢歯科学、口腔健康科学

附属施設	
北海道大学病院	（医学部との共用附属施設）

獣医学院・獣医学研究院・獣医学部　Graduate School of Veterinary Medicine/ Faculty of Veterinary Medicine/School of Veterinary Medicine





動物の健康の保持増進、公衆衛生の向上、食の安全及び生命科学の発展に寄与するために、獣医学に関する専門的な知識及び技術を教授することにより、豊かな人間性、高い生命倫理観及び国際的視野を備えた獣医師及び獣医学に関する創造性を有する研究者の養成を目指している。また、2012年度から獣医学部は帯広畜産大学との共同獣医学課程を編成し、北海道というフィールドを生かした実践的かつ先進的な獣医学教育を行っている。

獣医学院　1専攻・4講座

専　攻	講　座
獣医学	基礎獣医科学、応用獣医科学、環境獣医科学、臨床獣医科学

獣医学研究院　1部門・6分野・1産業創出分野、1附属施設

部　門	分　野
獣医学	基礎獣医科学、応用獣医科学、環境獣医科学、臨床獣医科学、病原制御学、衛生学、◎先端創薬

附属施設
動物病院

獣医学部　1課程・4分野

課　程	分　野
共同獣医学	基礎獣医学、病態獣医学、応用獣医学、臨床獣医学

医理工学院　Graduate School of Biomedical Science and Engineering



医理工学院は、理学及び工学分野の発展を医学分野に応用する異分野融合の新たな学問分野「医理工学」の教育研究を行うことを目的とする。高度な専門性、広い視野及び高い倫理観を備えた人類社会の持続的発展に貢献し、卓越した知識と高度な研究能力を備え、医療技術及び医療機器の開発等の諸課題の高度化及び国際化に対応することができる人材育成を教育目標としている。

医理工学院　1専攻・2コース（4講座）

専　攻	コース（講座）
医理工学	量子医理工学（粒子線医理工学、放射線医理工学）、分子医理工学（画像医理工学、生物医理工学）

国際感染症学院　Graduate School of Infectious Diseases



エボラ出血熱のアウトブレーク等、新興・再興感染症による社会、経済への脅威は益々増大し、感染症の研究とその対策にあたる専門家養成の要望が国内外において一層高まっている。国際感染症学院では、このような社会的要請に応えるため、感染症学に関する広い視野、柔軟な発想力及び総合的な判断力を有し、我が国のみならず世界の感染症学の発展並びに感染症の制圧に寄与できる実践的な能力と指導力を備えた人材の育成を目指している。

国際感染症学院　1専攻

専　攻
感染症学

○は協力講座、◇は連携講座、※は寄附分野、（ ）は連携分野、◎は産業創出分野を示す

国際食資源学院 Graduate School of Global Food Resources



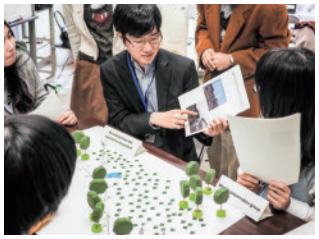
世界が直面する多様かつ重層的な食資源問題を理解し、具体的な解決策を提示・実践できる国際的リーダーを養成する。そのため、先端的、学際的かつ総合的な文理融合型の教育研究を実施し、世界の食資源問題を俯瞰的にとらえることのできる幅広い知識と、問題解決を実践できる専門性を兼ね備えた人材を輩出することを教育目標とする。

国際食資源学院　1専攻・1講座

専　攻	講　座
国際食資源学	国際食資源学

文学院・文学研究院・文学部 Graduate School of Humanities and Human Sciences/Faculty of Humanities and Human Sciences/ School of Humanities and Human Sciences





人間と社会に対する認識を深めるために、人文社会科学の諸領域における高度な研究を行うとともに、人類が直面している複雑で多面的な課題に立ち向かうことができる人材の育成を目指している。文献・資料の解釈からフィールドワーク・実験まで、幅広い人文社会科学諸領域をカバーする教育体制を整備し、社会のニーズに応え未来社会を担う人材を育成する。

文学院　2専攻・11講座

専　攻	講　座
人文学	哲学宗教学、歴史学、文化多様性論、表現文化論、言語科学、スラブ・ユーラシア学、アイヌ・先住民学
人間科学	心理学、行動科学、社会学、地域科学

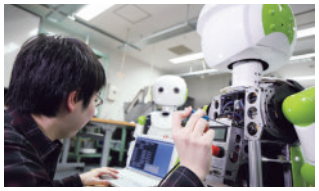
文学研究院　2部門・9分野

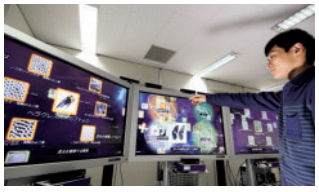
部　門	分　野
人文学	哲学宗教学、歴史学、文化多様性論、表現文化論、言語科学
人間科学	心理学、行動科学、社会学、地域科学

文学部　1学科・4学科目

学　科	学科目
人文科学科	哲学文化学、歴史学人類学、言語文学、人間科学

情報科学院・情報科学研究院 Graduate School/Faculty of Information Science and Technology





社会の発展に貢献し、次世代のデータ駆動型社会の進展を図ることを教育研究の理念とし、情報科学の学理の継承及び創造を通じて、幅広く深い学識を有し、国際性を備えた技術者を育成するとともに、自立して研究開発を行うことができる創造力の豊かな研究者を養成することを目的とする。

情報科学院　1専攻・5コース・5連携分野

専　攻	コース	連携分野
情報科学	情報理工学	—
	情報エレクトロニクス	—
	生体情報工学	［先端医工学分野］
	メディアネットワーク	［ユビキタスネットワーク学分野］、［メディアネットワーク社会学分野］
	システム情報科学	［リモートセンシング情報学分野］、［デジタルヒューマン情報学分野］

情報科学研究院　5部門・11分野

部　門	分　野
情報理工学	複合情報工学、知識ソフトウェア科学、数理科学
情報エレクトロニクス	集積システム、先端エレクトロニクス
生命人間情報科学	バイオインフォマティクス、バイオエンジニアリング
メディアネットワーク	情報メディア学、情報通信システム学
システム情報科学	システム創成学、システム融合学

公共政策学教育部・公共政策学連携研究部 Graduate School of Public Policy/Faculty of Public Policy





少人数制を基本とした教育により、複合的かつ総合的な視点をもって時代に即した政策立案ができるプロフェッショナル（国家・地方公務員、民間企業、シンクタンク、NPO等）の養成を目的とする。

法学研究科、経済学院、工学院の連携により文理を融合し、教授陣は研究者及び、現場経験が豊富な実務家により構成されている。理論と実践、専門性と総合性、グローバルとローカル（グローカル）の対話の中から、現代の課題に対応できる実践力を磨くことができる。

公共政策学教育部　1専攻・3コース

専　攻	コース
公共政策学	公共経営、国際政策、技術政策

公共政策学連携研究部　1部門・1分野、1附属施設

部　門	分　野
公共政策学	公共政策学

附属施設
公共政策学研究センター

附置研究所 2024年4月1日現在

※は寄附研究部門、◎は産業創出分野を示す

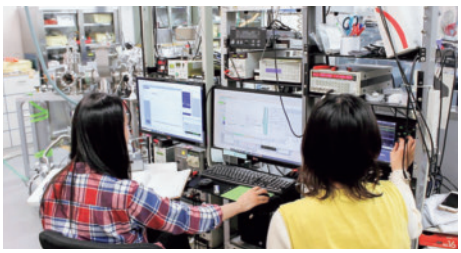
低温科学研究所
（共同利用・共同研究拠点）
Institute of Low Temperature Science

設置目的

寒冷圏及び低温条件の下における科学的現象に関する学理及びその応用の研究を行い、かつ、国立大学の教員及びその他の者で本研究所の目的たる研究と同一の研究に従事するものに利用させることを目的とする。

共同研究推進部	
研究部門	**研究分野**
水・物質循環	海洋・海氷動態、大気海洋相互作用、大気環境、大気陸面相互作用、同位体物質循環
雪氷新領域	氷河・氷床、相転移ダイナミクス、宇宙物質科学、低温ナノ物質科学
生物環境	生物適応、微生物生態学、生物多様性、生物分子機構、冬眠代謝生理発達

附属施設	研究分野
環オホーツク観測研究センター	気候変動影響評価、流域圏システム
	国際連携研究推進室


宇宙の極低温氷に関する実験


南極の海氷上での観測

電子科学研究所
（共同利用・共同研究拠点）
Research Institute for Electronic Science

設置目的

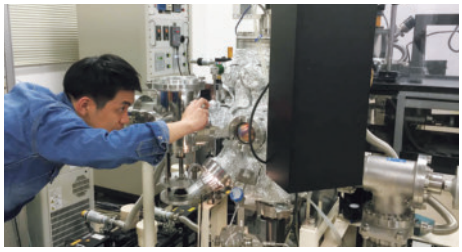
電子科学に関する学理及びその応用の研究を行う。

研究部門	研究分野
光科学	光システム物理、ナノ材料光計測、コヒーレント光、極微システム光操作
物質科学	フォトニックナノ材料、スマート分子材料、電子物性材料創成、インタラクション機能材料
生命科学	光情報生命科学、生体分子デバイス
連携	社会連携客員、拠点アライアンス連携、◎新概念コンピューティング、人間知・脳・AI研究教育センター連携、台湾国立陽明交通大学理学院連携

附属施設	研究分野
グリーンナノテクノロジー研究センター	薄膜機能材料、光電子ナノ材料、ナノアセンブリ材料、物質・デバイス研究戦略室、ナノテク協働
社会創造数学研究センター	人間数理、データ数理、知能数理、実験数理、数理科学協働

共創研究支援部
ニコンイメージングセンター
国際連携推進室
ナノテクDXセンター
北海道大学電子科学研究所・台湾国立陽明交通大学理学院共同教育研究センター


電子科学研究所


薄膜作製風景

遺伝子病制御研究所
（共同利用・共同研究拠点）
Institute for Genetic Medicine

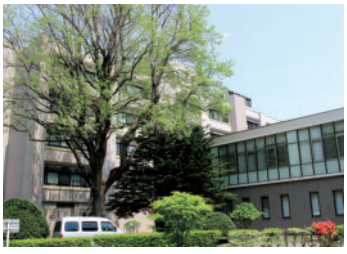
設置目的

遺伝子病の制御に関する学理及びその応用の研究（感染、がん、免疫、炎症等）を行う。

研究部門	研究分野
病因	幹細胞生物学、分子生体防御、分子神経免疫学、肝炎ウイルス学
病態	免疫生物、ゲノム医生物学、発生生理学、感染腫瘍学
疾患制御	分子間情報、がん制御学、生命分子機構
※シンバイオティクス	—

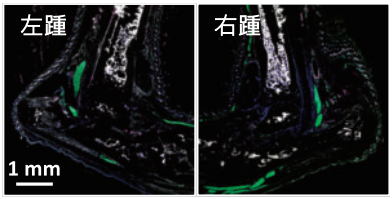
ユニット	研究分野
フロンティア研究ユニット	分子細胞生物研究室

附属施設
動物実験施設
感染癌研究センター


遺伝子病制御研究所

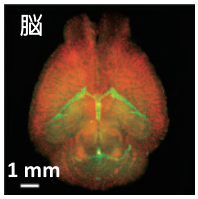
共焦点顕微鏡によるマウス足関節炎症観察

ATP受容体（白）×神経線維（緑）×血管（マゼンタ）



シート型顕微鏡による マウス全脳観察

脈絡膜（緑）×血管（赤）



※は寄附研究部門、◎は産業創出分野を示す

触媒科学研究所
（共同利用・共同研究拠点）
Institute for Catalysis

設置目的

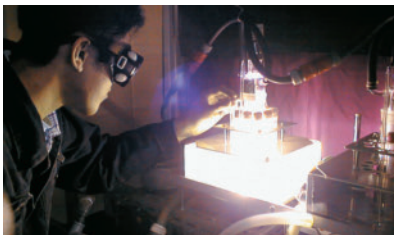
触媒科学に関する研究を行い、かつ、国立大学の教員その他の者でこの分野の研究に従事するものの利用に供する。

研究部門	研究部門
基礎研究系	触媒理論、触媒構造、触媒反応、物質変換、触媒材料、分子触媒、高分子機能科学
実用化推進系	研究開発

ターゲット研究部	クラスター
拠点型	触媒研究基盤開発
展開型	遷移金属誘起高分子合成／変換研究、ナノ界面反応場研究、生体分子標識触媒研究、データ駆動型触媒研究、天然炭素資源活用研究、混成電位駆動型触媒研究

附属施設	ユニット
触媒連携研究センター	フリッツ・ハーバー研究所、学際統合物質科学研究、北大触媒アライアンス、新放射光源触媒計測科学、キャタリストインフォマティクス、アイシン－北大R＆Dラボ


触媒科学研究所


実験の様子

人獣共通感染症国際共同研究所
（共同利用・共同研究拠点）
International Institute for Zoonosis Control

設置目的

人獣共通感染症の克服に向けた研究、予防・診断・治療法の開発と実用化、情報と技術の社会普及、人獣共通感染症対策専門家の養成を行うとともに、国内外の研究者との交流及び連携の促進を図り、人獣共通感染症の予防と制圧に資する。

ユニット

人獣共通感染症研究、
国際協働、獣医学研究

研究部門

国際疫学、分子病態・診断、バイオリソース、国際協力・教育、バイオインフォマティクス、感染・免疫、病原体構造解析、危機分析・対応、生物製剤研究開発、国際展開推進、ワクチン研究・開発、
◎シオノギ抗ウイルス薬研究


人獣共通感染症国際共同研究所

研究センター
2024年4月1日現在

スラブ・ユーラシア研究センター
（共同利用・共同研究拠点）
Slavic-Eurasian Research Center

設置目的

本邦唯一のスラブ・ユーラシア地域研究の総合的な研究機関として国内外の学界と連携して研究を推進し、その研究成果は講演会や刊行物などにより一般社会にも広く還元されている。図書室の当該領域の蔵書類は質・量とも世界有数である。

研究部門

- ロシア
- シベリア・極東
- 中央ユーラシア
- 東欧
- 地域比較

ユニット

- 境界研究
- 生存戦略研究
- ウクライナ研究


シンポジウムの様子


スラブコレクション（蔵書）

情報基盤センター
（共同利用・共同研究拠点）
Information Initiative Center

設置目的

情報化を推進するための研究開発並びに情報基盤の整備及び運用を行い、教育研究等の高度化を推進するとともに、情報メディアを活用した教育の実施及び支援を行うことを目的とする。

研究部門

- スーパーコンピューティング
- 情報ネットワーク
- デジタルコンテンツ
- メディア教育
- システムデザイン
- サイバーセキュリティ

サイバーセキュリティセンター

情報環境推進連携部


情報基盤センター



学際大規模計算機システム

学内共同施設 2024年4月1日現在

施設名	設置目的・概要
研究施設	
アイソトープ総合センター Central Institute of Isotope Science	アイソトープ及び放射線に関する教育・研究を推進するとともに、全学の放射線管理の中心的役割を担う。また、アイソトープ及びアイソトープを利用した研究のための共同利用施設、アイソトープの取り扱いに関する教育訓練施設でもある。
量子集積エレクトロニクス研究センター Research Center for Integrated Quantum Electronics	先端材料・ナノエレクトロニクス技術を基盤として、情報化社会と低環境負荷社会の両立に資する先進デバイス・システムを創出する研究を推進するとともに、次世代エレクトロニクスに関する各種共同研究の遂行の成果をもって産業界に貢献することを目的とする。
北方生物圏フィールド科学センター Field Science Center for Northern Biosphere	北方生物圏におけるフィールドを基盤とした総合的な教育研究を行うとともに、多面的な教育研究及び学習活動に対するフィールド及び施設の提供並びにそれらを支援することを目的とする。
観光学高等研究センター Center for Advanced Tourism Studies	観光立国を支える先端的かつ総合的、実践的な教育研究を、道内外の自治体・民間企業との連携や国内外の大学・研究機関との共同研究実施、研究ネットワークの構築及び国際機関との協働による観光分野の国際協力事業実施等を通じて推進し、成熟社会における地方創生や世界の平和構築に貢献する。
アイヌ・先住民研究センター Center for Ainu and Indigenous Studies	国内唯一の先住民研究の研究機関として、アイヌ民族をはじめ先住民族と協同し、先端的・実践的な教育研究を推進する。国内外の大学や研究機関と連携して、当該分野における若手人材の育成、研究成果の発信を行い、多文化共生社会の実現に貢献する。
社会科学実験研究センター Center for Experimental Research in Social Sciences	先端的な社会科学実験を展開する日本唯一の専門機関であり、国内外の主要研究拠点との連携のハブとしての役割を担う。心理学・認知科学・脳科学と、経済学、法学、政治学を含む社会科学諸分野との接合を図ると同時に、当該分野における若手人材の育成、研究成果の国内外への発信を行い、実験社会科学の発展に資する。
環境健康科学研究教育センター Center for Environmental and Health Sciences	環境健康科学分野における中核組織として大規模疫学研究を実施する。国内外との共同研究や連携強化を進め、多様化する環境と健康の問題に取り組む人材を育成し、環境と健康分野の研究・教育の発展に資する。WHO環境化学物質による健康障害の予防研究協力センターに認定されている。
北極域研究センター Arctic Research Center	北極域の持続可能な開発や利用に関して、人社系を含む異分野連携による原理究明から対策まで統合的な課題解決研究を行う。新たな視点と技術及び方法論の導入によって、北極域の研究を対象とした新学術領域の形成を目指す。
広域複合災害研究センター Center for Natural Hazards Research	広域にわたり自然災害が発生すると、住民の生存基盤や産業基盤に多大な被害が生じる。災害を引き起こす様々な現象を対象に学内横断的に研究を進め、成果をアウトリーチ活動及び減災教育に反映していくことで、災害に強い地域社会の構築を目指す。
One Healthリサーチセンター One Health Research Center	ヒトと動物の健康及び環境の健康・健全性は密接に関連しているというOne Healthの理念に基づき、感染症、保全医学、汎動物学、およびヒトと動物の絆、の4つの研究領域を設定し、健全な生活環境を次世代に繋ぐために、学際的な教育研究を推進して、地域社会及び国際社会の課題解決に資する。
教育施設	
脳科学研究教育センター Research and Education Center for Brain Science	複雑で多様な機能を有する脳を理解し、その破綻に対処するためには、幅広い学問分野の知識を結集する必要がある。分野横断的な研究を推進するとともに、文理融合型のインタラクティブな教育カリキュラムを提供し、広い視野をもった人材を育成する。
外国語教育センター Center for Language Learning	全学等における外国語教育の企画・調整及び実施を一元的に行うことに加え、外国語のうち特に英語による教育の充実及び発展を図ることを通じて、本学の建学の理念である「国際性の涵養」の実践に向けてさらなる向上を目指し、国際的に活躍できる人材を育成する。
数理・データサイエンス教育研究センター Education and Research Center for Mathematical and Data Science	数理的思考及びデータの分析・活用能力を用いて、社会における諸問題の解決及び新しい課題の発見、並びにデータから価値を生み出すことができる人材を育成し、超スマート社会の実現及びその社会における競争力の向上に資することを目的とする。
人間知・脳・AI研究教育センター Center for Human Nature, Artificial Intelligence, and Neuroscience (CHAIN)	人文社会科学・脳科学・人工知能（AI）の諸研究が高度なレベルで融合する新しい「人間知」の創成を目指し、学際的な知を社会に実装できる能力をもった人材を育成する大学院レベルの教育プログラムを実施するとともに、国内外の研究グループと連携し「人間」をめぐる学際的研究の国際的拠点形成を目指す。
特定業務施設	
総合博物館 Hokkaido University Museum	学術標本の収蔵、展示、公開等及び学術標本に関する教育研究の支援並びにこれらに関する研究を行う。本学の教育研究の成果を一般に公開することにより地域社会への教育普及に寄与する。
大学文書館 Hokkaido University Archives	本学の歴史に係る各種資料や歴史公文書などの収集、整理、保存、調査研究等を行い、閲覧、公開等の利用に供する。
学生相談総合センター Student Advice and Counseling Center	本学における学生相談、修学支援その他の学生支援に関する専門的業務を一体的に行うことにより、本学の学生の人間形成の促進並びに本学全体の教育及び研究の発展に寄与するとともに、障害学生が他の者と平等に教育・研究、その他の本学が行う活動全般に参加する機会を確保できるよう支援することを目的とする。
保健センター Health Care Center	学生・職員の健康の保持増進を図るため保健衛生に関する専門的業務を行う。
埋蔵文化財調査センター Archaeological Research Center	学内共同施設として、本学構内の埋蔵文化財に関する調査を実施するとともに、出土した資料の保存及び活用を図ることを目的とする。

総合博物館

2024年4月1日現在

Hokkaido University Museum



1999年に設立された総合博物館は日本における自然史研究中核施設の一つで、300万点以上の学術標本と1万3千点以上のタイプ標本を整理・保管し、学術標本に関する研究教育を支援する。また、「ミュージアムマイスター認定コース」や「パラタクソノミスト養成講座」など独自の大学博物館教育を展開する。さらに総合博物館は本学の誇る教育研究の成果を公開展示する施設であり、北大の最先端研究や学部展示ブースの他に、セミナーを開催する多目的スペース、オリジナルグッズを扱うミュージアムショップやカフェなどを併設する。

開館時間　10：00 ～ 17：00
休 館 日　月曜日（月曜日が祝日の場合は連休明けの平日が休館）
12月28日～ 1月4日　その他臨時休館日あり
〒060-0810　札幌市北区北10条西8丁目



ニッポノサウルスの復元骨格

総合博物館分館　水産科学館

北海道大学函館キャンパスにある総合博物館の分館。全長15mのニタリクジラの全身骨格標本、北海道大学の歴代の練習船に関する資料など多岐にわたる展示を公開している。

リニューアルのため休館中
（2024年秋頃まで）
〒041-8611　函館市港町3-1-1



水産科学館

研究部

資料基礎研究系

資料開発研究系

博物館教育・メディア研究系

資料部

■学術標本収蔵数

標本庫（国際略称）	総標本点数（内未整理点数）
陸上植物（SAPS）	400,000点（150,000）
菌類（SAPA）	170,000
海藻（SAP）	140,000
昆虫（SEHU）	2,000,000
魚類（HUMZ）	230,000
無脊椎動物（ICHUM）	2,425
古生物	20,000
岩石・鉱物	71,350　（50,000）
考古	30,000
計	3,063,775

■タイプ標本数

標本庫（国際略称）	総標本点数
昆虫	10,000点
植物	323
無脊椎動物	700
地質（化石・鉱石）	10
魚類	1,200
海藻類	350
古生物	700
計	13,283

大学文書館

Hokkaido University Archives



2005年に設置された大学文書館は、北海道大学の歴史に関する各種資料や歴史公文書などを収集・整理・保存・公開している。また、北海道大学史に関する調査・研究を行い、その成果を刊行物・展示・資料見学会・リファレンスサービス等により学内外に広く紹介している。閲覧室では所蔵資料を閲覧することができ、展示ホール・沿革展示室では北海道大学史に関する展示を見ることができる。

開館時間　9：30 ～ 16：30
休 館 日　土曜日・日曜日・祝日・
12月29日～ 1月3日



展示ホール



閲覧室

附属図書館
University Library



北方関係資料等のユニークなコレクションを含む、約370万冊の蔵書を有する国内有数の学術図書館である。電子的資料の収集・提供、機関リポジトリ構築に努め、学術コミュニケーションの向上を図っている。また、閲覧席数は約1,500を超え、学習の場としても重要な役割を担っている。

■蔵書数　2024年3月31日現在

区分 / 部局	和書	洋書	合計	雑誌	
本館	1,024,918冊	880,793冊	1,905,711冊	36,236種	
北図書館	262,977	116,657	379,634	1,569	
小　計	1,287,895	997,450	2,285,345	37,805	
（参考）					
創成研究機構	19	3	22	5	
高等教育推進機構	2,581	648	3,229	151	
国際連携機構	1	0	1	3	
大学院教育推進機構	111	10	121	1	
文学院・文学研究院・文学部	101,158	45,287	146,445	2,689	
法学研究科・法学部	7,655	1,693	9,348	937	
情報科学院・情報科学研究院	13,461	17,011	30,472	851	※1
水産科学院・水産科学研究院・水産学部	73,445	54,751	128,196	5,463	
環境科学院・地球環境科学研究院	6,258	7,032	13,290	487	
理学院・理学研究院・理学部	47,243	173,402	220,645	4,252	
薬学研究院・薬学部	7,867	3,620	11,487	294	
農学院・農学研究院・農学部	126,761	96,776	223,537	8,790	
生命科学院・先端生命科学研究院	241	180	421	24	
教育学院・教育学研究院・教育学部	13,809	2,841	16,650	850	
国際広報メディア・観光学院、メディアコミュニケーション研究院	2,226	2,823	5,049	96	
保健科学院・保健科学研究院	27,943	3,966	31,909	935	
工学院・工学研究院・工学部	104,184	100,450	204,634	5,313	
経済学院・経済学研究院・経済学部	6,551	2,364	8,915	1,230	
医学院・医学研究院・医学部	52,344	93,435	145,779	5,749	※2
歯学院・歯学研究院・歯学部	22,659	15,998	38,657	1,081	※3
獣医学院・獣医学研究院・獣医学部	8,721	23,294	32,015	1,339	
公共政策学教育部・公共政策学連携研究部	0	0	0	2	
低温科学研究所	10,528	24,360	34,888	1,780	
電子科学研究所	603	516	1,119	26	
遺伝子病制御研究所	68	43	111	27	
触媒科学研究所	4,826	16,781	21,607	468	
スラブ・ユーラシア研究センター	2,777	73,120	75,897	1,956	
情報基盤センター	88	1	89	58	
北方生物圏フィールド科学センター	6,455	1,820	8,275	83	
アイヌ・先住民研究センター	4,741	661	5,402	133	
人間知・脳・AI研究教育センター	16	17	33	1	
総合博物館	10,676	3,558	14,234	1,271	
大学文書館	3,601	74	3,675	328	
小　計	669,617	766,535	1,436,152	46,673	
合　計	1,957,512	1,763,985	3,721,497	84,478	

※1　量子集積エレクトロニクス研究センターを含む　　※2　病院、アイソトープ総合センターを含む　　※3　病院を含む

■利用状況　（2023年度）

	本館	北図書館
入館者総数（人）	254,853	491,367
貸出者数（人）	84,736	80,823
貸出冊数（冊）	122,445	121,531
文献複写（件）		
依頼	2,607	104
受付	1,695	29
図書館間相互利用（冊）		
借受	833	75
貸出	1,027	132
閲覧座席数（席）	711	838

■開館時間　（2024年度）

	平　日	土・日・祝日
開架閲覧室	8：00～22：00	9：00～19：00
書庫	9：00～20：00	9：00～18：30
（本館）グループ学習室	8：30～21：30	9：00～18：30
（本館）個人学習ブース	8：30～22：00	9：00～19：00
（北図書館）グループ学習室	8：00～21：30	9：00～18：30
（北図書館）メディアルーム	8：00～21：30	9：00～19：00

※学生の休業期間中と3月は利用時間が変更になります

■休館日

・大学祭	6月8日～9日 ― 北図書館のみ
・夏季休業	8月13日～15日 ― 北図書館のみ
	8月21日～22日 ― 本館のみ
・全学停電	8月31日～9月1日
・年末年始	12月28日～1月5日
・大学入学共通テスト	1月18日～19日

北海道大学病院

2024年4月1日現在

Hokkaido University Hospital



北海道大学病院は、良質な医療を提供すると共に、優れた医療人を育成し、先進的な医療の開発と提供を通じて社会に貢献するという理念を掲げ、(1)患者本位で安心・安全な医療の提供、(2)人間性豊かで自律した医療人の育成、(3)先進的かつ高度な医療の開発と提供、(4)未来を見据えた地域医療・地域社会への貢献という基本方針を基づき、医科・歯科の高度・良質な統合的医療に基づく全人的医療の提供並びに全人教育を実践していく。

(医科)

診療科	病床数	診療状況(2023年度実績)	
		外来患者数	入院患者数
呼吸器内科	48	20,555	15,359
糖尿病・内分泌内科	14	23,421	2,755
リウマチ・腎臓内科	35	35,448	11,683
消化器内科	48	40,650	17,016
循環器内科	35	20,204	11,786
血液内科	40	15,401	12,822
腫瘍内科	21	6,214	7,940
消化器外科Ⅰ	47	9,673	12,937
消化器外科Ⅱ	29	5,208	9,493
心臓血管外科	23	3,368	6,274
呼吸器外科	9	2,906	2,831
整形外科	59	27,565	20,354
泌尿器科	33	22,075	9,824
麻酔科	2	20,403	2
形成外科	25	7,845	6,663
乳腺外科	6	8,798	3,605
救急科	15	2,010	6,077
脳神経内科	25	14,012	8,092
眼科	35	34,015	12,755
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	38	16,895	12,310
皮膚科	23	17,622	7,509
精神科神経科	70	34,678	14,380
脳神経外科	39	9,550	12,867
リハビリテーション科	20	66,101	1,172
産科	42	8,927	12,042
婦人科	32	20,736	7,201
小児科	33	17,846	8,066
放射線治療科	18	24,904	4,601
放射線診断科	1	56,379	217
核医学診療科	9	5,260	1,816
集中治療室(ICU)	11	0	(2,075)
救命救急室	5	0	(2,115)
新生児集中治療室(NICU)	9	0	(2,757)
新生児治療回復室(GCU)	(11)	0	(1,135)
母体胎児集中治療室(MFICU)	(3)	0	(1,021)
高度無菌室	6	0	(1,267)
合計	905	598,669	260,449

※病床数(　)内は産科病床数の内数
　入院患者数(　)内は各診療科入院患者数の内数

(歯科)

診療科	病床数	診療状況(2023年度実績)	
		外来患者数	入院患者数
予防歯科	23	5,592	6,628
歯周病科		19,138	
クラウン・ブリッジ歯科		10,052	
高齢者歯科		11,499	
小児・障がい者歯科		9,880	
矯正歯科		13,356	
むし歯科		10,983	
義歯科		14,072	
口腔内科		19,633	
口腔外科		11,456	
歯科放射線科		4,152	
歯科麻酔科		1,898	
高次口腔医療センター		7,844	
口腔総合治療部		4,025	
合計	23	143,580	6,628

(医科歯科総計)

診療科	病床数	診療状況(2023年度実績)	
		外来患者数	入院患者数
		延数	延数
総計	928	742,249	267,077

※承認病床数は944床

(司法精神医療センター)

診療科	病床数	診療状況(2023年度実績)	
		外来患者数	入院患者数
司法精神医療センター	23	−	7,584
合計	23	−	7,584

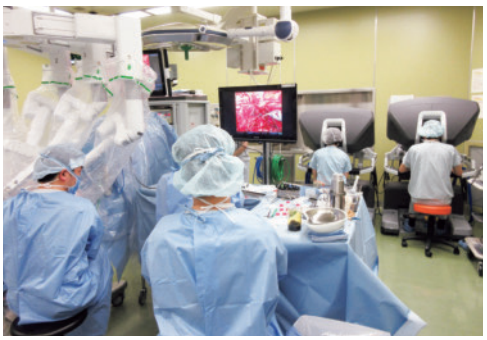
※承認病床数は23床



陽子線治療センター治療室



手術支援ロボット「ダ・ヴィンチXi」



ロボット手術(術中風景)

国際連携研究教育局

Global Institution for Collaborative Research and Education (GI-CoRE)

設置目的・概要

国際連携研究教育局（GI-CoRE）は、北海道大学の強みや特色を活かした国際連携研究・教育の推進と部局が独自に進める国際連携研究・教育の支援を目的とし、世界トップレベルの教員を国内外及び学内から結集した総長直轄の教育研究組織である。GI-CoRE内には、研究領域ごとの活動拠点である「グローバルステーション（GS）」を置き、各GSにおいて、原則5年間の設置期間内に重点的に研究教育活動を進めている。また、設置期間を満了した全6GSは、関連部局等に定着化し、「GI-CoRE協力拠点」の認定を受け、GI-CoREと連携しながらそれまで取り組んできた研究教育活動を一層推進している。

グローバルステーション　1拠点

■ 先住民・文化的多様性研究グローバルステーション
Global Station for Indigenous Studies and Cultural Diversity (GSI)

先住民・先住民族に関する共同研究を推進する国際的な研究ハブとして開設した。オックスフォード大学、ウプサラ大学、ルンド大学、ヘルシンキ大学、モスクワ国立大学、極東連邦大学、イルクーツク国立大学、サイモン・フレイザー大学、アラスカ大学、アリゾナ大学、オレゴン大学、国立台湾大学、北京大学、オーストラリア国立大学、オスロ大学、メルボルン大学から海外教員を招へいし、文化的多様性の人類史的意義の解明と多民族・多文化共生社会モデルの構築に取組む。





GI-CoRE協力拠点　6拠点

GI-CoRE協力拠点名称	活動概要	認定期間
医学研究院 医理工学グローバルセンター	世界初の「分子追跡陽子線治療装置」や分子イメージングによる生体研究等の実績と、スタンフォード大学からのユニット誘致を活かし、医理工学のイノベーションを創出し、若手人材を育成し、世界に還元	2020～ 2024年度
人獣共通感染症国際共同研究所 国際協働ユニット	メルボルン大学、アイルランド国立大学ダブリン校、アブドラ国王科学技術大学等と協働することで、研究成果の社会実装を重視した世界初の人獣共通感染症研究・教育拠点を形成	2020～ 2024年度
農学研究院 食水土資源グローバルセンター	世界の食水土資源問題を包括的に扱う研究拠点を構築し、シドニー大学、カリフォルニア大学デービス校、ウィスコンシン大学マディソン校、カセサート大学等の海外教員との共同研究及び大学院教育を通じて、次代を担う人材育成を実現	2020～ 2024年度
先端生命科学研究院 次世代物質生命科学研究センター ソフトマター国際連携ユニット	ソフトマターの研究と教育を推進する国際拠点として、パリ市立工業物理化学高等専門大学（ESPCI）、デューク大学、コーネル大学などと協働し、世界を先導するソフトマター基礎研究、革新的ソフトマテリアル創製及び医療応用を展開	2021～ 2025年度
情報科学研究院 ビッグデータとIoTに関する 協同センター	ビッグデータ、IoT（Internet of Things：モノのインターネット）の異分野融合研究拠点として、マサチューセッツ大学アマースト校とシドニー工科大学との国際連携研究を進行中	2021～ 2025年度
北極域研究センター 国際連携研究ユニット	自然科学・工学・人文社会学分野が連携して学際的に推進する国際研究ネットワーク拠点として、アラスカ大学、北東連邦大学、オスロ大学、ノード大学などと協働して、北極域に関するフィールド研究を実施中	2021～ 2025年度

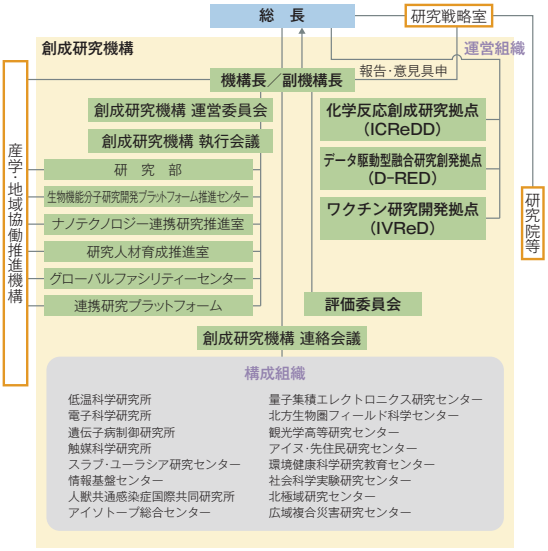
創成研究機構

Creative Research Institution (CRIS)

本学の研究戦略に基づく重点的な研究事業の推進及び支援を行うとともに、先端的な科学技術の振興に寄与する人材を育成することにより、新たな学問領域の創成及び先端的な科学技術の振興を図る。

部門等	担　当
研究部	本学の研究戦略に基づく新規重点研究テーマの創出、若手人材の育成、基礎レベルにある産学連携研究テーマの支援を行う。
生物機能分子研究開発プラットフォーム推進センター	産学官連携によるプロジェクト型共同研究を推進し、創薬・機能性食品の開発拠点を目指す北キャンパス総合研究棟6号館（生物機能分子研究開発プラットフォーム）の管理・運営を行う。
ナノテクノロジー連携研究推進室	本学のナノテクノロジー分野における各研究領域の連携を支援するとともに、他の研究機関等との連携を推進し、並びにナノテクノロジー関連の研究設備の管理及び利用支援を行う。
研究人材育成推進室	次世代の科学技術を担う研究推進能力及びリーダーとしての能力を有する若手研究者を育成する。
グローバルファシリティセンター	本学が保有する先端研究設備、技術職員の持つ専門的かつ高度な分析・解析／成型・加工技術の高度化とオープン化を推進し、学内の研究者・学生はもとより海外も含めた様々な方々の教育・研究の進展を支援する。  受託分析サービスの様子（グローバルファシリティセンター）
連携研究プラットフォーム	研究IR分析等の客観的エビデンスデータに社会動向や学問的趨勢を加味した分析に基づき、最高研究責任者のトップダウンにより世界に伍する重点研究領域を選定して組織する研究グループを包括し、柔軟かつ機動性の高い研究支援等を行う。

創成研究機構組織



■化学反応創成研究拠点

Institute for Chemical Reaction Design and Discovery（ICReDD／アイクレッド）
拠点長：前田　理

化学反応創成研究拠点（ICReDD）は、文部科学省国際研究拠点形成促進事業費補助金「世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）」に採択され、2018年10月に本学に設置された。WPIの目的は、高度に国際化された研究環境と世界トップレベルの研究水準の研究を行う「目に見える研究拠点」の形成であり、ICReDDは現在国内にある18の研究拠点の一つである。

ICReDDでは、拠点長の下、計算科学、情報科学、実験科学の三つの学問分野を融合させることにより、人類が未来を生き抜く上で必要不可欠な「化学反応」を合理的に設計し制御を行う。さらに化学反応の合理的かつ効率的な開発を可能とする「化学反応創成学」という新たな学問分野を確立し、新しい化学反応や材料の創出を目指す。また、国際的な共同研究の環境整備と世界スケールの高度人材育成の戦略的仕組み「MANABIYA（学び舎）システム」により、国内外の研究者がICReDDにおける新しい化学反応を開発する手法を習得し、将来にわたって使い広めてもらう、頭脳循環型社会を確立する。


第12回 WPI サイエンスシンポジウム（2023年11月）

■データ駆動型融合研究創発拠点

Data-Driven Interdisciplinary Research Emergence Department（D-RED／ディーレッド）
拠点長：長谷山　美紀

データ駆動型融合研究創発拠点（D-RED）は、第4期中期目標期間における本学の6つのビジョンのひとつである「データ駆動型の『北大』」の実現に向けて一翼を担う組織であり、2022年7月に総長直下に設置された。

D-REDでは、数値根拠に基づく本学の国内トップレベルにある「多様な融合研究分野」と社会に蓄積する多様なデータと情報科学を活用する「データ駆動型サイエンス」を組み合わせることで、先端融合研究を推進し、実証・社会実装し課題解決に取り組む。そして、多様な研究活動を推進・共創する拠点を目指し、本学発スタートアップ企業の創出へと繋げるために先端的インキュベーション施設の提供を行う等、地域連携による新たな価値共創の実現に貢献する。


北海道発 産官学・地域連携 ダイバーシティ数理・データサイエンス 特別セッション・ワークショップ（2023年2月）

■ワクチン研究開発拠点

Institute for Vaccine Research and Development（IVReD／アイブレッド）
拠点長：澤　洋文

ワクチン研究開発拠点（IVReD）は、日本医療研究開発機構（AMED）の「ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発拠点の形成事業」において、東京大学（フラッグシップ拠点）、大阪大学・千葉大学・長崎大学（シナジー拠点）とともに、シナジー拠点として採択されたことに伴い、2022年10月に本学創成研究機構に設置された。

IVReDでは、拠点長を中心に、ヒトに感染症を引き起こす可能性のある病原体のライブラリーを予め整備し、ワクチン開発に資する基礎研究を推進するとともに、学内外の関係機関との協力・連携によって得られた成果を導出し、社会実装する体制を構築する。

また、今後起こりうる感染症有事には、弾力的かつ機動的に研究や体制を調整することにより「国産ワクチンの迅速な開発・生産体制構築」に貢献する。

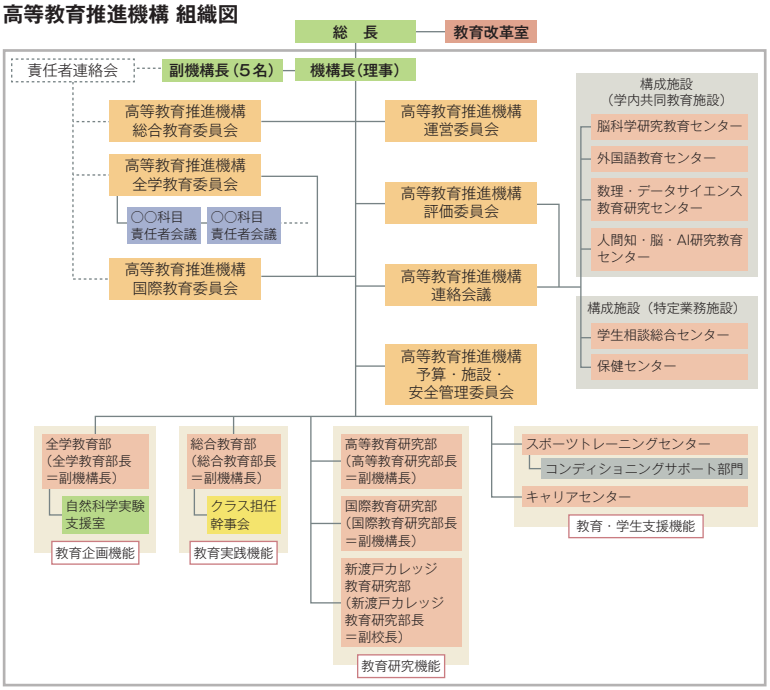

IVReDの実験室

高等教育推進機構
Institute for the Advancement of Higher Education

本学の目指す高等教育の実現に向け、教育研究組織間の連携を強化し、本学の教育機能の向上及び高等教育に関する研究の推進を図る。

部・センター等	担　当
全学教育部	本学の全学教育の実施に係る企画、立案及び調整を担当する。自然科学実験支援室を置く。
総合教育部	本学の第１年次の学生の履修指導及び修学指導、学籍の管理、進級に関することを担当する。
高等教育研究部	本学の高等教育に関する実践的な調査研究等を担当する。
国際教育研究部	外国人留学生及び国内学生に対する国際教育事業及び本学の国際化を推進する教育に関する調査研究等を行う。
新渡戸カレッジ教育研究部	新渡戸カレッジにおける教育プログラムの実施及び同プログラムに関する調査研究等を担当する。
スポーツトレーニングセンター	スポーツトレーニングの全学的な体育指導を行う。コンディショニングサポート部門を置く。
キャリアセンター	学生の実践的かつ体系的なキャリア形成のための指導を行うとともに、職業や職務に対する自覚及び責任感並びに基礎的な能力の養成を行うものとする。

高等教育推進機構 組織図

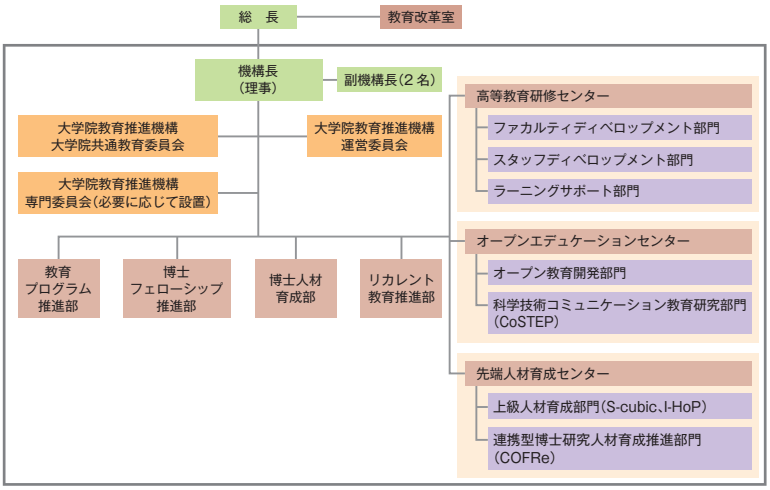


大学院教育推進機構
Institute for the Advancement of Graduate Education

本学の大学院教育の質の向上のために全学的に取り組むべき業務の推進及び大学院の学生のために全学共通で行う支援を統括することを目的とする。

部・センター等	担　当
教育プログラム推進部	大学院共通授業科目、国際共同教育プログラム、その他研究科、学院及び教育部における横断的教育に係る企画、立案及び調整を行う。
博士フェローシップ推進部	本学大学院の学生を対象とするフェローシップ事業及びその他の経済支援に係る企画、立案及び調整を行う。
博士人材育成部	学士課程から博士課程までの体系的なキャリア教育及び本学大学院の学生のキャリア形成の支援（高等教育推進機構キャリアセンター掌握に属するものを除く）に係る企画、立案及び調整を行う。
リカレント教育推進部	学内の大学院レベルのリカレント教育プログラムの支援及び機構が実施する大学院レベルのリカレント教育プログラムに係る企画、立案及び調整を行う。
高等教育研修センター	高等教育機関の教職員等として必要な資質の向上を目的とした研修を実施し、並びに教育研究及び業務全般の高度化及び国際化を支援するとともに、北海道地域の研修拠点としての役割を果たす。 ファカルティディベロップメント部門、スタッフディベロップメント部門、ラーニングサポート部門の３部門を置く。
オープンエデュケーションセンター	情報通信技術を活用した教育及び学習支援の充実及び利用促進、教育活動を通じた本学の広報及びコミュニケーション活動への参画、オープン化した教育資源に関する研究開発、科学技術コミュニケーションに関する総合的な教育研究等を行う。 オープン教育開発部門、科学技術コミュニケーション教育研究部門（CoSTEP）の２部門を置く。
先端人材育成センター	本学大学院の学生、博士の学位を有する者又はこれと同等以上の学力があると認められる者及び研究に従事する職業に現に就いている者又は就こうとする者のキャリア形成の促進に係る事業の企画、立案及び実施を行う。 上級人材育成部門（S-cubic、I-HoP）、連携型博士研究人材育成推進部門（COFRe）の２部門を置く。

大学院教育推進機構 組織図



産学・地域協働推進機構

Institute for the Promotion of Business-Regional Collaboration

産学・地域協働推進機構は3本部で構成されており、研究成果の社会実装に向けた産学協働を推進する「産学連携推進本部」では、研究成果の社会実装を視野にした発明の発掘と知的財産の権利化、企業との共同研究や特許ライセンスなどの技術移転活動、研究成果などを活用した商品群「北大ブランド」の開発・認定を行っている。

2022年4月に発足し、社会課題から新しい価値を創造し異分野融合を推進する「社会・地域創発本部」は、北海道大学COI-NEXT「こころとカラダのライフデザイン共創拠点」の活動などを中心に、自治体等との連携を進め、地域課題の解決に取り組んでいる。

さらに、2023年4月には、社会課題を解決する能力を持った人材を育成するアントレプレナーシップ教育と、大学発スタートアップ企業等を創出するための支援を展開する「スタートアップ創出本部」を産学連携推進本部から独立・本部化し、広域エリア統合インキュベーション拠点「HX（エイチクロス）」を拠点として、相談窓口の設置、イベント、勉強会の開催などのスタートアップ支援を行っている。

また、2024年4月には、各本部の国際連携活動を支援することにより、国際的な産学協働を推進するため「産学連携グローバル推進室」を発足した。さらに、2024年7月には、首都圏を中心とした北海道以外の地域での産学協働を推進するため、「産学協働サテライト室」を発足した。

本機構はこれらを推進するとともに、推進に資する人材を育成し、もって我が国の産業等の発展及びイノベーションの創出に資することを目的としている。

産学連携推進本部

- 共同研究、組織対組織型産学連携等による研究成果の社会実装
- 産学・地域協働を担う人材育成
- 本学の知的財産等の活用推進

社会・地域創発本部（S-RED）

- 社会課題から新しい価値を創造する「場」のための研究を推進
- 研究領域を横断する異分野融合を推進する産学官金地域連携拠点
- 民間企業や自治体等の人材を含めた多様な人財の場

スタートアップ創出本部

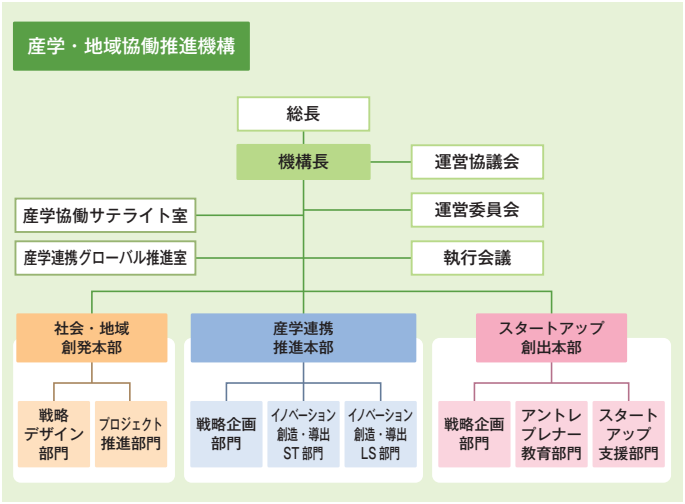
- アントレプレナーシップ教育及び本学の知的財産権等を活用して設立するスタートアップ企業等への支援
- 上記を担う人材の育成

産学連携グローバル推進室

- 世界を俯瞰したグローバルな産学連携活動の推進・強化
- 北米、欧州、アジアに設置する海外拠点におけるハブ機能
- 将来的なグローバル産学連携を担う人材の育成

産学協働サテライト室

- 首都圏を中心とした北海道以外の地域における産学連携活動の推進
- 北大発スタートアップの創出及び成長に資する支援事業者との接続
- 産学協働に関する中央官庁との連絡調整




北大ブランドの一つ「北大短角牛」



こどもの未来のためのフォーラム



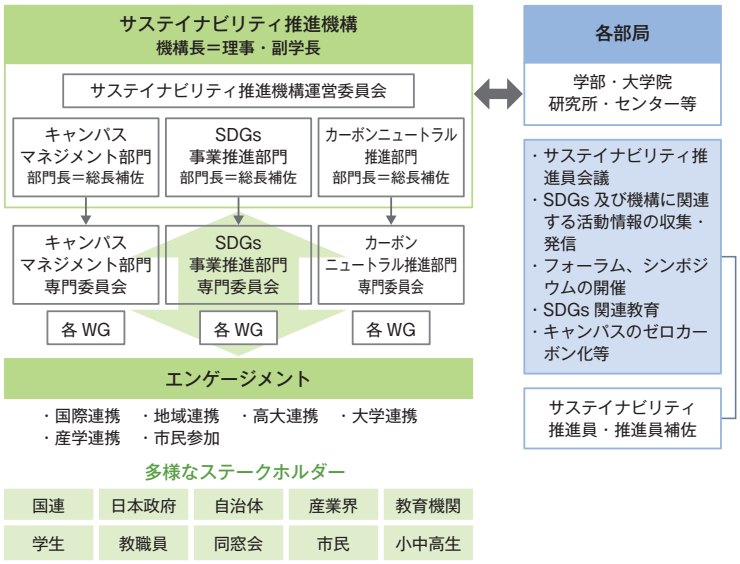
統合インキュベーション拠点
「HX〈エイチクロス〉」

サステイナビリティ推進機構

Institute for the Advancement of Sustainability

2021年8月設置。サステイナビリティ推進機構は、持続可能な社会の構築に資する教育、研究、社会連携及びサステイナブルキャンパス構築を推進するプラットフォームである。

積雪寒冷地にあるリビングラボとなる広大で緑豊かなキャンパスや、7万haにおよぶ大学保有としては世界最大規模の研究林及び沿岸地域等の地方フィールドといった豊かな資産を活かし、サステイナブルキャンパス構築を推進する「キャンパスマネジメント部門」、SDGsに関連する教育、研究、社会連携、広報を推進する「SDGs事業推進部門」、気候変動と生物多様性の課題解決に取り組む「カーボンニュートラル推進部門（2024年6月新設）」の3部門が融合し一体となって、学内外のステークホルダーとのエンゲージメントを図り、本学のサステイナビリティ推進に関するコーディネート等を行っている。



■専用ウェブサイト

サステイナビリティ推進機構
➡https://www.sustainability.hokudai.ac.jp/

キャンパスマネジメント部門

Campus Management Division

本学のキャンパスに関する取り組みは、1996年に国内国立大学に先駆けて策定したキャンパスマスタープランに始まる。当部門は、2010年のサステイナブルキャンパス推進本部設置を起点として、サステイナブルキャンパス構築に向けた中核組織として継続して活動している。

教育、研究、社会連携、キャンパス整備を通じて、持続可能なWell-being社会の構築に貢献するため、「キャンパスマスタープラン2018」「サステイナブルキャンパス構築のためのアクションプラン2016」等の施策を策定している。これらのプランに基づき、キャンパスにおける建物とインフラの適正な維持管理、歴史的建造物の保存活用、生物多様性の保全、脱炭素に向けた取り組み等、キャンパス・施設・環境に係る施策の企画・立案・実践を行っている。

■サステイナブルキャンパス構築のための主な施策



SDGs事業推進部門

SDGs Initiative Division

2021年8月設置。SDGs事業推進部門は、本学がSDGsに繋がるサステイナビリティの考え方を大学創成期から醸成してきた歴史的な背景を踏まえ、サステイナビリティ推進機構の内部組織として設置され活動している。

2023年に策定された「HU VISION 2030」に明記される「持続可能なWell-being社会」の実現に向けて、SDGsに関わる教育、研究、社会連携、広報など、様々な関連事業を一元的に集約しつつ、取り組みを推進することでSDGsの達成に貢献する社会変革の原動力を創出している。

教　育

・SDGsに関するプログラムの実施
・科目情報提供等の教育支援



社会連携

・各プラットフォームへの参画
・会議・シンポジウム等への参加



広　報

・SDGsに関連する情報発信
北海道大学× SDGs
➡https://www.sdg.hokudai.ac.jp
・イベントを通じた啓発活動



カーボンニュートラル推進部門

Carbon Neutrality Initiative Division

2024年6月新設。カーボンニュートラル推進部門は、本学の広大で豊かなフィールドやキャンパス、及び本学で行われている北海道の気候・特性を生かした教育・研究の成果を脱炭素社会の実現に結びつけるため、「カーボンニュートラルと生物多様性の保全が両立」する北大発の新たなモデルの形成、CO_2吸収源となる研究林（グリーン）及び沿岸地域（ブルー）等の地方フィールドの有効活用、次世代エネルギーマネジメントシステムの確立等に取り組む。



技術支援本部

Office of Technical Support

技術支援本部は、技術職員の業務を通じて本学の教育研究支援を強化・促進することを目的とした組織である。全学的な技術支援体制を構築し、かつ技術職員のスキルアップやキャリア形成、持続的な技術の継承等をはかっている。

2007年3月に「教育研究支援本部」の名称で設置され、2013年4月に「技術支援本部」へ改称、さらに2018年10月に改組され、現在に至る。

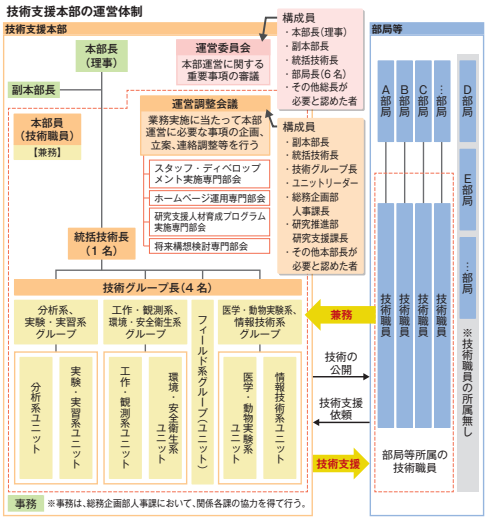
部局を越えた全学技術支援・技術協力の仕組みを構築しつつ、全学の技術職員が参加する技術研究会の開催やSD研修等の企画・実施、WEBサイト「ほくだい技術者図鑑」の公開など、本学の教育研究力向上に資する活動を行っている。



技術職員業務風景



WEB サイト「ほくだい技術者図鑑」



情報環境推進本部

ICT Promotion Office

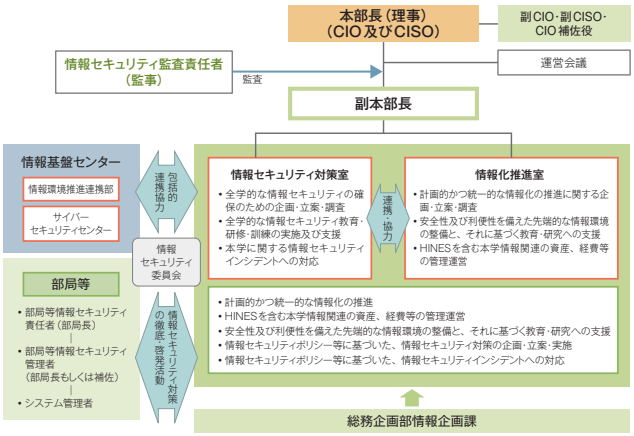
本学の情報基盤の整備、情報資産の円滑な運用及び保全並びに情報セキュリティの確保及び水準の向上並びに管理体制の整備を図る。

●情報化推進室

本学における計画的かつ統一的な情報化の推進、本学情報ネットワークシステムを含む本学情報関連の資産、経費等の管理運営並びに安全性及び利便性を備えた先端的な情報環境の整備に基づく教育及び研究への支援を行う。

●情報セキュリティ対策室

本学の情報セキュリティの確保のための施策を実施し、情報セキュリティインシデント発生時に迅速かつ円滑な対応を図る。



アドミッション本部

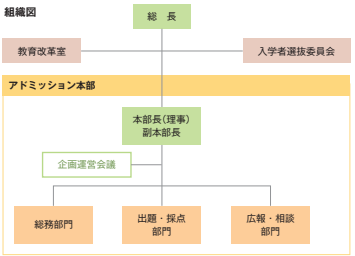
Office of Admissions

入学者選抜に関する様々な業務を通じて、選抜方法の改善及び選抜の円滑な実施を推進することを目的として設置された運営組織である。

入学試験の実施に関する総括及び連絡調整を担うとともに、入学者選抜に係る調査及び分析、選抜方法の企画、広報、入学相談を行う。



オープンキャンパス



部　門	担　当
総務部門	大学入学共通テスト、個別学力検査等の実施に係る連絡調整・総括
出題・採点部門	出題・採点の基本方針の策定、出題部員、採点部員の人選等
広報・相談部門	入学希望者に対する広報活動、相談活動

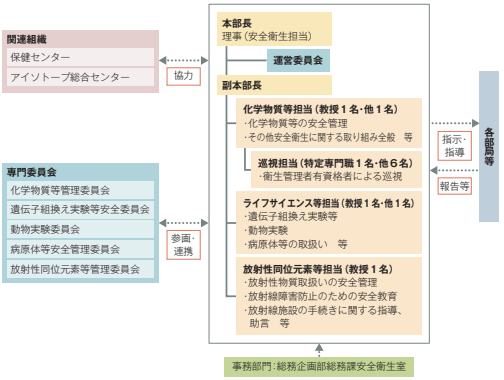
安全衛生本部

Office of Health and Safety

本学は広大な敷地内に多様な専門分野が混在する教育研究現場等を有している。その安全衛生管理状況を一元的に把握し、企画・立案・監督等を行う組織として設置された。「衛生管理者による定期巡視」、「ライフサイエンス系施設の実地調査」、「各種安全教育・講習・教材の作成」を含む安全衛生に関する様々な取り組みを各部局、関連組織等と協力・連携しながら行っている。



本部衛生管理者による定期巡視



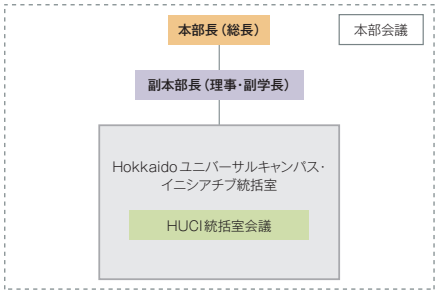
大学力強化推進本部

Office for Enhancing Institutional Capacity

本学が将来において備えるべき研究力の強化及び教育研究活動の国際的な展開を図る上で必要な事業「次世代大学力の強化に係る事業」を推進することを目的とする。

部門等	担　当
Hokkaidoユニバーサルキャンパス・イニシアチブ統括室（HUCI統括室）	大学改革と国際化を推進するスーパーグローバル大学創成支援事業の採択構想「Hokkaidoユニバーサルキャンパス・イニシアチブ」（HUCI構想）の企画・調整・進捗管理等を行う。

大学力強化推進本部組織



総合IR本部

Office of Institutional Research

“IR”とは、“Institutional Research”の略称である。総合IR本部は、教育、研究その他の大学の諸活動に関する情報を収集・分析し、当該分析結果に基づく提案を行うことにより、本学の経営戦略策定を支援することを目的として活動している。

「経営戦略部門」と「教学部門」の２部門を置き、両部門が密接に連携することによるシナジー効果により、本学の経営戦略策定に資するデータ分析を着実に進めている。一例として、学生の成績データの分析・可視化、異分野連携研究ポテンシャルの分析・可視化、全学的なIRデータ可視化・共有基盤である「北海道大学Business Intelligence（北大BI）」の管理・運営、「北海道大学ファクトブック」の作成・公開等を行っている。



北海道大学ファクトブック（総合 IR 本部 HP より）

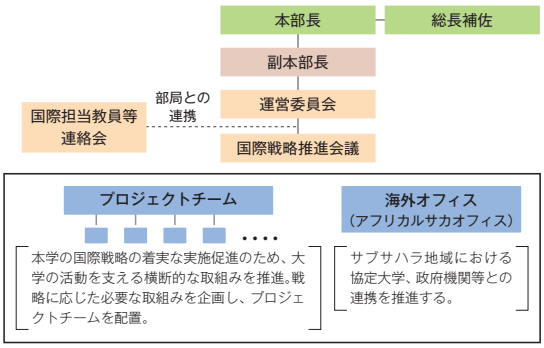
国際連携推進本部

Office for International Collaboration

本学が「近未来戦略150」において掲げている教育研究の一層のグローバル化、異文化理解コミュニケーション能力を持って国際社会の発展に貢献する人材育成を推進する組織として、本学の国際戦略に係る企画・立案を行っている。

2021年には、近年の国内外の主要大学との競争激化や新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大等を踏まえ、本学の新たな国際化に向けた方向性を定めた「2040年に向けた北海道大学の国際戦略」を策定し、教育、研究、社会連携を含む総合的な取り組みを推進している。

国際連携推進本部運営体制



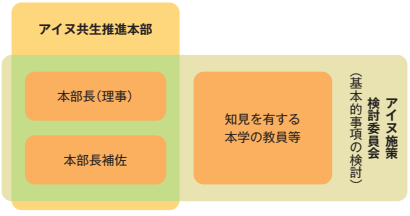
「2040年に向けた北海道大学の国際戦略」の柱となる４つの戦略目標

1. **頭脳循環する大学**
   知の好循環による人材育成の推進と研究力の向上
2. **流動し課題解決に貢献する学生・教員**
   魅力的な国際協働共修環境の推進
3. **サステイナビリティの追求**
   サステイナビリティ関連分野での実践的な貢献
4. **進化するマネジメント**
   国際対応力を推進するための環境・体制整備

アイヌ共生推進本部

Office of Ainu Relations and Initiatives

aynu sisam urespa ukopirkare us i　アイヌ シサム ウレシパ ウコピリカレ ウシ（アイヌ語表記）



アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための本学における施策の企画及び立案を行い、並びに実施するとともに、アイヌ民族に関する本学の各種の取組を推進し、もってアイヌ民族との共生に資するための組織として、2022年４月に設置した。

具体的には、アイヌ民族との信頼関係構築、アイヌにルーツを持つ学生・教職員が安心して教育・研究・業務に専念できる環境の整備、学生・教職員によるアイヌ民族への理解の深化など、本学におけるアイヌ施策に関する重要事項に関する業務を行う。

当本部の業務に関する基本的事項は、アイヌ民族と本学との関係について知見を有する本学の教員等から構成されるアイヌ施策検討委員会にて検討を行う。

ダイバーシティ・インクルージョン推進本部

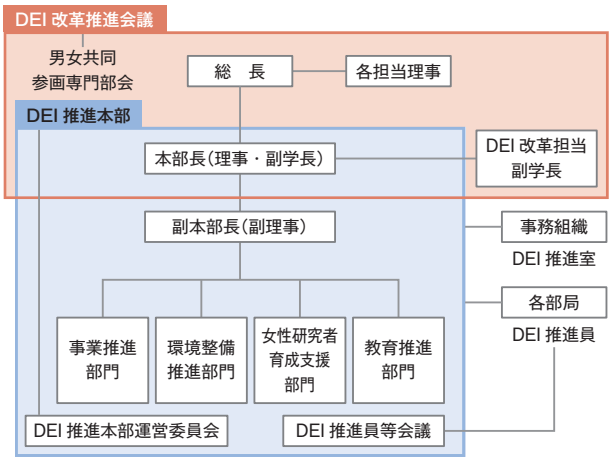
Office of Diversity, Equity, and Inclusion（DEI）

「多様性と包摂」は、人権尊重の観点から人間社会の基盤であることのみならず、本学が真に「世界の課題解決に貢献する」ために絶対に必要であることから、本学では2021年12月1日「ダイバーシティ＆インクルージョン推進宣言」を公表し、本学構成員一人一人がその意味と意義を理解するとともに、国際社会に向けて本学の今後の決意を強く発信した。

ダイバーシティ・インクルージョン推進本部は、先述のダイバーシティ＆インクルージョン推進宣言による、無意識の差別や偏見を乗り越えたバイアスフリーキャンパスの実現に向けた取組の推進を目的とする。

さらに、2024年4月からは、「DEI改革推進会議」を起点とする経営層からのトップダウンと、「DEI推進員等会議」等の現場からのボトムアップの双方向性のダイアローグを構築するとともに、次世代管理職候補者を巻き込むことで、執行部の任期を超えて持続的に様々な取組を実施する。

ダイバーシティ・インクルージョン推進体制の概要

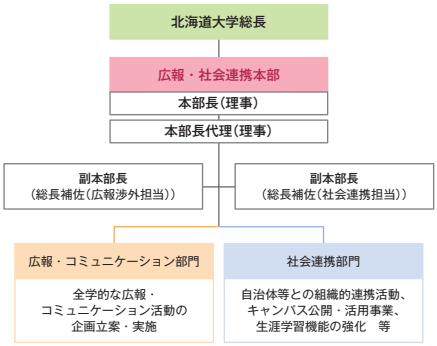


広報・社会連携本部

Office of Public Relations and Social Collaboration

広報・社会連携本部は、本学の広報、社会連携及びブランド戦略に関わる「企画・立案」から「実施・評価」までを一体的に担う専門家組織として2023年4月に設置された。多様な組織・ステークホルダーとの共創を展開し、大学経営に対する理解・支持の獲得（北大ブランドの価値向上）や学内施設の有効活用を通じて社会連携を格段に進化・拡張させることを目的とする。

本部においては、広報・コミュニケーション部門と社会連携部門が設置され、広報や社会連携に通底するブランド戦略を策定し、それを基盤とした取り組みを行う。



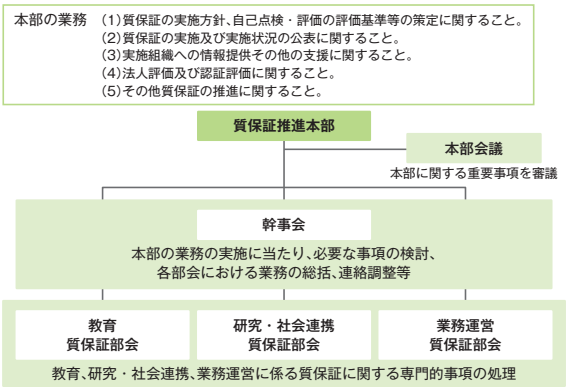
質保証推進本部

Office for the Advancement of Quality Assurance

全学的な質保証の推進を図るために必要な施策の企画及び立案を行い、並びに実施することを目的とする。

本学では内部質保証及び外部質保証により、相補的に教育研究等の質を保証する。

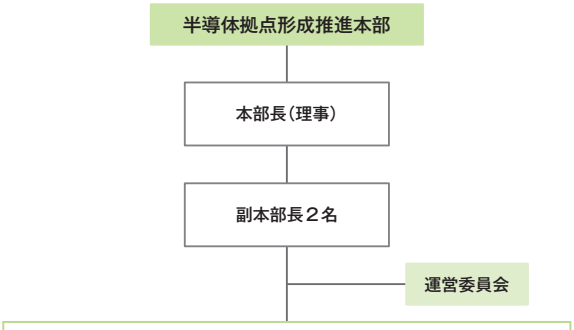
内部質保証	教育及び研究、組織及び運営並びに施設及び設備の状況について継続的に点検及び評価を行い、その結果に基づき改善及び向上に取り組むことにより、教育研究等の質を保証することをいう。
外部質保証	国立大学法人評価、認証評価等の第三者評価を受審し、それらの結果に基づき改善及び向上に取り組むことにより、教育研究等の質を保証することをいう。



半導体拠点形成推進本部

Office for Promotion of Semiconductor Hub Formation

半導体拠点形成推進本部は、半導体に係る国、地方公共団体、他大学、産業界等からの要請に対して一元的に対応、調整等を行うとともに、半導体関連の人材育成、研究、学外機関との連携等について戦略的な方針を策定することにより、本学における半導体分野の人材の育成及び研究の推進に寄与し、もって我が国における先端的な半導体の製造拠点の形成に資することを目的とする。



統合URA本部

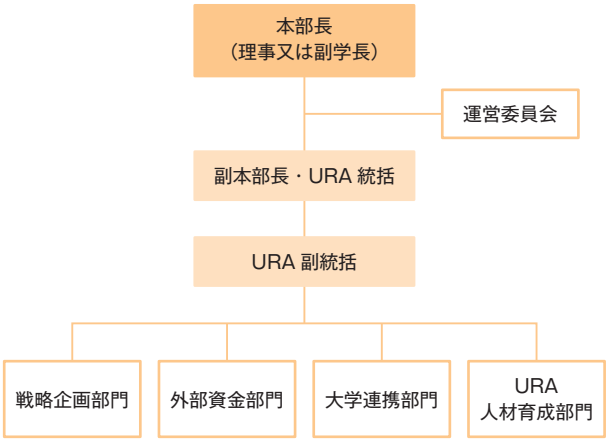
Integrated URA Office

統合URA本部は、本学の経営基盤や研究力の強化を目的として、全学の戦略に基づく経営支援や研究推進・支援に係る戦略立案と実行を担う研究・経営マネジメントの専門家組織である。2012年10月にURAステーションの名称で設置され、二度の改組を経て2024年4月より統合URA本部として活動を開始した。高度な専門知識を持つリサーチ・アドミニストレーター（URA）が、研究力をはじめとした北海道大学の総合力の強化に向けて幅広い活動を行っている。

（活動内容）

・大学改革やビジョンの実現及び北海道大学ブランドの形成に関する戦略の立案と実施
・全学的・部局横断的な研究戦略及び大型競争的研究費獲得のための企画立案と推進
・自治体や学外機関との連携による地域の課題解決及び新産業の創出に資する取組
・URA職のキャリア形成の促進及び資質の向上に係る取組

統合URA本部





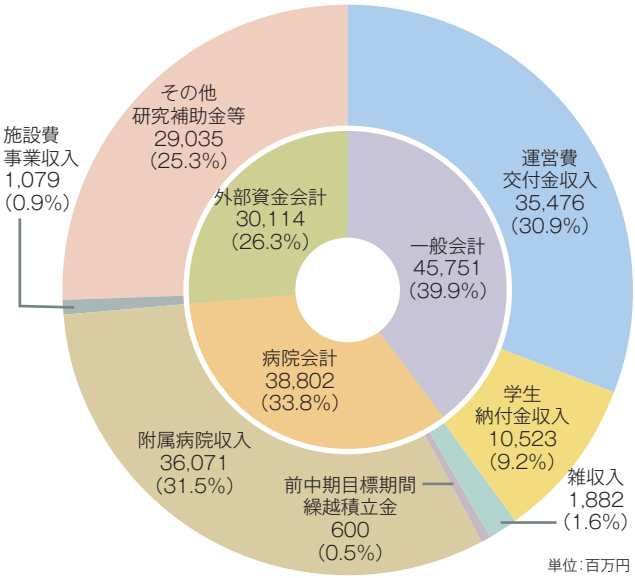






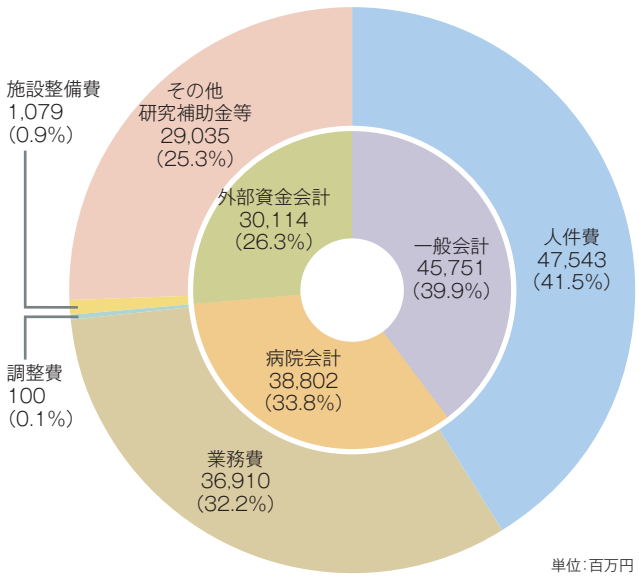
2024年度 収入・支出予算

■収入予算全体
114,667百万円



単位:百万円

■支出予算全体
114,667百万円



単位:百万円

※内円の会計区分と外円の事項は一致しない。
※項目毎に四捨五入を行っているため、合計が一致しない場合がある。

外部資金受入／科学研究費助成事業

■外部資金受入(2023年度)

区　分		件　数(件)	受入金額(千円)
共同研究		813	2,809,749
受託研究		765	11,070,117
補助金等		3,159	11,197,352
	科学研究費助成事業	2,913	6,496,670
	厚生労働科学研究費補助金	78	117,463
	その他補助金・助成金	168	4,583,219
その他受託事業等収入		−	2,116,299
寄附金収入		11,022	2,802,728
合　計			29,996,245

(注) 共同研究、受託研究は競争的資金を含む
(注) 厚生労働科学研究費補助金は研究分担者に配分した金額を除き、研究分担者として受け入れた件数・金額を含む
(注) その他受託事業等収入の内訳
医薬品等の臨床研究、病的材料検査料金等を含む
(注) その他補助金・助成金の受入金額は外部機関への配分額を含む

■科学研究費助成事業(2023年度)

研究種目	件数(件)	交付金額(千円)		
		直接経費	間接経費	合計
特別推進研究	4	46,780	4,584	51,364
新学術領域研究	32	127,240	35,715	162,955
学術研究支援基盤形成	3	18,000	5,400	23,400
学術変革領域研究(A)	104	534,669	164,875	699,544
学術変革領域研究(B)	24	78,525	24,276	102,801
基盤研究(S)	29	283,179	84,945	368,124
基盤研究(A)	211	585,756	168,446	754,202
基盤研究(B)	747	1,558,398	412,381	1,970,779
基盤研究(C)	864	603,304	183,279	786,583
挑戦的研究(開拓)	43	144,628	43,460	188,088
挑戦的研究(萌芽)	138	206,378	59,951	266,329
若手研究	300	314,655	94,295	408,950
研究活動スタート支援	79	77,804	23,160	100,964
奨励研究	2	1,737	0	1,737
特別研究促進費	2	130	240	370
研究成果公開促進費	11	9,967	0	9,967
特別研究員奨励費	232	215,649	13,734	229,383
国際先導研究	6	121,440	36,420	157,860
国際共同研究強化	5	16,956	6,210	23,166
海外連携研究	75	101,467	30,010	131,477
帰国発展研究	2	45,100	13,530	58,630
	2,913	5,091,760	1,404,910	6,496,670

注
1) 科学研究費助成事業について、学外の研究分担者に配分した金額を除き、研究分担者として学外から受け入れた件数・金額を含む。また、過年度から繰越が承認された科学研究費補助金の金額を含む
2) 項目ごとに四捨五入を行っているため、合計は一致しない
3) 若手研究は、若手研究(B)を含む
4) 国際共同研究強化は、国際共同研究強化(A)を含む
5) 海外連携研究は、国際共同研究強化(B)を含む

学生数 2024年5月1日現在

（注）1 （ ）内は女子の内数、〈 〉内は女子の比率（それぞれ赤字で表記）。
2 [ ]内は2年次編入学定員で外数。
3 〔 〕内は3年次編入学定員で外数（工学部は高専卒業者の受入れ）。
4 以下の表は、すべて外国人留学生数を含む。

■学部

学部等名	入学定員	在籍者数							研究生	聴講生	科目等履修生	特別聴講学生	合 計
		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	計					
文学部	185	—	189	195	231	—	—	615 〈254 〈41.3%〉〉	14	5	8	23	665 〈285 〈42.9%〉〉
教育学部	50 〔10〕	—	53	68	64	—	—	185 〈81 〈43.8 〉〉	11	2	1	6	205 〈95 〈46.3 〉〉
法学部	200 [10] 〔10〕	—	224	222	250	—	—	696 〈210 〈30.2 〉〉				3	699 〈212 〈30.3 〉〉
経済学部	190	—	200	197	215	—	—	612 〈131 〈21.4 〉〉	11			8	631 〈140 〈22.2 〉〉
理学部	300	—	325	323	366	—	—	1,014 〈235 〈23.2 〉〉		1		5	1,020 〈236 〈23.1 〉〉
医学部	280 [5]	—	290	325	266	113	106	1,100 〈516 〈46.9 〉〉	1			2	1,103 〈516 〈46.8 〉〉
歯学部	53	—	55	55	54	42	51	257 〈112 〈43.6 〉〉	1				258 〈112 〈43.4 〉〉
薬学部	80	—	89	80	84	30	31	314 〈119 〈37.9 〉〉			1		315 〈119 〈37.8 〉〉
工学部	720 〔10〕	—	685	695	800	—	—	2,180 〈300 〈13.8 〉〉		2		23	2,205 〈306 〈13.9 〉〉
農学部	215	—	215	215	232	—	—	662 〈238 〈36.0 〉〉	2	2	1	4	671 〈241 〈35.9 〉〉
獣医学部	40	—	42	44	42	42	43	213 〈113 〈53.1 〉〉					213 〈113 〈53.1 〉〉
水産学部	215	—	236	208	204	—	—	648 〈153 〈23.6 〉〉	3		3	3	657 〈154 〈23.4 〉〉
現代日本学プログラム課程	—	—	17	15	19	—	—	51 〈33 〈64.7 〉〉					51 〈33 〈64.7 〉〉
総合教育部	—	2,691	—	—	—	—	—	2,691 〈770 〈28.6 〉〉					2,691 〈770 〈28.6 〉〉
合計	2,528 [15] 〔30〕	2,691	2,620	2,642	2,827	227	231	11,238 〈3,265 〈29.1 〉〉	43	12	14	77	11,384 〈3,332 〈29.3 〉〉

※学部の入学定員は、学生が第2年次に進級した場合の入学定員である。

■研究所等

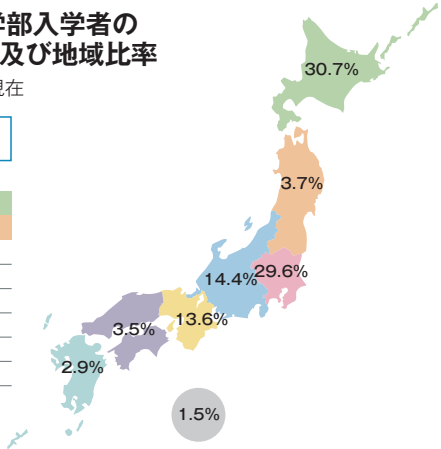
研究所等名	研究生	特別研究学生	特別聴講学生	日本語・日本文化研修生	日本語研修生	合 計
低温科学研究所	2			—	—	2〈 0〈 0.0%〉〉
電子科学研究所	3			—	—	3〈 1〈33.3 〉〉
遺伝子病制御研究所	1			—	—	1〈 0〈 0.0 〉〉
触媒科学研究所	2			—	—	2〈 0〈 0.0 〉〉
スラブ・ユーラシア研究センター	1	1		—	—	2〈 1〈50.0 〉〉
情報基盤センター	2			—	—	2〈 1〈50.0 〉〉
量子集積エレクトロニクス研究センター	3			—	—	3〈 1〈33.3 〉〉
北方生物圏フィールド科学センター	5			—	—	5〈 3〈60.0 〉〉
北極域研究センター	1			—	—	1〈 0〈 0.0 〉〉
高等教育推進機構			51	55	9	115〈73〈63.5 〉〉
合 計	20	1	51	55	9	136〈80〈58.8 〉〉

■2024年度学部入学者の都道府県分布及び地域比率

2024年5月1日現在

入学者数合計 2,596人
（うち女子757人）

北海道	797	(278)
東 北	96	(31)
青 森	12	(4)
岩 手	13	(3)
宮 城	35	(6)
秋 田	16	(8)
山 形	13	(7)
福 島	7	(3)



関 東	768	(196)
茨 城	53	(10)
栃 木	30	(6)
群 馬	28	(8)
埼 玉	104	(27)
千 葉	83	(18)
東 京	311	(80)
神奈川	159	(47)
北陸・中部	375	(98)
新 潟	45	(13)
富 山	23	(6)
石 川	36	(8)
福 井	19	(7)
山 梨	9	(2)
長 野	21	(2)
岐 阜	10	(3)
静 岡	63	(14)
愛 知	149	(43)

近 畿	353	(84)
三 重	20	(6)
滋 賀	13	(1)
京 都	62	(12)
大 阪	121	(35)
兵 庫	95	(17)
奈 良	33	(11)
和歌山	9	(2)
中国・四国	92	(28)
鳥 取	2	(1)
島 根	5	(3)
岡 山	17	(6)
広 島	28	(7)
山 口	7	(1)
徳 島	7	(2)
香 川	6	(2)
愛 媛	14	(4)
高 知	6	(2)

九州・沖縄	75	(28)
福 岡	29	(11)
佐 賀	0	(0)
長 崎	11	(2)
熊 本	2	(0)
大 分	4	(2)
宮 崎	4	(2)
鹿児島	7	(2)
沖 縄	18	(9)
その他	40	(14)
高等学校卒業程度認定試験等	12	(3)
帰国生徒選抜	6	(4)
外国人留学生等	22	(7)

（注）（ ）内は女子の内数（赤字で表記）

※地域別入学者数割合は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

■大学院

（注）法学研究科の専門職学位課程の上段は3年課程、下段は2年課程の学生数。
生命科学院の博士課程の上段は3年制博士後期課程、下段は4年制博士課程の学生数。
医学院の修士課程1年次の上段は公衆衛生学1年コースの学生数。

研究科名	修士課程（博士前期）				専門職学位課程					博士課程（博士後期及び博士一貫）						研究生	聴講生	科目等履修生	特別研究学生	特別聴講学生	合計
	入学定員	在籍者数			入学定員	在籍者数				入学定員	在籍者数										
		1年次	2年次	小計		1年次	2年次	3年次	小計		1年次	2年次	3年次	4年次	小計						
法学研究科	20	20	21	41 (17 (41.5%))	50	36 36	14 23	12 —	121 (25 (20.7%))	15	8	3	12	—	23 (7 (30.4%))	8		1	3	9	206 (58 (28.2%))
水産科学院	114	118	141	259 (62 (23.9))	—	—	—	—	—	19	22	20	24	—	66 (18 (27.3))				10		335 (85 (25.4))
水産科学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3					3 (1 (33.3))
環境科学院	159	154	161	315 (91 (28.9))	—	—	—	—	—	63	61	43	97	—	201 (78 (38.8))		1		3	1	521 (173 (33.2))
地球環境科学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	17					17 (6 (35.3))
理学院	127	129	141	270 (42 (15.6))	—	—	—	—	—	55	45	31	68	—	144 (22 (15.3))				3		417 (65 (15.6))
理学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8					8 (2 (25.0))
薬学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—						
農学院	142	161	164	325 (114 (35.1))	—	—	—	—	—	36	33	40	52	—	125 (45 (36.0))				1		451 (160 (35.5))
農学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8					8 (2 (25.0))
生命科学院	132	118	119	237 (85 (35.9))	—	—	—	—	—	44 6	55 5	49 6	66 6	— 9	196 (60 (30.6))				4	1	438 (147 (33.6))
先端生命科学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—						
教育学院	45	36	52	88 (52 (59.1))	—	—	—	—	—	21	17	17	72	—	106 (61 (57.5))				4	1	199 (115 (57.8))
教育学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3					3 (2 (66.7))
国際広報メディア・観光学院	47	46	54	100 (75 (75.0))	—	—	—	—	—	12	16	14	42	—	72 (42 (58.3))			1		6	179 (123 (68.7))
メディア・コミュニケーション研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9					9 (6 (66.7))
保健科学院	40	48	56	104 (55 (52.9))	—	—	—	—	—	10	12	12	24	—	48 (25 (52.1))				1		153 (81 (52.9))
保健科学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10					10 (5 (50.0))
工学院	326	371	374	745 (100 (13.4))	—	—	—	—	—	69	90	61	94	—	245 (39 (15.9))				4	7	1,001 (143 (14.3))
工学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23					23 (3 (13.0))
総合化学院	129	153	157	310 (79 (25.5))	—	—	—	—	—	38	40	37	53	—	130 (20 (15.4))				9	1	450 (102 (22.7))
経済学院	35	30	43	73 (32 (43.8))	20	15	22	—	37 (8 (21.6))	8	3	11	15	—	29 (12 (41.4))			1		2	142 (54 (38.0))
経済学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3					3 (2 (66.7))
経済学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1 (0 (0.0))						1 (0 (0.0))
医学院	20	2 19	22	43 (29 (67.4))	—	—	—	—	—	90	101	98	99	187	485 (119 (24.5))				1		529 (148 (28.0))
医学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5					5 (1 (20.0))
医学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12	12 (3 (25.0))						12 (3 (25.0))
歯学院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	40	38	32	24	33	127 (57 (44.9))						127 (57 (44.9))
歯学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2					2 (0 (0.0))
獣医学院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16	10	17	18	9	54 (24 (44.4))						54 (24 (44.4))
獣医学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6					6 (3 (50.0))
医理工学院	12	11	15	26 (5 (19.2))	—	—	—	—	—	5	7	4	5	—	16 (4 (25.0))	2					44 (9 (20.5))
国際感染症学院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12	19	14	16	12	61 (28 (45.9))	1			7		69 (34 (49.3))
国際食資源学院	15	16	15	31 (16 (51.6))	—	—	—	—	—	6	8	14	10	—	32 (12 (37.5))						63 (28 (44.4))
文学院	90	100	125	225 (127 (56.4))	—	—	—	—	—	35	43	40	83	—	166 (79 (47.6))		3		7	2	403 (214 (53.1))
文学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2					2 (1 (50.0))
文学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16	—	16 (7 (43.8))						16 (7 (43.8))
情報科学院	196	194	224	418 (43 (10.3))	—	—	—	—	—	43	49	26	45	—	120 (13 (10.8))				2	4	544 (58 (10.7))
情報科学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4					4 (1 (25.0))
情報科学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	—	6 (0 (0.0))						6 (0 (0.0))
公共政策学教育部	—	—	—	—	30	32	36	—	68 (27 (39.7))	—	—	—	—	—	—		1	1		1	71 (29 (40.8))
公共政策学連携研究部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2					2 (1 (50.0))
合　計	1,649	1,726	1,884	3,610 (1,024 (28.4))	100	119	95	12	226 (60 (26.5))	643	682	589	948	262	2,481 (775 (31.2))	116	5	4	59	35	6,536 (1,953 (29.9))

入学状況 2024年度

■学部

（注）1 （ ）内は女子の内数（赤字で表記）。
2 [ ]内は帰国生徒選抜分の外数。

学部名				入学定員	志願者数	合格者数	入学者数	外国人留学生入学者数
総合入試文系			一般	95	330	106	98 (30)	
			国際	5	10	3	2 (2)	
総合入試理系	数学重点選抜群		一般	133	350	137	134 (15)	
	物理重点選抜群		一般	239	707	245	243 (24)	
	化学重点選抜群		一般	240	569	249	243 (60)	
	生物重点選抜群		一般	169	411	174	172 (74)	
	総合科学選抜群		一般	253	616	261	255 (83)	
	計		一般	1,034	2,653	1,066	1,047 (256)	
			国際	10	27	10	5 (3)	
文学部			一般	155	651 [5]	170 [1]	163 (66) [1 (0)]	1 (1)
教育学部			一般	30	125 [3]	33 [1]	30 (12) [1 (1)]	
法学部			一般	180	803 [5]	191 [3]	183 (78) [1 (1)]	
経済学部			一般	160	582 [4]	174	169 (43)	
理学部	数学科		一般	10	134	10	10 (0)	1 (0)
			フロンティア	13	44	13	13 (0)	
	物理学科		一般	3	81	5	5 (0)	2 (0)
			フロンティア	14	35	11	11 (2)	
	化学科		一般	20	173	20	20 (2)	
			フロンティア	11	35	11	11 (3)	
	生物科学科	生物学専修分野	一般	10	108	10	10 (5)	
		高分子機能学専修分野	一般	2	24	4	4 (0)	
			フロンティア	3	9	1	1 (0)	
		計	一般	12	132	14	14 (5)	
			フロンティア	3	9	1	1 (0)	
	地球惑星科学科		一般	5	93	6	6 (0)	
			フロンティア	5	17	4	4 (1)	
	計		一般	50	613	55	55 (7)	3 (0)
			フロンティア	46	140	40	40 (6)	
医学部	医学科		一般	85	295 [6]	89	89 (17)	
			フロンティア	5	9	1	1 (0)	
	保健学科	看護学専攻	一般	60	133	67	65 (55)	
			フロンティア	7	4	2	2 (2)	
		放射線技術科学専攻	一般	28	119	36	36 (15)	
			フロンティア	7	2			
		検査技術科学専攻	一般	25	78 [1]	34 [1]	33 (24) [1 (1)]	
			フロンティア	10	5	1	1 (1)	
		理学療法学専攻	一般	13	44	16	16 (4)	
			フロンティア	4	7	2	2 (1)	
		作業療法学専攻	一般	10	30	18	17 (7)	
			フロンティア	7				
		計	一般	136	404 [1]	171 [1]	167 (105) [1 (1)]	
			フロンティア	35	18	5	5 (4)	
	計		一般	221	699 [7]	260 [1]	256 (122) [1 (1)]	
			フロンティア	40	27	6	6 (4)	
歯学部			一般	38	123 [2]	41	41 (18)	
			フロンティア	5	9	2	2 (0)	
薬学部			一般	24	232 [1]	33	29 (11)	
工学部	応用理工系学科		一般	29	246	38	31 (4)	
			フロンティア	19	73	17	17 (2)	
	情報エレクトロニクス学科		一般	38	381 [10]	44	38 (4)	3 (0)
	機械知能工学科		一般	25	291 [3]	28 [1]	24 (2) [1 (0)]	1 (0)
			フロンティア	5	21	5	5 (0)	
	環境社会工学科		一般	47	468 [1]	62	54 (6)	
			フロンティア	9	19	2	2 (1)	
	計		一般	139	1,386 [14]	172 [1]	147 (16) [1 (0)]	4 (0)
			フロンティア	33	113	24	24 (3)	
農学部			一般	53	400 [3]	61 [1]	52 (11) [1 (1)]	
獣医学部			一般	35	208 [1]	37	37 (22)	
水産学部			一般	155	677 [1]	179	171 (33)	1 (1)
			フロンティア	20	63	11	11 (3)	
現代日本学プログラム課程						—		13 (5)
合 計			一般	2,369	9,482 [46]	2,578 [8]	2,478 (725) [6 (4)]	22 (7)
			フロンティア・国際	159	389 —	96 —	90 (21) — —	
			計	2,528	9,871 [46]	2,674 [8]	2,568 (746) [6 (4)]	
インテグレイテッド・サイエンス・プログラム（ISP）（R5.10入学）						—		8 (3)

（注）1　秋入学者は含まない。
2　（　）内は女子の内数（赤色で表記）。
3　〔　〕は外国人留学生数の内数。

■大学院（修士）

研究科等名	入学定員	志願者数								入学者数							
		本学		他大学		その他		計		本学		他大学		その他		計	
法学研究科	20	10	(3) 〔1〕	31	(8) 〔21〕			41	(11) 〔22〕	4	(2)	11	(4) 〔5〕			15	(6) 〔5〕
水産科学院	114	133	(33)	14	(5) 〔5〕	1		148	(38) 〔5〕	99	(26)	9	(2) 〔3〕			108	(28) 〔3〕
環境科学院	159	74	(20) 〔1〕	95	(31) 〔23〕	15	(2)	184	(53) 〔24〕	61	(18) 〔1〕	67	(21) 〔16〕	14	(2)	142	(41) 〔17〕
理学院	127	119	(15) 〔4〕	61	(3) 〔10〕			180	(18) 〔14〕	88	(10) 〔2〕	29	(3) 〔2〕			117	(13) 〔4〕
農学院	142	149	(46)	47	(24) 〔15〕			196	(70) 〔15〕	124	(39)	27	(12) 〔8〕			151	(51) 〔8〕
生命科学院	132	100	(40) 〔1〕	29	(13) 〔8〕	1		130	(53) 〔9〕	88	(36)	24	(10) 〔8〕	1		113	(46) 〔8〕
教育学院	45	25	(16)	70	(44) 〔34〕	2		97	(60) 〔34〕	16	(10)	19	(12) 〔7〕	1		36	(22) 〔7〕
国際広報メディア・観光学院	47	4	(1) 〔1〕	185	(119) 〔167〕			189	(120) 〔168〕	4	(1) 〔1〕	42	(32) 〔32〕			46	(33) 〔33〕
保健科学院	40	69	(40)	22	(14) 〔7〕	1	(1)	92	(55) 〔7〕	38	(20)	10	(6) 〔4〕			48	(26) 〔4〕
工学院	326	327	(40) 〔8〕	67	(16) 〔47〕	6		400	(56) 〔55〕	298	(36) 〔5〕	42	(12) 〔27〕	3		343	(48) 〔32〕
総合化学院	129	141	(35) 〔2〕	28	(10) 〔11〕			169	(45) 〔13〕	129	(32) 〔2〕	22	(7) 〔10〕			151	(39) 〔12〕
経済学院	35	7	(1)	61	(33) 〔57〕			68	(34) 〔57〕	7	(1)	22	(13) 〔19〕			29	(14) 〔19〕
医学院	20	17	(9)	19	(7) 〔6〕			36	(16) 〔6〕	10	(7)	10	(5) 〔5〕			20	(12) 〔5〕
医理工学院	12	12	(1)	6		1	〔1〕	19	(1) 〔1〕	7	(1)	3				10	(1) 〔0〕
国際食資源学院	15	17	(5)	5	(3) 〔1〕			22	(8) 〔1〕	13	(5)	3	(2) 〔1〕			16	(7) 〔1〕
文学院	90	37	(15) 〔1〕	168	(84) 〔96〕			205	(99) 〔97〕	29	(11)	69	(39) 〔31〕			98	(50) 〔31〕
情報科学院	196	174	(12) 〔2〕	62	(9) 〔27〕	9	(2)	245	(23) 〔29〕	160	(11) 〔1〕	24	(3) 〔9〕	7	(2)	191	(16) 〔10〕
合　計	1,649	1,415	(332) 〔21〕	970	(423) 〔535〕	36	(5) 〔1〕	2,421	(760) 〔557〕	1,175	(266) 〔12〕	433	(183) 〔187〕	26	(4) 〔0〕	1,634	(453) 〔199〕

■大学院（専門職学位）

研究科等名	入学定員	志願者数								入学者数							
		本学		他大学		その他		計		本学		他大学		その他		計	
法学研究科	50	27	(8)	92	(22)			119	(30) 〔0〕	19	(4)	32	(6)			51	(10) 〔0〕
経済学院	20	9	(6)	59	(12) 〔12〕			68	(18) 〔12〕	2		13	(4)			15	(4) 〔0〕
公共政策学教育部	30	18	(7)	62	(21) 〔27〕			80	(28) 〔27〕	12	(6)	20	(9) 〔4〕			32	(15) 〔4〕
合　計	100	54	(21) 〔0〕	213	(55) 〔39〕	0	(0) 〔0〕	267	(76) 〔39〕	33	(10) 〔0〕	65	(19) 〔4〕	0	(0) 〔0〕	98	(29) 〔4〕

■大学院（博士）

研究科等名	入学定員	志願者数								入学者数							
		本学		他大学		その他		計		本学		他大学		その他		計	
法学研究科	15	5	(1) 〔2〕					5	(1) 〔2〕	4	(1) 〔2〕					4	(1) 〔2〕
水産科学院	19	13	(3) 〔2〕	3	〔1〕			16	(3) 〔3〕	13	(3) 〔2〕	3	〔1〕			16	(3) 〔3〕
環境科学院	63	36	(17) 〔10〕	15	(4) 〔12〕			51	(21) 〔22〕	31	(15) 〔9〕	12	(3) 〔9〕			43	(18) 〔18〕
理学院	55	30	(2) 〔2〕	8	(1) 〔6〕			38	(3) 〔8〕	27	(2) 〔2〕	6	〔4〕			33	(2) 〔6〕
農学院	36	21	(7) 〔5〕	3	(2) 〔1〕			24	(9) 〔6〕	20	(7) 〔5〕	3	(2) 〔1〕			23	(9) 〔6〕
生命科学院	50	37	(7) 〔8〕	9	(2)			46	(9) 〔8〕	34	(6) 〔8〕	9	(2)			43	(8) 〔8〕
教育学院	21	14	(10) 〔4〕	5	(5) 〔1〕			19	(15) 〔5〕	13	(9) 〔4〕	2	(2)			15	(11) 〔4〕
国際広報メディア・観光学院	12	10	(6) 〔7〕	6	(2) 〔2〕			16	(8) 〔9〕	8	(5) 〔5〕	5	(2) 〔1〕			13	(7) 〔6〕
保健科学院	10	14	(11) 〔3〕	2				16	(11) 〔3〕	10	(7) 〔2〕	2				12	(7) 〔2〕
工学院	69	47	(6) 〔14〕	23	(9) 〔16〕			70	(15) 〔30〕	44	(6) 〔12〕	21	(8) 〔14〕			65	(14) 〔26〕
総合化学院	38	26	(7) 〔3〕	11	(2) 〔5〕			37	(9) 〔8〕	23	(5) 〔3〕	9	(1) 〔4〕			32	(6) 〔7〕
経済学院	8	4	(2) 〔4〕	4	(3) 〔4〕			8	(5) 〔8〕	2	(1) 〔2〕	1	(1) 〔1〕			3	(2) 〔3〕
医学院	90	54	(11) 〔1〕	37	(16) 〔6〕			91	(27) 〔7〕	53	(11) 〔1〕	34	(14) 〔5〕			87	(25) 〔6〕
歯学院	40	15	(5) 〔1〕	26	(15) 〔7〕			41	(20) 〔8〕	15	(5) 〔1〕	21	(12) 〔6〕			36	(17) 〔7〕
獣医学院	16	1	(1)	8	(6) 〔4〕			9	(7) 〔4〕	1	(1)	8	(6) 〔4〕			9	(7) 〔4〕
医理工学院	5	4	(2)	1				5	(2) 〔0〕	3	(1)					3	(1) 〔0〕
国際感染症学院	12	6	(2)	14	(7) 〔10〕			20	(9) 〔10〕	5	(1)	13	(6) 〔9〕			18	(7) 〔9〕
国際食資源学院	6	2		5	(2) 〔4〕			7	(2) 〔4〕	2		5	(2) 〔4〕			7	(2) 〔4〕
文学院	35	39	(15) 〔13〕	25	(11) 〔17〕			64	(26) 〔30〕	32	(12) 〔12〕	10	(8) 〔6〕			42	(20) 〔18〕
情報科学院	43	38	(5) 〔10〕	9	〔4〕			47	(5) 〔14〕	38	(5) 〔10〕	8	〔3〕			46	(5) 〔13〕
合　計	643	416	(120) 〔89〕	214	(87) 〔100〕	0	(0) 〔0〕	630	(207) 〔189〕	378	(103) 〔80〕	172	(69) 〔72〕	0	(0) 〔0〕	550	(172) 〔152〕

卒業・修了者数（学位授与数）

2024年5月1日現在

■学士

学部	学位の名称	新制（1991年の学位規則改正後） 2023年度	新制（1991年の学位規則改正後） 累計	学位の名称	新制（同学位規則改正前）	旧制	新・旧制合計
文学部	学士（文学）	184	5,919	文学士	4,265	255	10,850
	学士（行動科学）	−	411				
教育学部	学士（教育学）	63	1,997	教育学士	1,365	−	3,362
法学部	学士（法学）	204	7,474	法学士	5,484	275	13,233
経済学部	学士（経済学）	97	3,172	経済学士	4,730	325	11,449
	学士（経営学）	90	3,222				
理学部	学士（理学）	289	9,702	理学士	7,142	1,401	18,245
医学部	学士（医学）	114	3,451	医学士	3,820	2,328	12,792
	学士（看護学）	68	1,253				
	学士（保健学）	110	1,940				
歯学部	学士（歯学）	51	1,871	歯学士	1,046	−	2,917
薬学部	学士（薬学）	30	1,831	薬学士	2,247	−	4,803
	学士（薬科学）	50	725				
工学部	学士（工学）	650	22,720	工学士	17,696	2,918	43,334
農学部	学士（農学）	211	7,352	農学士	7,766	4,078	19,770
				林学士	−	574	
獣医学部	学士（獣医学）	40	1,338	獣医学士	1,238	−	2,576
水産学部	学士（水産学）	191	6,864	水産学士	6,585	−	13,449
現代日本学プログラム課程	学士（学術）	14	77				77
合計		2,456	81,319		63,384	12,154	156,857

■修士

研究科	学位の名称	新制（1991年の学位規則改正後） 2023年度	新制（1991年の学位規則改正後） 累計	学位の名称	新制（同学位規則改正前）	新制合計
法学研究科	修士（法学）	25	873	法学修士	160	1,033
獣医学研究科				獣医学修士	541	541
水産科学院	修士（水産科学）	93	1,788			1,788
水産科学研究科	修士（水産科学）	−	590	水産学修士	592	1,771
	修士（水産学）	−	589			
環境科学院	修士（環境科学）	146	2,450			2,450
地球環境科学研究科	修士（地球環境科学）	−	1,433			1,433
環境科学研究科	修士（環境科学）	−	135	学術修士	355	490
理学院	修士（理学）	133	2,276			2,276
理学研究科	修士（理学）	−	3,065	理学修士	2,733	5,798
薬学研究科	修士（薬学）	−	864	薬学修士	682	1,546
農学院	修士（農学）	164	2,747			2,747
農学研究科	修士（農学）	−	2,145	農学修士	1,371	3,516
生命科学院	修士（生命科学）	60	1,457			1,457
	修士（薬科学）	40	486			486
	修士（ソフトマター科学）	23	113			113
教育学院	修士（教育学）	46	641			641
教育学研究科	修士（教育学）	−	453	教育学修士	172	625
国際広報メディア・観光学院	修士（国際広報メディア）	31	341			341
	修士（学術）	7	124			124
	修士（観光学）	22	256			256
国際広報メディア研究科	修士（国際広報メディア）	−	206			206
保健科学院	修士（保健科学）	34	501			501
	修士（看護学）	8	130			130
工学院	修士（工学）	356	4,581			4,581
工学研究科	修士（工学）	−	9,314	工学修士	5,787	15,101
総合化学院	修士（総合化学）	136	1,892			1,892
経済学院	修士（経済学）	21	135			135
	修士（経営学）	11	105			105
経済学研究科	修士（経済学）	−	433	経済学修士	143	883
	修士（経営学）	−	307			
医学院	修士（医科学）	19	94			94
	修士（公衆衛生学）	10	50			50
医学研究科	修士（医科学）	−	357	医学修士	−	357
医理工学院	修士（医理工学）	14	78			78
国際食資源学院	修士（食資源学）	17	100			100
文学院	修士（文学）	62	225			225
	修士（学術）	16	40			40
	修士（人間科学）	20	84			84
文学研究科	修士（文学）	−	1922	文学修士	765	2877
	修士（学術）	−	78			
	修士（行動科学）	−	112			
情報科学院	修士（情報科学）	189	735			735
情報科学研究科	修士（工学）	−	53			53
	修士（情報科学）	−	2,725			2,725
合　計		1,703	47,083		13,301	60,384

■専門職

研究科等	学位の名称	2023年度	累計
法学研究科	法務博士（専門職）	38	1,093
経済学院	会計修士（専門職）	21	112
経済学研究科	会計修士（専門職）	−	229
公共政策学教育部	公共政策学修士（専門職）	26	569
合計		85	2,003

■博士

研究科	学位の名称	新制（1991年の学位規則改正後） 課程博士 2023年度	課程博士 累　計	論文博士 2023年度	論文博士 累　計	学位の名称	新制（同学位規則改正前） 課程博士	新制（同学位規則改正前） 論文博士	旧制	新・旧制合計
法学研究科	博士（法学）	8	168	2	57	法学博士	22	25	7	279
水産科学院	博士（水産科学）	12	288		15					303
水産科学研究科	博士（水産科学）	−	212	−	32	水産学博士	186	187	−	825
	博士（水産学）	−	132	−	76					
環境科学院	博士（環境科学）	26	469	5	100					569
地球環境科学研究科	博士（地球環境科学）	−	401	−	42					443
環境科学研究科	博士（環境科学）	−	39	−	8	学術博士	41	20	−	108
理学院	博士（理学）	31	492		11					503
理学研究科	博士（理学）	−	950	−	215	理学博士	766	636	631	3,198
薬学研究科	博士（薬学）	−	264	−	123	薬学博士	181	210	−	778
農学院	博士（農学）	33	562	3	88					650
農学研究科	博士（農学）	−	639	−	439	農学博士	329	758	491	2,730
						林学博士	−	−	46	
						獣医学博士	−	−	28	
生命科学院	博士（生命科学）	8	354	1	33					387
	博士（薬科学）	10	125	1	11					136
	博士（臨床薬学）	2	38		1					39
	博士（ソフトマター科学）	12	27		1					28
教育学院	博士（教育学）	6	77	2	15					92
教育学研究科	博士（教育学）	−	81	−	30	教育学博士	7	4	−	122
国際広報メディア・観光学院	博士（国際広報メディア）	6	23	2	3					31
	博士（学術）	4	35		1					36
	博士（観光学）	4	23	1	4					27
国際広報メディア研究科	博士（国際広報メディア）	−	27	−	1					28
保健科学院	博士（保健科学）	16	92	1	5					97
	博士（看護学）	3	11		0					11
工学院	博士（工学）	43	585	1	37					622
工学研究科	博士（工学）	−	1,489	−	705	工学博士	550	791	198	3,733
総合化学院	博士（理学）	22	259	1	4					263
	博士（工学）	13	159		0					159
	博士（総合化学）	2	34		1					35
経済学院	博士（経済学）	3	11		0					11
	博士（経営学）	4	16		0					16
経済学研究科	博士（経済学）		82	−	33	経済学博士	3	40	25	245
	博士（経営学）		48	−	14					
医学院	博士（医学）	57	234	3	8					242
医学研究科	博士（医学）	9	1,969	−	736	医学博士	658	964	3,081	7,408
歯学院	博士（歯学）	41	120		0					120
歯学研究科	博士（歯学）	1	744	−	80	歯学博士	130	70	−	1,024
獣医学院	博士（獣医学）	7	37		7					44
獣医学研究科	博士（獣医学）		451	−	200	獣医学博士	82	235	68	1,036
医理工学院	博士（医理工学）	7	23	1	1					24
国際感染症学院	博士（感染症学）	2	20	2	8					28
	博士（獣医学）	2	21		2					23
国際食資源学院	博士（食資源学）	3	8		0					8
文学院	博士（文学）	9	15	1	4					19
	博士（学術）		2		0					2
	博士（人間科学）	9	16		0					16
文学研究科	博士（文学）	9	490	−	86	文学博士	5	2	6	649
	博士（行動科学）	−	31	−	5					
	博士（学術）		20	−	4					
情報科学院	博士（工学）	13	37		0					37
	博士（情報科学）	28	51		0					51
情報科学研究科	博士（工学）		219	−	10					229
	博士（情報科学）	3	342	−	8					350
合　計		468	13,067	27	3,264		2,960	3,942	4,581	27,814

進路状況 2024年5月1日現在

■学士

（注）1［ ］内は北海道内企業等就職者数で内数
2（ ）内は北海道内企業等就職者の比率

区分	2023年度卒業者数	2023年度卒業者の進路別内訳														
		進学者	就職者												臨床研修医	その他
			大学教員	研究機関	教員	その他の教員	ポスドク・研究員	官公庁	民間企業	病院・診療所	その他	詳細不明	計			
文学部	187	38	0	0	1	0	0	31	99	0	6	2	139	[41(29.5%)]	0	10
教育学部	66	16	0	0	1	0	0	11	27	0	0	0	39	[12(30.8)]	0	11
法学部	208	33	0	0	0	1	0	40	98	0	1	0	140	[37(26.4)]	0	35
経済学部	191	19	0	0	0	0	0	24	128	0	0	0	152	[34(22.4)]	0	20
理学部	289	243	0	0	2	0	0	2	29	0	2	0	35	[11(31.4)]	0	11
医学部 医学科	114	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	[0(0.0)]	106	113
医学部 保健学科	178	67	0	0	0	0	0	0	6	78	0	0	84	[58(69.0)]	0	27
歯学部	51	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	[0(0.0)]	47	50
薬学部 薬科学科（4年制）	50	45	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0	5	[1(20.0)]	0	0
薬学部 薬学科（6年制）	30	5	0	1	0	0	0	0	23	1	0	0	25	[11(44.0)]	0	0
工学部	650	544	0	1	1	0	0	10	70	0	0	3	85	[16(18.8)]	0	21
農学部	211	157	0	0	1	0	0	9	24	0	0	0	34	[11(32.4)]	0	20
獣医学部	40	7	0	0	0	0	0	8	6	17	1	0	32	[8(25.0)]	0	1
水産学部	191	150	0	0	0	0	0	7	22	0	1	0	30	[9(30.0)]	0	11
合計	2,456	1,325	0	2	6	1	0	144	535	96	11	6	801	[249(31.1)]	153	330

■修士

区分	2023年度修了者数	2023年度修了者の進路別内訳													
		進学者	就職者												その他
			大学教員	研究機関	教員	その他の教員	ポスドク・研究員	官公庁	民間企業	病院・診療所	その他	詳細不明	計		
法学研究科	25	6	0	0	0	0	0	3	9	0	1	0	13	[4(30.8%)]	6
水産科学院	93	11	0	1	0	0	0	5	73	0	1	0	80	[9(11.3)]	2
環境科学院	146	32	0	1	1	0	0	9	82	0	1	0	94	[16(17.0)]	20
理学院	133	29	0	2	0	0	1	6	85	0	0	0	94	[18(19.1)]	10
農学院	164	19	0	2	0	0	0	14	116	0	3	0	135	[16(11.9)]	10
生命科学院	123	38	0	0	0	0	0	1	76	0	2	0	79	[8(10.1)]	6
教育学院	46	10	0	0	1	0	0	3	16	2	5	0	27	[13(48.1)]	9
国際広報メディア・観光学院	60	8	0	0	0	0	0	1	29	0	3	1	34	[7(20.6)]	18
保健科学院	42	5	0	0	0	0	0	3	8	13	0	0	24	[15(62.5)]	13
工学院	356	39	0	3	0	0	0	19	276	0	1	3	302	[23(7.6)]	15
総合化学院	136	25	0	0	1	0	0	3	100	0	0	1	105	[6(5.7)]	6
経済学院	32	3	0	1	0	0	0	1	18	0	0	0	20	[3(15.0)]	9
医学院	25	5	0	0	0	0	0	1	13	2	1	1	18	[8(44.4)]	2
医学院（公衆衛生学コース1年）	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	[0(0.0)]	1
医理工学院	14	5	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	9	[2(22.2)]	0
国際食資源学院	17	2	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	10	[1(10.0)]	5
文学院	98	32	0	0	4	0	0	9	36	0	2	0	51	[21(41.2)]	15
情報科学院	189	37	0	0	0	0	0	3	148	0	0	0	151	[13(8.6)]	1
合計	1,703	309	0	10	7	0	1	81	1,104	17	20	6	1,246	[183(14.7)]	148

■専門職

区分	2023年度修了者数	2023年度修了者の進路別内訳													
		進学者	就職者												その他
			大学教員	研究機関	教員	その他の教員	ポスドク・研究員	官公庁	民間企業	病院・診療所	その他	詳細不明	計		
法学研究科（法科大学院）	38	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	[0(0.0%)]	37
経済学院（会計専門職大学院）	21	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	16	[3(18.8)]	5
公共政策学教育部（公共政策大学院）	26	2	0	0	1	0	0	6	11	0	1	1	20	[5(25.0)]	4
合計	85	2	0	0	1	0	0	6	28	0	1	1	37	[8(21.6)]	46

■博士

区分	2023年度修了者数	2023年度修了者の進路別内訳														
		進学者	就職者												臨床研修医	その他
			大学教員	研究機関	教員	その他の教員	ポスドク・研究員	官公庁	民間企業	病院・診療所	その他	詳細不明	計			
法学研究科	9	0	4	0	1	0	0	0	0	0	1	0	6	[6(100.0%)]	0	3
水産科学院	13	0	1	3	0	0	2	2	1	0	0	0	9	[2(22.2)]	0	4
環境科学院	34	0	3	4	1	1	12	1	7	0	1	0	30	[12(40.0)]	0	4
理学院	33	0	4	1	1	0	11	1	5	0	1	0	24	[7(29.2)]	0	9
農学院	37	0	2	4	3	0	8	2	12	0	0	0	31	[12(38.7)]	0	6
生命科学院	37	0	5	0	0	0	13	0	18	0	0	0	36	[10(27.8)]	0	1
教育学院	9	0	3	0	1	0	0	0	1	0	2	0	7	[3(42.9)]	0	2
国際広報メディア・観光学院	19	0	4	0	2	0	1	0	3	0	0	0	10	[5(50.0)]	0	9
保健科学院	18	0	3	0	0	0	0	0	7	0	0	0	10	[9(90.0)]	0	8
工学院	46	0	6	2	0	0	13	1	15	0	0	2	39	[18(46.2)]	0	7
総合化学院	42	0	4	1	0	0	12	0	19	0	1	1	38	[6(15.8)]	0	4
経済学院	9	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5	[3(60.0)]	0	4
医学院・医学研究科	66	0	1	0	0	0	2	0	1	55	3	1	63	[58(92.1)]	0	3
歯学院・歯学研究科	42	0	3	10	0	0	0	0	1	21	0	0	35	[29(82.9)]	0	7
獣医学院	7	0	1	0	0	0	0	0	4	1	0	0	6	[2(33.3)]	0	1
医理工学院	8	0	0	0	0	0	1	0	3	3	0	0	7	[3(42.9)]	0	1
国際感染症学院	4	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	4	[4(100.0)]	0	0
国際食資源学院	4	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	[0(0.0)]	0	2
文学院・文学研究科	38	1	12	1	0	0	8	1	4	0	1	0	27	[13(48.1)]	0	10
情報科学院・情報科学研究科	43	1	5	3	0	0	4	0	26	0	0	0	38	[6(15.8)]	0	4
合計	518	2	67	30	9	1	89	9	121	87	10	4	427	[208(48.7)]	0	89

※単位修得退学者を、便宜上修了者として含める。

新渡戸カレッジ
Nitobe College


国際インターンシップ


新渡戸学（フェローゼミ）現地視察



チーム学習を基本としたアクティブラーニング中心の授業形態

新渡戸カレッジでは、学部･大学院での専門教育や研究に加えて、グローバル社会で活躍するために必要なマインド・スキルを涵養する学際的な教育プログラムとして、オナーズプログラムを展開している。

●学部カリキュラム　学士課程学生を対象とし、学部教育と並行して豊かな人間性・国際性を育むために取り入れられた各種教育を実践する。

○自律的な個人の確立と専門能力を高める留学制度
○リーダーシップに必要なスキルとマインドを育む独自のカリキュラム
○国際経験の豊かな同窓生等からなるフェローによるキャリア支援

●大学院カリキュラム　修士課程及び専門職学位課程学生を対象とし、各分野における高度な専門性に立脚し、その専門性を活用する能力、すなわち〈能力更新力〉、〈組織形成力〉、〈社会還元力〉、〈専門職倫理〉を高めることにより、国際社会における創造的な課題解決及び社会的価値の創出を実現できる専門家を育成するための各種教育を、大学院教育と並行して実践する。

○国際社会の縮図　○領域横断的学修環境
○徹底したチーム学習とアクティブラーニング
○実社会で活かせる世界的ネットワーク

就職支援

■キャリアセンター　Career Center


就職相談


就職ガイダンス

学部生、大学院生等、全ての学生（留学生を含む）一人ひとりのキャリア形成をサポートしている。

- ●就職相談
- ●就職情報の提供
- ●OB・OG名簿、就職サポーター名簿及び就職活動レポートの整備
- ●就職ガイダンス･セミナーの実施
- ●公務員ガイダンス･セミナーの実施
- ●イベント開催情報のメール配信
- ●インターンシップ支援

■開室時間等はHPにて確認のこと。
キャリアセンターHP
https://cc.academic.hokudai.ac.jp/

■先端人材育成センター　Center for Advanced Human Resource Education and Development

博士を中心とした大学院生（留学生を含む）及びポスドクのキャリア選択、キャリアマッチング、トランスファラブルスキルの獲得･向上を支援している。

- ●個別キャリア相談（日本語･英語）
- ●博士のためのアカデミア、民間企業就職ガイダンスの実施
- ●博士と企業の交流会「赤い糸会」の実施
- ●インターンシップ支援
- ●「交渉学」「プロジェクトファシリテーション」等各種セミナー開催

■詳細はHPにて確認のこと。
先端人材育成センターHP
https://fohred.synfoster.hokudai.ac.jp/


博士の個別キャリア相談


大学院生のための自己理解セミナー

日本人留学生数

2024年5月1日現在

| 学部・大学院の別 | 部局名 | アジア | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 大洋州 | | 欧州 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

外国人留学生数

2024年5月1日現在

■国・地域別外国人留学生数

| 地域 | 国名（地域名） | 学部・大学院 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | その他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

地域	国名（地域名）	学部・大学院																										その他													合計
		法学研究科・法学部	水産科学研究院・水産学部	地球環境科学研究院	理学部	理学研究院	薬学研究院・薬学部	農学部	農学研究院	生命科学研究院	先端生命科学研究院	教育学部	教育学研究院・教育学部	国際広報メディア・観光学院	メディアコミュニケーション研究院	保健科学研究院	保健科学部	工学部・工学研究院	総合化学院	経済学研究院	経済学部・経済学研究院	医学研究院・医学部	歯学研究院・歯学部	獣医学研究院・獣医学部	医理工学院	国際感染症学院	国際食資源学院	文学研究院・文学部	情報科学研究院・情報科学研究科	公共政策学連携研究部	公共政策学教育部	現代日本学プログラム課程	総合教育部	小計	低温科学研究所	電子科学研究所	遺伝子病制御研究所	触媒科学研究所	スラブ・ユーラシア研究センター	情報基盤センター	量子集積エレクトロニクス研究センター	北方生物圏フィールド科学センター	北極域研究センター	高等教育推進機構	小計	
中東	ヨルダン												1				1															2										0	2
	レバノン共和国												1																			1										0	1
アフリカ27カ国104人5.1%	アンゴラ共和国												1																			1										0	1
	ウガンダ共和国			1																												1										0	1
	エジプト・アラブ共和国									1			3	3						1											1	9										0	9
	エチオピア連邦民主共和国									3			6																			9									1	1	10
	ガーナ共和国			2				1													1				1	4						9										0	9
	カーボベルデ共和国												1																			1										0	1
	カメルーン共和国																												1			1										0	1
	ケニア共和国		1										3																	1		5										0	5
	コンゴ民主共和国												1													3	1					5										0	5
	ザンビア共和国		1	1				1				2	1											4		4						14									1	1	15
	ジンバブエ共和国												2																			2										0	2
	スーダン共和国												1																			1										0	1
	タンザニア連合共和国			1									1														1					3										0	3
	ナイジェリア連邦共和国			1				2	6												2			1		1						13									1	1	14
	ナミビア共和国																							1								1										0	1
	ブルキナファソ															1																1										0	1
	ベナン共和国		1																		1											2										0	2
	ボツワナ共和国												1																			1										0	1
	マダガスカル共和国			1																							1					2										0	2
	マラウイ共和国		1	1									1													1			1			5									1	1	6
	マリ共和国												1								1											2										0	2
	南アフリカ共和国			1																												1										0	1
	南スーダン共和国												1																			1										0	1
	モザンビーク共和国			2									2																			4									1	1	5
	モロッコ王国												1																			1										0	1
	リベリア共和国			1																												1										0	1
	ルワンダ共和国			1	1								1																			3										0	3
合計（99カ国・地域）		56	73	191	106	1	95	122	57	134	23	298	82	92	74	22	29	7	39	25	207	81	16	48	34	1,912	1	3	1	2	1	2	3	4	1	112	130	2,042	
外国人学生数（「留学」以外）			2	7	2			2	3	1		5	5	2	3				6	1	5	2	1		1	48										0	48	

■所属別外国人留学生数

（注）（ ）内は女子の内数（赤字で表記）

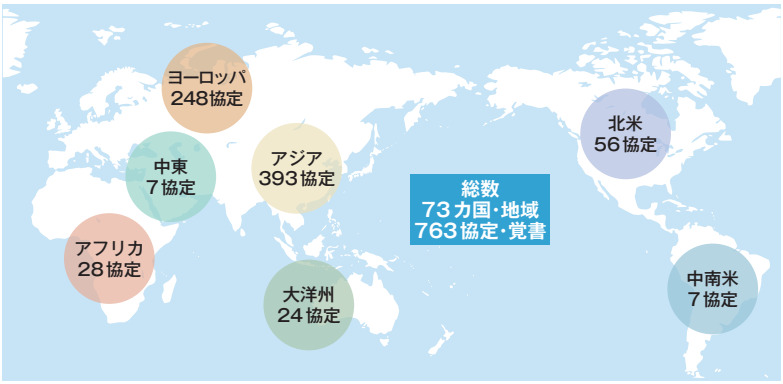
学部等名	学部学生	大学院学生			研究生	日本語・日本文化研修生	日本語研修生	特別研究学生	特別聴講学生	留学生総数	外国人学生「留学」以外	総数
		修士課程	専門職大学院	博士後期課程								
法学研究科・法学部	1	20 (11)		14 (4)	8 (4)			3 (1)	10 (5)	56 (25)		56 (25)
水産科学院 水産科学研究院・水産学部	8 (3)	29 (7)		20 (7)	3 (1)			10 (5)	3 (1)	73 (24)	2	75 (24)
環境科学院・地球環境科学研究院		65 (27)		109 (47)	14 (5)			2 (2)	1 (1)	191 (82)	7 (3)	198 (85)
理学院・理学研究院・理学部	33 (12)	29 (7)		32 (11)	6 (1)			2 (1)	4	106 (32)	2 (1)	108 (33)
薬学研究院・薬学部	1 (1)									1 (1)		1 (1)
農学院・農学研究院・農学部	1 (1)	29 (14)		55 (32)	5 (2)			1 (1)	4 (2)	95 (52)		95 (52)
生命科学院・先端生命科学研究院		30 (10)		87 (37)				4 (2)	1	122 (49)	2 (1)	124 (50)
教育学院・教育学研究院・教育学部	1	18 (15)		18 (15)	11 (8)			3 (2)	6 (4)	57 (44)	3 (2)	60 (46)
国際広報メディア・観光学院 メディア・コミュニケーション研究院		81 (64)		38 (23)	9 (6)				6 (6)	134 (99)	1	135 (99)
保健科学院・保健科学研究院		9 (2)		8 (4)	6 (3)					23 (9)		23 (9)
工学院・工学研究院・工学部	21 (3)	99 (21)		127 (30)	21 (3)			4	26 (9)	298 (66)	5 (1)	303 (67)
総合化学院		28 (8)		47 (13)				6 (1)	1	82 (22)	5 (2)	87 (24)
経済学院・経済学研究院・経済学部	1	53 (31)	1	19 (10)	8 (4)				10 (5)	92 (50)	2 (1)	94 (51)
医学院・医学研究院・医学部	1 (1)	15 (12)		54 (26)	4 (1)					74 (40)	3	77 (40)
歯学院・歯学研究院・歯学部				22 (11)						22 (11)		22 (11)
獣医学院・獣医学研究院・獣医学部	1 (1)			26 (11)	2 (2)					29 (14)		29 (14)
医理工学院		2 (1)		5 (1)						7 (2)		7 (2)
国際感染症学院				38 (20)	1 (1)					39 (21)	6 (5)	45 (26)
国際食資源学院		4 (1)		21 (9)						25 (10)	1 (1)	26 (11)
文学院・文学研究科・文学研究院・文学部	3 (1)	83 (57)		79 (44)	11 (9)			7 (4)	24 (14)	207 (129)	5 (4)	212 (133)
情報科学院・情報科学研究科 情報科学研究院		34 (3)		38 (10)	3 (1)			2 (1)	4 (1)	81 (16)	2	83 (16)
公共政策学教育部・公共政策学連携研究部			13 (7)		2 (1)				1 (1)	16 (9)	1	17 (9)
現代日本学プログラム課程	48 (31)									48 (31)		48 (31)
総合教育部	34 (11)									34 (11)	1 (1)	35 (12)
小計	154 (65)	628 (291)	14 (7)	857 (365)	114 (52)	0 (0)	0 (0)	44 (20)	101 (49)	1,912 (849)	48 (22)	1,960 (871)
低温科学研究所					1					1 (0)		1 (0)
電子科学研究所					3 (1)					3 (1)		3 (1)
遺伝子病制御研究所					1					1 (0)		1 (0)
触媒科学研究所					2					2 (0)		2 (0)
スラブ・ユーラシア研究センター								1 (1)		1 (1)		1 (1)
情報基盤センター					2 (1)					2 (1)		2 (1)
量子集積エレクトロニクス研究センター					3 (1)					3 (1)		3 (1)
北方生物圏フィールド科学センター					4 (2)					4 (2)		4 (2)
北極域研究センター					1					1 (0)		1 (0)
高等教育推進機構						53 (39)	9 (2)		50 (31)	112 (72)		112 (72)
小計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (5)	53 (39)	9 (2)	1 (1)	50 (31)	130 (78)	0 (0)	130 (78)
合計	154 (65)	628 (291)	14 (7)	857 (365)	131 (57)	53 (39)	9 (2)	45 (21)	151 (80)	2,042 (927)	48 (22)	2,090 (949)

■経費別外国人留学生数

	学部	大学院	その他	総計
国費留学生	49 (16)	275 (122)	30 (15)	354 (153)
私費留学生	202 (97)	1,365 (609)	100 (63)	1,667 (769)
外国政府派遣留学生	0 (0)	21 (5)	0 (0)	21 (5)
合計	251 (113)	1,661 (736)	130 (78)	2,042 (927)
外国人学生（「留学」以外）	8 (2)	40 (20)	0 (0)	48 (22)
留学生及び外国人学生総数	259 (115)	1,701 (756)	130 (78)	2,090 (949)

国際交流協定締結状況

■協定大学の分布図



■大学間交流協定（53カ国・地域、200協定・204機関）

2024年4月1日現在

国・地域名	協定大学名（所在地）	締結年月日	
アジア	バングラデシュ人民共和国	ダッカ大学（ダッカ）	2009.12.24	※
	中華人民共和国	厦門大学（厦門）	2010.11.25	※
		華中科技大学（武漢）	2012.12.27	※
		吉林大学（長春）	2004.9.22	※
		湖南大学（長沙）	2013.10.10	※
		四川大学（成都）	2009.10.15	※
		上海海洋大学（上海）	2010.12.1	※
		上海交通大学（上海）	2011.10.19	※
		西安交通大学（西安）	2008.5.26	※
		清華大学（北京）	2008.6.30	※
		西北農林科技大学（咸陽）	2011.10.13	※
		浙江大学（杭州）	2002.1.20	※
		大連理工大学（大連）	2010.1.20	※
		中国海洋大学（青島）	2011.2.3	※
		中国科学院大学（北京）	2017.12.12	※
		中国人民大学（北京）	2015.12.29	※
		中山大学（広州）	2022.8.26	※
		東南大学（南京）	2010.10.29	※
		東北大学（瀋陽）	2018.4.25	※
		東北師範大学（長春）	2009.5.8	※
		南開大学（天津）	2006.5.11	※
		南京大学（南京）	2006.5.11	※
		武漢大学（武漢）	2009.11.30	※
		復旦大学（上海）	2004.8.3	※
		北京大学（北京）	2003.2.19	※
		北京科技大学（北京）	1986.12.26	※
		北京師範大学（北京）	2010.1.20	※
		香港城市大学（香港）	2014.7.16	※
		香港中文大学（香港）	2011.9.30	※
		蘭州大学（蘭州）	2010.4.9	※
	インド	インド工科大学ハイデラバード校（ハイデラバード）	2018.4.2	※
		インド工科大学ボンベイ校（ムンバイ）	2018.1.15	※
		インド工科大学マドラス校（チェンナイ）	2018.3.26	※
		デリー大学（デリー）	2010.2.26	※
		マイソール大学（マイソール）	2015.1.29	※
	インドネシア共和国	ガジャマダ大学（ジョグジャカルタ）	2010.7.23	※
		バランカラヤ大学（バランカラヤ）	2006.8.26	※
		バンドン工科大学（バンドン）	2014.3.20	※
		ボゴール農業大学（ボゴール）	2009.7.29	※
	大韓民国	仁川大学校（仁川）	2012.4.16	※
		江原大学校（春川）	2003.6.13	※
		韓国海洋大学校（釜山）	2010.6.3	※
		韓国科学技術院（大田）	2016.4.18	※
		高麗大学校（ソウル）	2010.10.15	※
		公州大学校（公州）	2011.8.2	※
		ソウル大学校（ソウル）	1997.10.1	※
		ソウル市立大学校（ソウル）	2013.9.23	※
		成均館大学校（ソウル）	2012.12.27	※
		忠南大学校（大田）	2001.7.9	※
		忠北大学校（清州）	2007.12.6	※
		全北大学校（全州）	2000.2.9	※
		東義大学校（釜山）	2009.4.23	※
		漢陽大学校（ソウル）	2012.7.10	※
		韓京大学校（安城）	2009.2.16	※
		釜慶大学校（釜山）	2000.10.25	※
		延世大学校（ソウル）	2010.12.6	※
		嶺南大学校（慶山）	2000.8.4	※
	マレーシア	マレーシア科学大学（ブラウ・ペナン）	2010.6.7	※
		マレーシア・サバ大学（コタキナバル）	2016.4.12	※
	モンゴル国	モンゴル国立大学（ウランバートル）	2011.12.22	※
		モンゴル生命科学大学（ウランバートル）	2009.1.26	※
	ミャンマー連邦共和国	パテイン大学（パテイン）	2015.6.29	※
	ネパール	トリブバン大学（カトマンズ）	2010.10.24	※
	フィリピン共和国	デラサル大学（マニラ）	2009.1.11	※
		フィリピン大学（ケソンシティ）	2014.7.16	※
	シンガポール共和国	シンガポールマネジメント大学（シンガポール）	2018.2.21	※
	スリランカ民主社会主義共和国	ペラデニヤ大学（ペラデニヤ）	2006.11.14	※
	台湾	国立清華大学（新竹）	2012.8.17	※
		国立成功大学（台南）	2013.1.23	※
		国立政治大学（台北）	2014.6.19	※
		国立台湾大学（台北）	2005.3.3	※
		国立台湾海洋大学（基隆）	2014.4.23	※
		国立台湾師範大学（台北）	2013.7.8	※
		国立中興大学（台中）	2012.3.14	※
		国立中正大学（嘉義）	2009.11.4	※
		国立東華大学（花蓮）	2017.6.7	※
		国立陽明交通大学（新竹）	2013.3.22	※
		台北医学大学（台北）	2015.8.28	※
		淡江大学（淡水）	2010.11.29	※
		中央研究院（台北）	2008.9.11	※
		中国医薬大学（台中）	2018.6.21	※
	タイ王国	アジア工科大学（クロンルアン）	2008.11.4	※
		カセサート大学（バンコク）	2009.1.6	※
		タマサート大学（バンコク）	2014.1.30	※
		チュラロンコン大学（バンコク）	2009.7.3	※
		マヒドン大学（サラヤ）	2008.11.26	※
		モンクット王工科大学トンブリ校（バンコク）	2013.12.24	※
		モンクット王ラカバン工科大学（バンコク）	2014.5.30	※
	ベトナム社会主義共和国	カントー大学（カントー）	2013.3.1	※
		ベトナム国家大学ハノイ校科学大学（ハノイ）	2013.3.1	※
		ベトナム国家大学ホーチミン校（ホーチミン）	2010.2.23	※
		ベトナム国家大学ホーチミン校工科大学（ホーチミン）	2013.3.1	※
大洋州	オーストラリア連邦	オーストラリア国立大学（キャンベラ）	2012.6.14	※
		サンシャインコースト大学（サンシャインコースト）	2013.8.19	※
		シドニー大学（シドニー）	2013.4.30	※
		タスマニア大学（ホバート）	2009.1.9	※
		ニューサウスウェールズ大学（シドニー）	2012.11.5	※
		マードック大学（パース）	2014.1.30	◎
		メルボルン大学（メルボルン）	2018.3.6	※
	ニュージーランド	オークランド大学（オークランド）	2003.7.25	
		オタゴ大学（オタゴ）	2017.5.18	※
		地質・核科学研究所（ウェリントン）	2014.2.28	

国・地域名	協定大学名（所在地）	締結年月日	
ヨーロッパ	ベルギー王国	ゲント大学（ゲント）	2013.6.13	※
	ブルガリア共和国	ソフィア大学「聖クリメント・オフリドスキ」（ソフィア）	2023.4.27	※
	デンマーク王国	オーフス大学（オーフス）	2014.2.27	※
	エストニア共和国	タルトゥー大学（タルトゥー）	2008.10.28	※
	フィンランド共和国	アールト大学（エスポー）	2013.7.5	※
		オウル大学（オウル）	2001.12.11	※
		トゥルク大学（トゥルク）	2014.5.21	※
		東フィンランド大学（ヨエンスー）	2015.2.2	※
		ヘルシンキ大学（ヘルシンキ）	2011.3.11	※
		ラップランド大学（ロバニエミ）	2011.6.8	※
	フランス共和国	エクス・マルセイユ大学（マルセイユ）	2016.12.1	※
		エコール・ポリテクニーク（パレソー）	2008.6.29	
		機械航空高等国立大学（ポワティエ）	2013.3.25	※
		グルノーブルアルプス大学（次の3大学を含む：グルノーブル理工科大学、グルノーブル政治学院、グルノーブル国立建築大学）（グルノーブル）	2000.10.10	※
		ストラスブール大学（ストラスブール）	2000.10.10	※
		パリ市立工業物理化学高等専門大学（パリ）	2009.3.31	※
		パリ政治学院（パリ）	2007.5.18	※
		レンヌ政治学院（レンヌ）	2002.9.4	※
	ドイツ連邦共和国	ケルン大学（ケルン）	2018.5.5	※
		ハイデルベルグ大学（ハイデルベルグ）	2014.4.23	※
		バイロイト大学（バイロイト）	2016.11.10	※
		ブレーメン大学（ブレーメン）	2010.2.11	※
		マックス・プランク石炭研究所	2023.3.6	
		ミュンヘン工科大学（ミュンヘン）	2010.7.6	※
		ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン（ミュンヘン）	1983.1.31	※
	ハンガリー	ブダペスト工科経済大学（ブダペスト）	2004.11.4	※
	アイルランド	アイルランド国立大学ダブリン校（ダブリン）	2014.11.5	
		ダブリン大学トリニティ・カレッジ（ダブリン）	2023.12.4	※
	イタリア共和国	ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学（ヴェネツィア）	2016.11.10	※
		トリノ工科大学（トリノ）	2008.7.1	※
		ミラノ・ビコッカ大学（ミラノ）	2015.12.4	※
	カザフスタン共和国	アルファラビ・カザフ国立大学（アルマティ）	2011.8.1	※
	ラトビア共和国	ラトビア大学（リーガ）	2015.2.24	※
	リトアニア共和国	ヴィルニュス大学（ヴィルニュス）	2014.12.9	※
	オランダ王国	アムステルダム自由大学（アムステルダム）	2016.1.18	※
	ルクセンブルク大公国	ルクセンブルク大学（ルクセンブルク）	2015.10.1	※
	ノルウェー王国	ベルゲン大学（ベルゲン）	2013.10.10	※
	ポーランド共和国	AGH科学技術大学（クラコフ）	2010.7.6	※
		ワルシャワ大学（ワルシャワ）	2015.3.13	※
		ワルシャワ工科大学（ワルシャワ）	2014.8.8	※
	ポルトガル共和国	アルガルヴェ大学（ファロ）	2016.11.21	※
	ルーマニア	ブカレスト大学（ブカレスト）	2014.4.23	※
	ロシア連邦	イルクーツク大学（イルクーツク）	2010.3.30	※
		極東連邦大学（ウラジオストク）	2007.11.12	※
		国立研究大学高等経済学院（モスクワ）	2019.10.28	※
		サハリン国立大学（ユジノサハリンスク）	2007.10.23	※
		サンクトペテルブルグ国立大学（サンクトペテルブルグ）	2013.4.18	※
		太平洋国立大学（ハバロフスク）	2014.12.25	※
		ノヴォシビルスク国立大学（ノヴォシビルスク）	2020.9.15	※
		北東連邦大学（ヤクーツク）	2012.4.2	※
		モスクワ国立大学（モスクワ）	2001.10.10	※
		ロシア科学アカデミー極東支部（ウラジオストク）	2009.7.23	
	セルビア共和国	ベオグラード大学（ベオグラード）	2011.5.10	※
	スペイン王国	バルセロナ大学（バルセロナ）	2014.11.5	※
		リェイダ大学（リェイダ）	2015.3.13	※
	スウェーデン王国	ウメオ大学（ウメオ）	2013.8.20	※
		スウェーデン王立工科大学（ストックホルム）	2010.1.20	※
	スイス連邦	ジュネーブ大学（ジュネーブ）	2005.6.7	※
		スイス連邦工科大学チューリッヒ校（チューリッヒ）	2007.6.13	※
	英国	アバディーン大学（アバディーン）	2014.5.21	
		イーストアングリア大学（ノリッジ）	2013.6.26	※
		ウォリック大学（コヴェントリー）	2000.1.5	※
		エジンバラ大学（エジンバラ）	2011.2.23	※
		シェフィールド大学（シェフィールド）	2010.10.5	※
		ニューカッスル大学（ニューカッスル）	2013.3.1	※
	ウズベキスタン共和国	世界経済外交大学（タシケント）	2015.10.2	※
北米	カナダ	アルバータ大学（エドモントン）	1997.8.13	※
		ブリティッシュコロンビア大学（バンクーバー）	2008.6.29	※
		モントリオール大学（モントリオール）	2015.6.29	※
	アメリカ合衆国	アラスカ大学（フェアバンクス）	1986.12.20	※
		ウイスコンシン大学マディソン校（マディソン）	1987.4.21	
		オクラホマ大学（ノーマン）	2010.3.25	※
		オハイオ州立大学（コロンバス）	1998.9.1	※
		オレゴン大学（ユージーン）	2006.8.17	※
		オレゴン州立大学（コーバリス）	2016.10.3	
		カリフォルニア大学デービス校（デービス）	2016.7.19	
		カリフォルニア大学ロサンゼルス校（ロサンゼルス）	2008.6.29	
		コーネル大学（イサカ）	1982.6.16	
		コロラド州立大学（フォートコリンズ）	2017.3.22	
		サンディエゴ州立大学（サンディエゴ）	2015.10.1	※
		ハワイ大学ヒロ校（ヒロ）	2003.6.30	※
		ハワイ大学マノア校（ホノルル）	2003.6.30	※
		ポートランド州立大学（ポートランド）	1972.12.19	※
		マサチューセッツ大学アマースト校（アマースト）	1976.9.14	※
		マサチューセッツ大学ボストン校（ボストン）	2015.6.25	※
		ワシントン大学（シアトル）	2016.1.16	※
南米	ブラジル連邦共和国	サンパウロ大学（サンパウロ）	2009.4.1	※
		リオグランデドスール連邦大学（ポルトアレグレ）	2013.11.8	※
中東	サウジアラビア王国	キング・アブドゥルアジーズ大学（ジェッダ）	2010.7.8	※
	アラブ首長国連邦	UAE大学（アル・アイン）	2017.7.19	※
アフリカ	ガーナ共和国	ガーナ大学（アクラ）	2024.1.22	※
	ケニア共和国	ナイロビ大学（ナイロビ）	2020.2.18	※
	ナイジェリア連邦共和国	ナイジェリア大学、エボニ州立大学（ヌサカ、アバカリキ）	2009.1.30	※
	南アフリカ共和国	ノースウェスト大学（ポチェフストルーム）	2014.2.5	※
		プレトリア大学（プレトリア）	2016.8.29	※
		ヨハネスブルグ大学（ヨハネスブルグ）	2008.6.29	※
	ザンビア共和国	カッパーベルト大学（キトウェ）	2013.2.6	※
		ザンビア大学（ルサカ）	2011.3.18	※

※学術交流協定の他に学生交流覚書を締結している大学、◎学生交流覚書のみ締結している大学

■大学間交流協定に基づく覚書／部局間交流協定（66カ国・地域、563協定） 2024年4月1日現在

A＝学術交流　S＝学生交流　D＝ダブルディグリー　C＝コチュテル　I＝インターンシップ　U＝共同利用　J＝ジョイントセミナー　L＝図書館交流　P＝サマープログラム
○大学間交流協定に基づく覚書

国・地域名		協定大学等名（所在地）	部局等名	本学の締結部局	交流内容	締結年月日	
アジア	バングラデシュ人民共和国	ジャハンギルナガル大学（ダッカ）	数学・物理学部	地球環境科学研究院	A	2012.1.26	
		サッポロデンタルカレッジ&ホスピタル（ダッカ）		歯学研究院・歯学院	A	2018.2.27	
		サッポロデンタルカレッジ&ホスピタル（ダッカ）		北海道大学病院	A	2022.8.17	
	カンボジア王国	王立農業大学（プノンペン）		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2016.7.18	
		王立農業大学（プノンペン）	水産学部	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2018.6.25	
		カンボジア工科大学（プノンペン）		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2016.10.21	
		水産局（プノンペン）		水産科学研究院	A	2017.3.10	
	中華人民共和国	厦門大学（厦門）	固体表面物理化学国家重点実験室	触媒科学研究所	A	2007.10.9	
		厦門大学（厦門）	地球科学・技術学部	環境科学院	C	2016.6.23	○
		雲南農業大学（昆明）		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2012.7.26	
		華中師範大学（武漢）	化学学院	触媒科学研究所	A	2018.11.28	
		華中農業大学（武漢）		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2015.9.22	
		華中農業大学（武漢）	水産学院	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2017.8.21	
		華中農業大学（武漢）	水産学院	水産科学院	C	2021.1.27	
		華中農業大学（武漢）	生命科学技術学部	理学研究院・理学部、生命科学院	A、S	2020.8.4	
		華東師範大学（上海）	化学系	触媒科学研究所	A	2005.3.18	
		華東師範大学（上海）	地球科学部	地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2017.10.23	
		華東理工大学（上海）	法学院	法学研究科・法学部	A、S	2008.7.3	
		華南農業大学（広州）	食品学院	先端生命科学研究院・生命科学院	A、S	2016.1.29	
		華南理工大学（広州）	軽工学科学与工程学院	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2019.8.23	
		華南理工大学（広州）	軽工食品学院	先端生命科学研究院・生命科学院	A、S	2012.12.20	
		華南理工大学（広州）	建築学院、土木与交通学院	工学研究院・工学院・工学部	A、S	2023.6.29	
		吉林大学（長春）	法学院	法学研究科・法学部	A、S	1998.11.10	
		吉林大学（長春）	電子科学与工程学院	電子科学研究所	A	2014.3.21	
		ハルビン工業大学（ハルビン）	環境エコシステムナノテクノロジー研究センター				
		北京国家ナノ科学センター（北京）	ナノデバイス研究所				
		協和医科大学（北京）		医学部	A	1994.7.14	
		広州大学（広州）	生命科学学院	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2019.4.25	
		黒龍江省社会科学院（ハルビン）		スラブ・ユーラシア研究センター	A	2010.6.14	
		黒龍江省林業科学研究所（ハルビン）		北方生物圏フィールド科学センター	A	2011.10.19	
		山東大学（済南）	口腔医学院	歯学研究科	A	2016.6.13	
		四川農業大学（雅安）		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2012.6.18	
		上海海洋大学（上海）	大学院	水産科学院	C	2021.5.20	○
		上海交通大学（上海）	工学院	工学研究院・工学院	A	1992.11.23	
		重慶大学（重慶）	工程学部・建築学部	工学研究院・工学院・工学部	A、S	2014.3.7	
		深圳大学（深圳）	土木与交通工程学院	工学研究院・工学院・工学部	A、S	2020.9.7	
		瀋陽工業大学（瀋陽）		工学部	A	1985.6.24	
		瀋陽農業大学（瀋陽）		農学研究院・農学院・農学部	A、S	1986.11.5	
		西安建築科技大学（西安）		工学研究院・工学院	A、S	2010.6.12	
		西安交通大学（西安）	材料科学与工程学院	工学院	D	2017.9.12	○
		西安交通大学（西安）	電子・情報工程学院	電子科学研究所	A	2015.6.25	○
		西安交通大学（西安）	理学部	工学院・工学部	S	2015.6.30	○
		西安交通大学（西安）	理学部	理学部	S	2015.10.15	○
		西安理工大学（西安）	材料科学与工程学院	電子科学研究所	A	2015.6.25	
		清華大学（北京）	材料科学与工程系・化学工程系	工学研究院・工学院、総合化学院	A	2012.3.20	
		西南政法大学（重慶）		法学研究科・法学部	A、S	2016.9.7	
		浙江海洋大学（舟山）		水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2018.11.3	
		浙江大学（杭州）	数学科学部	理学院	D	2018.1.24	○
		大連海洋大学（大連）		水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2000.9.15	
		大連理工大学（盤錦）	海洋科学技術学院	水産科学院・水産学部	S	2021.7.28	○
		中国海洋大学（青島）	水産学院	水産科学院	C	2021.8.4	○
		中国科学院（長春）	東北地理・農業生態研究所	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2012.7.3	
		中国建築科学研究院（北京）	建築環境・エネルギー研究所	工学研究院・工学院・工学部	A	2022.10.23	
		中国社会科学院（北京）	新聞与伝播研究所	メディア・コミュニケーション研究院、国際広報メディア・観光学院	A、S	2009.2.19	
		中国社会科学院（北京）	東欧・ロシア・中央アジア研究所	スラブ・ユーラシア研究センター	A	1994.9.13	
		中国人民大学（北京）	化学系	触媒科学研究所	A	2016.11.18	○
		中国人民大学（北京）	教育学院	教育学研究院・教育学院	A、S、C	2013.3.28	
		中国西南大学（重慶）	資源環境学院	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2013.12.16	
		中国石油大学（北京）	化工学院	触媒科学研究所	A	2001.12.7	
		中国地質大学（北京）	地球科学・資源学部	理学研究院・理学院・理学部	A、S	2021.7.29	
		中国内蒙古農業大学（呼和浩特）	農学院	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2014.1.6	
		中国農業科学院（北京）	農業環境・可持続発展研究所	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2019.7.23	
		中国農業大学（北京）	情報・電気工学学院	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2016.4.11	
		中国農業大学（北京）	生物科学部	理学研究院・理学部、生命科学院	A、S	2020.8.5	
		中国福建省農業科学院（福州）		農学研究院	A	2012.11.13	
		中南大学（長沙）	土木工程学院	工学研究院・工学院・工学部	A、S、I	2020.3.28	
		長春理工大学（長春）		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S	2017.10.25	
		長春理工大学（長春）	法学院	法学研究科	A、S	2016.5.4	
		東南大学（南京）	数学系	理学研究院	A	2010.8.15	○
		東南大学（南京）	数学系	理学院	D	2011.3.9	○
		東北大学（瀋陽）		工学研究院・工学院・工学部	A、S	2011.3.9	
		東北師範大学（長春）	数学与統計学院	理学院	D	2011.2.20	○
		東北農業大学（ハルビン）		農学研究院・農学院・農学部	A、S	1986.6.2	
		東北林業大学（ハルビン）		農学部	A	1986.12.31	
		南京大学（南京）	化学化工学院	総合化学院	D	2017.2.27	○
		南京師範大学（南京）	法学院	法学研究科・法学部	A、S	2009.5.15	
		南京信息工程大学（南京）	応用気象学院	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2020.9.17	
		南京農業大学（南京）		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2014.12.30	
		南京農業大学（南京）		文学研究院・文学院・文学部	A、S	2020.7.14	
		南京理工大学（南京）	外国語学院	文学研究科・文学部	A、S	2017.12.19	
		ハルビン医科大学（ハルビン）		医学部	A	1985.2.26	
		ハルビン工業大学（ハルビン）		工学研究院・工学院・工学部	A、S	2009.8.11	
		ハルビン工程大学（ハルビン）	工科学院	工学研究院・工学院・工学部、総合化学院	A、S	2008.8.18	
		武漢紡織大学（武漢）	化学・化学工学院	地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2019.10.15	
		武漢紡織大学（武漢）	化学・化学工学院	電子科学研究所	A	2019.10.15	
		武漢理工大学（武漢）	机電工程学院、土木工程与建築学院	工学研究院・工学院・工学部	A、S	2014.3.28	
		復旦大学（上海）	数学研究所	理学研究科	A	2004.1.1	
		北京大学（北京）	図書館	附属図書館	U	2005.4.1	○
		北京交通大学（北京）	土木建築工程学院	工学研究院・工学院	A、S、I	2017.8.28	
		北京師範大学（北京）	教育学部	教育学研究院	A	2014.12.26	○
		北京師範大学（北京）	教育学部	教育学院	C	2018.9.14	○
		北京師範大学（北京）	教育学部	教育学研究院・教育学部	S	2019.10.31	○
		北京林業大学（北京）		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2013.6.5	
		揚州大学（揚州）	生命科学・技術学院	低温科学研究所	A	2018.7.19	
		揚州大学（揚州）	生命科学・技術学院	理学研究院・理学部、生命科学院	A、S	2019.1.11	

	国・地域名	協定大学等名（所在地）	部局等名	本学の締結部局	交流内容	締結年月日	
アジア	中華人民共和国	香港大学（香港）	看護学部	保健科学研究院・保健科学院	A、S	2019.1.24	
		香港大学（香港）	牙醫学院	歯学研究院	A	2017.5.18	
		香港大学（香港）	人文科学部	文学研究科・文学部	A、S	2016.12.19	
		香港大学（香港）	李嘉誠醫学院	医学研究科・医学部	A、S	2008.1.30	
		香港科技大学（香港）	工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、I	2018.1.2	
		香港科技大学（香港）	理学院	地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2015.12.28	
		香港城市大学（香港）	工学部	電子科学研究所	A	2020.9.25	
		香港城市大学（香港）	理学部	電子科学研究所	A	2020.9.24	
		香港中文大学（香港）	医学院	医学研究院・医学院・医学部	S	2016.11.1	○
	インド	インド科学教育研究大学ボーパール校（ボーパール）		遺伝子病制御研究所	A	2016.3.29	
		インド科学教育研究大学プネ校（プネ）		理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学院、総合化学院	A、S	2016.2.10	
		インド工科大学インドール校（インドール）		触媒科学研究所	A	2023.12.19	
		インド工科大学カンプール校（カンプール）		工学研究院・工学院・工学部、情報科学院、総合化学院	A、S	2018.10.22	
		インド工科大学グワーハーティー校（グワーハーティー）	バイオサイエンス・バイオエンジニアリング学部	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2015.4.28	
		インド工科大学ハイデラバード校（ハイデラバード）		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2016.12.2	
		インド工科大学マドラス校（チェンナイ）		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2017.1.27	
		インド工科大学ルールキー校（ルールキー）	物理学科	理学研究院・理学院・理学部	A、S	2019.12.5	
		生物医学研究センター（ラクナウ）		先端生命科学研究院	A	2023.2.28	
	インドネシア共和国	アンダラス大学（パダン）	数学・自然科学研究院	地球環境科学研究院	A	2023.10.23	
		インドネシア・イスラム大学（ジョグジャカルタ）	土木工学・計画学部、数学・自然科学部	地球環境科学研究院・環境科学院	A	2024.1.18	
		インドネシア生命科学国際大学（ジャカルタ）	生命科学部	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2017.7.19	
		インドネシア大学（ジャカルタ）	環境科学院	国際食資源学院	A、S	2020.4.27	
		インドネシア大学（デポック）	数学自然科学学科	理学研究院・理学院・理学部	A、S	2018.10.19	
		インドネシア大学（デポック）	数学自然科学学科	理学院	D	2018.11.6	
		ガジャマダ大学（ジョグジャカルタ）	数学自然科学科	環境科学院	C	2020.9.25	○
		スイスジャーマンユニバーシティ（タンゲラン）		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2018.3.13	
		スリウィジャヤ大学（パレンバン）	農学部	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2010.9.23	
		ディポネゴロ大学（スマラン）	医学部、Dr. カリアディ病院	保健科学研究院・保健科学院	A、S	2012.12.4	
		ディポネゴロ大学（スマラン）	水産海洋学部	国際食資源学院	A	2023.11.22	
		ディポネゴロ大学（スマラン）	水産海洋学部	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2019.11.18	
		ハサヌディン大学（マカッサル）	数学自然科学部	地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2024.1.5	
		バジャジャラン大学（バンドン）	数学・自然科学部	理学研究院・理学院・理学部	A、S、D	2022.3.17	
		バジャジャラン大学（バンドン）	地質学部	総合博物館	A	2011.2.24	
		バンドン工科大学（バンドン）	土木・計画工学部	工学研究院・工学院	A、S	2000.8.11	
		ブラウィジャヤ大学（マラン）	水産・海洋学部	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2018.11.15	
		ボゴール農業大学（ボゴール）	獣医学部	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2010.10.14	○
		ボゴール農業大学（ボゴール）	大学院	農学院	D	2017.12.14	○
	大韓民国	仁川大学校（仁川）	工科大学、都市科学大学	工学研究院・工学院	A	2011.5.26	
		圓光大学校（益山）	北東アジア人文・社会科学研究所	公共政策学連携研究部・教育部	A	2020.8.26	
		嘉泉大学校（京畿道城南市）	バイオナノ大学・生命科學	薬学研究院・薬学部、生命科学院	A、S	2017.11.28	
		韓国科学技術院（大田）	自然科学部	理学研究院・理学院・理学部	A、S	2015.3.16	
		韓国極地研究所（仁川）		低温科学研究所	A	2019.6.24	
		韓国極地研究所（仁川）	海氷研究ユニット	北極域研究センター	A	2018.1.9	
		韓国地質資源研究院地質博物館（大田）		総合博物館	A	2013.3.20	
		江陵原州大学校（江陵）	歯学部	歯学研究科	A	2015.4.20	
		江陵原州大学校（江陵）	生命科学大学	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2007.7.1	
		慶尚大学校（晋州）	医科大学	医学研究科・医学部	A、S	2015.7.6	
		慶尚大学校（晋州）	海洋科学大学	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2003.12.15	
		慶熙大学校（水原）	生命科学大学	北方生物圏フィールド科学センター	A	2004.2.25	
		慶北大学校（大邱）	医科大学・医学専門大学院	医学研究科・医学部	A、S	2016.9.27	
		国立慶南科学技術大学校（晋州）		農学研究院・農学院・農学部、国際食資源学院	A、S	2018.1.16	
		国立生態院（忠清南道）		北方生物圏フィールド科学センター	A	2018.11.6	
		高麗大学校（ソウル）	医科大学	医学研究院・医学院・医学部	A、S	2019.3.11	○
		高麗大学校（ソウル）	師範大学	教育学部	A	2011.10.31	○
		高麗大学校（ソウル）	師範大学・教育大学院	情報基盤センター	A	2009.7.23	
		公州大学校（公州）	師範大学	教育学院	S	2012.2.7	○
		ソウル大学校（ソウル）	工科大学	工学部・工学院、情報科学研究科	S	2011.1.17	○
		ソウル大学校（ソウル）	工科大学	工学部・工学院、情報科学研究科	I	2011.1.17	○
		ソウル大学校（ソウル）	工科大学	工学院、情報科学研究科	D	2011.7.31	○
		ソウル大学校（ソウル）	公衆衛生大学院　持続可能な健康と環境のためのブレインコリア	環境健康科学研究教育センター	A	2016.6.29	○
		ソウル大学校（ソウル）	師範大学	教育学研究院	A	2014.7.14	○
		ソウル大学校（ソウル）	図書館	附属図書館	L	2019.1.10	○
		ソウル大学校（ソウル）	農業生命科学大学	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2023.2.14	
		ソウル大学校（ソウル）	分子ダイナミクス研究センター	低温科学研究所	A	2009.6.30	○
		ソウル大学校（ソウル）	法科専門大学院	法学研究科・法学部	A	2019.12.13	○
		ソウル大学校（ソウル）	薬学大学	薬学研究院・薬学部	A、S	2015.7.17	○
		ソウル大学病院（ソウル）		北海道大学病院	A	2018.11.8	
		ソウル女子大学（ソウル）	大学院自然科学部	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2010.6.11	
		成均館大学校（水原）	自然科学大学	理学研究院・理学院・理学部	A、S	2022.10.12	
		済州大学校（済州）	海洋科学大学	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2002.12.17	
		済州大学校（済州）	社会科学大学院	法学研究科・法学部	A、S	2018.1.18	
		忠南大学校（大田）	薬学大学	薬学研究院・薬学部	A、S	2016.2.2	
		忠北大学校（清州）	工科大学	工学研究院・工学院・工学部、総合化学院	A、S、I	2007.12.6	○
		中央大学校（ソウル）	接境人文学研究所	公共政策学教育部	A、S	2019.5.11	
		全南大学校（麗水）	水産海洋大学	水産科学研究院・水産科学院	A、S、C	2007.8.27	
		全南大学校（光州）	農業生命科学大学	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2002.1.24	
		全北大学校（全州）	韓国人獣共通感染症研究所	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2017.1.11	○
		全北大学校（全州）	歯医学専門大学院	歯学研究科	A	1990.11.22	
		漢陽大学校（ソウル）	工学大学	工学研究院・工学院・工学部	A、S	2011.9.19	
		漢城大学校（ソウル）	芸術大学	情報基盤センター	A	2011.7.29	
		漢南大学校（大田）	生命科学ナノテクノロジー学部	遺伝子病制御研究所	A	2024.1.26	
		釜慶大学校（釜山）	水産科学大学	水産科学院・水産学部	S	2011.12.26	○
		釜山大学校（釜山）	工科学院	工学研究院・工学院・工学部	A、S	2016.8.4	
		釜山大学校（釜山）	自然科学大学	理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学院、総合化学院	A、S	2016.6.15	
		浦項工科大学校（浦項）		工学研究院・工学院・工学部、情報科学院、総合化学院	A、S	2016.6.8	
		延世大学校（ソウル）	商経大学	経済学研究科	J	2010.11.22	○
		延世大学校（ソウル）	商経大学	経済学院	D	2019.2.20	○
		嶺南大学校（慶山）	商経大学	経済学研究科	A	2001.9.27	○
	マレーシア	熱帯泥炭研究所（クチン）		農学研究院・農学院・農学部	A	2016.3.8	
		マネジメント＆サイエンス大学（シャーラム）	大学院・薬学部	薬学研究院・薬学部、生命科学院	A、S	2017.11.8	
		マラヤ大学（クアラルンプール）	医学部	医学研究院・医学院・医学部	A、S	2017.8.29	
		マレーシア・サバ大学（コタキナバル）	熱帯生物保全研究所	地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2014.2.5	
		マレーシア・トレンガヌ大学（クアラネルス）	海洋科学・環境科学部	地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2014.9.29	
		マレーシア・トレンガヌ大学（クアラネルス）	水産食品科学部	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2018.6.24	
		マレーシア国際イスラーム大学（クアラルンプール）	工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2012.11.12	
	モンゴル国	モンゴル科学アカデミー（ウランバートル）	古生物学センター	総合博物館	A	2011.8.15	
		モンゴル科学アカデミー（ウランバートル）	地理学研究所	地球環境科学研究院、農学研究院	A	2009.2.18	
		モンゴル科学技術大学（ウランバートル）	機械工学交通学部、応用科学部、土木建築工学部、産業技術学部、動力技術工学部、地質鉱山学部、情報通信技術学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2017.1.9	
		モンゴル国立大学（ウランバートル）	応用科学・工学部	医理工学院	C	2020.1.22	○

	国・地域名	協定大学等名（所在地）	部局等名	本学の締結部局	交流内容	締結年月日	
アジア	モンゴル国	モンゴル国立大学（ウランバートル）	原子核研究センター	理学研究院	A	2010.9.21	
		モンゴル国立大学（ウランバートル）	文化・科学部及び応用科学・工学部	地球環境科学研究院、農学研究院	A	2009.2.18	
		モンゴル国家気象水文環境監視省水文気象研究所（ウランバートル）		地球環境科学研究院、農学研究院	A	2009.2.12	
		モンゴル生命科学大学（ウランバートル）	獣医学研究所	獣医学研究院	A	2013.5.7	
	ミャンマー連邦共和国	ミャンマー獣医科学大学（イエジン）		獣医学研究科	A	2013.10.7	
		ミャンマー保健省（ヤンゴン）	医学研究局	人獣共通感染症国際共同研究所	A	2013.6.10	
	ネパール	カトマンズ大学（ドゥリケル）	歯学部	歯学研究科	A、S	2017.2.5	
		自然保護ナショナルトラスト（カトマンズ）		獣医学研究科、人獣共通感染症リサーチセンター	A	2016.4.11	
		ネパール結核対策協会／ドイツ・ネパール結核対策プロジェクト（カトマンズ）					
		ネパール農林大学（チトワン）	動物科学・獣医科学・水産学部	人獣共通感染症国際共同研究所	A	2022.5.4	
	フィリピン共和国	国際イネ研究所（ロスバニョス）		農学研究院・農学院・農学部	A	2015.3.10	
		セントラルミンダナオ大学（マラマグ）	工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科	A、S	2016.9.20	
		フィリピン水牛センター（ムニョス）		人獣共通感染症リサーチセンター	A	2009.12.5	
		フィリピンカラバオセンター（ムニョス）		獣医学研究科	A	2015.9.29	
		フィリピン大学ディリマン校（ケソン）	工学部	情報科学研究科	A、S	2010.4.28	
		フィリピン大学ロスバニョス校（ラグナ）		農学院	C	2017.8.10	○
		ミンダナオ州立大学イリガン工科校（イリガン）		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究院・情報科学院、総合化学院	A、S、I	2020.6.10	
	シンガポール共和国	シンガポール国立大学（シンガポール）	医学部	医学部	S	2015.5.22	
		シンガポール国立大学（シンガポール）	理学部	水産科学研究院	A、P	2014.3.24	
		シンガポール国立大学（シンガポール）	理学部	農学研究院・農学院・農学部	A、P	2018.4.1	
		ナンヤン工科大学（ナンヤン）	リーコンチェン医学部	医学研究院・医学部	A、S	2016.9.15	
		ナンヤン工科大学（ナンヤン）	リーコンチェン医学部	北海道大学病院	A	2017.5.22	
	スリランカ民主社会主義共和国	モラツワ大学（スリランカ）		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S	2017.6.6	
	台湾	雲林科技大学（斗六）	人文・科学学部	文学研究科	A、S	2017.1.25	
		国立金門大学（金門）	社会科学院	公共政策学連携研究部	A	2015.3.11	
		国立彰化師範大学（彰化）	社会科学・体育学院	公共政策学連携研究部・公共政策学教育部	A、S	2015.11.5	
		国立清華大学（新竹）	工学院・理学院・原子科学院	総合科学院、工学院	D	2021.6.11	○
		国立成功大学（台南）	歯学部	歯学研究院・歯学院・歯学部	A、S	2021.3.25	
		国立成功大学（台南）	理学院	理学研究院	A	2011.10.4	
		国立成功大学（台南）	理学部	理学院	D	2017.7.24	○
		国立政治大学（台北）	原住民族研究センター	アイヌ・先住民研究センター	A	2007.10.18	
		国立政治大学（台北）	文学院	文学研究科	A	2014.3.17	
		国立政治大学（台北）	法学院、社会学院、国際事務学院	法学研究科・法学部、公共政策学連携研究部・教育部	A、S	2005.7.28	
		国立台中科技大学（台中）	応用日本語学科	公共政策学教育部	A、S	2019.10.1	
		国立台北大学（台北）	公共行政暨政策学科	公共政策学連携研究部	A	2011.9.27	
		国立台北科技大学（台北）	工程学院	工学研究院・工学院・工学部、理学研究院・理学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2017.7.31	
		国立台湾大学（台北）	医学院	医学研究科・医学部	A、S	2016.9.12	○
		国立台湾大学（台北）	医学部附属病院	北海道大学病院	A	2014.2.12	○
		国立台湾大学（台北）	工学院	総合化学院、環境科学院、理学院、生命科学院、工学院	S	2014.3.6	○
		国立台湾大学（台北）	工学院	総合化学院	D	2016.10.20	○
		国立台湾大学（台北）	工学院	総合化学院	C	2016.10.20	○
		国立台湾大学（台北）	社会科学院	法学研究科・法学部	A、S	2000.1.28	
		国立台湾大学（台北）	社会科学院	経済学研究科・経済学部	A、S	2014.12.22	
		国立台湾大学（台北）	社会科学院	経済学院	D	2018.7.26	
		国立台湾大学（台北）	法律学院	法学研究科・法学部	A、S	2000.10.20	
		国立台湾科技大学（台北）	工程学院	工学研究院・工学院・工学部、総合化学院	A、S、I	2019.9.25	
		国立台湾師範大学（台北）	科学教育センター	教育学研究院	A	2012.3.1	
		国立高雄大学（高雄）	人文社会科学部	文学研究科	A、S	2016.5.31	
		国立高雄大学（高雄）	法学院	法学研究科	A	2008.3.11	
		国立中央大学（桃園）	工学院、理学院	工学研究院・工学院・工学部、理学研究院・理学院・理学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2018.2.5	
		国立中興大学（台中）	獣医学部	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2014.9.29	○
		国立中山大学（高雄）	海洋科学学院	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2023.11.9	
		国立中山大学（高雄）	大学院中文系	文学研究院	A	2020.9.30	
		国立陽明交通大学（新竹）	医学部	医学研究科・医学部	A、S	2017.3.15	
		国立陽明交通大学（新竹）	牙醫学院	歯学研究院・歯学院	A、S	2018.12.18	
		国立陽明交通大学（新竹）	薬物科学院	薬学研究院・薬学部、生命科学院	A、S	2019.9.5	
		国立陽明交通大学（新竹）	理学院	電子科学研究所	A	2011.1.24	
		台北医学大学（台北）	医学院、看護学院、公衆衛生・栄養学院、医学科技学院	医学研究科・医学部、保健科学研究院・保健科学院	A、S	2012.12.21	
		台北医学大学（台北）	口腔醫学院	歯学部	A	2018.10.9	
		台北医学大学（新北）	双和病院	北海道大学病院	A	2014.7.14	
		台北医学大学（台北）	薬学部	薬学研究院・薬学部	A、S	2014.11.27	
		台湾法官学院（台北）		法学研究科	A	2014.9.26	
		高雄医学大学（高雄）	健康科学院	保健科学研究院・保健科学院	A、S	2015.6.10	
		中央研究院（台北）	応用科学研究センター	電子科学研究所	A	2014.12.22	○
		中央研究院（台北）	社会学研究所	文学研究科	A	2013.4.2	○
		中央研究院（台北）	物理研究所	電子科学研究所	A	2015.3.23	○
		中国医薬大学（台中）	医学部	医学研究科・医学部	A、S	2016.9.26	
		中国医薬大学病院（台中）		北海道大学病院	A	2019.1.9	
		天主教輔仁大学（新北）	外国語学部	文学研究科	A	2014.2.25	
		天主教輔仁大学（新北）	外国語学部	北海道大学病院	A	2015.10.31	
		天主教輔仁大學（新北）	附設醫院	北海道大学病院	A	2017.9.30	
		東海大学（台中）	原住民学生資源センター	アイヌ・先住民研究センター	A	2021.6.3	
	タイ王国	アジア工科大学（クロンルアン）	工学部	工学院	D	2011.3.17	○
		ヴィチャシリメディ科学技術大学（ワンチャン）		触媒科学研究所、総合化学院、地球環境科学研究院・環境科学院、工学研究院・工学院	A、S	2017.2.27	
		カセサート大学（バンコク）	工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	I	2014.2.21	○
		カセサート大学（カンペンセン）	農学研究科	農学院	C	2018.2.27	○
		国立科学博物館（パトゥムターニー）		水産科学研究院	A	2023.12.1	
		国立科学博物館（パトゥムターニー）		総合博物館	A	2012.9.19	
		コンケン大学（コンケン）	農学部	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2019.5.15	
		コンケン大学（コンケン）	理学部	理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学院、総合化学院	A、S	2018.5.8	
		水産局（バンコク）		水産科学研究院	A	2016.4.6	
		スラナリー工科大学（ナコーンラーチャーシーマ）	工学部	総合化学院	A、S	2020.3.5	
		タクシン大学（ソンクラー）	理学部	総合化学院	A、S	2020.1.31	
		タマサート大学（ランシット）	公衆衛生学部	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2015.1.20	○
		タマサート大学（ランシット）	公衆衛生学部	国際感染症学院、獣医学院	C	2019.9.20	○
		タマサート大学（バンコク）	シリントーン国際工学部	工学研究院・工学院・工学部、総合化学院	A、S	2007.5.15	
		タマサート大学（バンコク）	シリントーン国際工学部	工学院	D	2019.3.18	
		チェンマイ大学（チェンマイ）	工学部	工学研究院・工学院・工学部	A、S、I	2022.4.1	
		チュラロンコン大学（バンコク）	医学部	保健科学研究院・保健科学院	A、S	2015.6.3	○
		チュラロンコン大学（バンコク）	医学部	北海道大学病院	A	2017.1.30	○
		チュラロンコン大学（バンコク）	教育学部	教育学研究院	A	2014.5.12	○
		チュラロンコン大学（バンコク）	工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	I	2011.9.5	○
		チュラロンコン大学（バンコク）	工学部	工学院	D	2018.8.30	○
		チュラロンコン大学（バンコク）	総合保健科学部	保健科学研究院・保健科学院	A	2018.8.9	○
		東南アジア漁業開発センター（バンコク）		水産科学研究院	A	2006.2.18	
		プリンスオブソンクラー大学（ハジャイ）	理学部	理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学院、総合化学院	A、S	2018.5.10	
		マヒドン大学（バンコク）	熱帯医学部	環境健康科学研究教育センター	A	2021.2.1	
		マヒドン大学（バンコク）	医学部シリラー病院	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2012.2.22	○
		マヒドン大学（バンコク）	公衆衛生学部	人獣共通感染症国際共同研究所	A	2008.11.26	○

	国・地域名	協定大学等名（所在地）	部局等名	本学の締結部局	交流内容	締結年月日	
アジア	タイ王国	マヒドン大学（バンコク）	歯学部	歯学研究院・歯学院・歯学部	A、S	2020.3.23	○
		マヒドン大学（バンコク）	獣医学部	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2012.2.22	○
		ラジャマンガラ工科大学タンヤブリ校（タンヤブリ）	理工学部	理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学院、総合化学院	A、S	2017.9.26	
		ワライラック大学（タサラ）		水産科学研究院	A	2009.12.12	
		ワライラック大学（タサラ）	公衆衛生学院	環境健康科学研究教育センター	A、S	2019.3.13	
	ベトナム社会主義共和国	カントー大学（カントー）	養殖・漁業学部	水産科学研究院	A、S	2016.6.2	○
		国立衛生疫学研究所（ハノイ）		人獣共通感染症リサーチセンター	A	2014.12.25	
		ハノイ鉱山・地質大学（ハノイ）		工学研究院・工学院・工学部	A、S	2015.3.19	
		ベトナム科学技術院数学研究所（ハノイ）		理学研究院・理学院	A、S、D	2015.3.17	
		ベトナム国立農業大学（ハノイ）		獣医学研究科	A	2017.2.11	
		ベトナム国家大学ホーチミン校工科大学（ホーチミン）	地質・石油工学部、土木工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	I	2015.4.28	○
大洋州	オーストラリア連邦	ウェスタン・シドニー大学（ペンリス）		農学研究院・農学院・農学部	A	2014.10.7	
		カーティン大学（パース）		工学研究院・工学院・工学部	A、S	2014.8.29	
		クイーンズランド工科大学（ブリスベン）	理工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究院・情報科学院、総合化学院	A、I、S	2012.8.6	
		シドニー工科大学（シドニー）		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究院・情報科学院	A	2016.5.25	
		シドニー工科大学（シドニー）	工学・情報技術学部	情報科学研究科	A	2018.9.12	
		シドニー工科大学（シドニー）	工学・情報技術学部	工学研究院	A	2020.3.5	
		シドニー大学（シドニー）		環境科学院	C	2019.8.6	○
		シドニー大学（シドニー）	農業環境学部	農学院	C	2016.8.23	○
		タスマニア大学（ホバート）	海洋南極研究所	環境科学院	D	2017.2.21	○
		マッコーリー大学（シドニー）	理工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究院・情報科学院、総合化学院	A、S	2016.11.16	
		メルボルン大学（メルボルン）	保健科学院、医学・歯学・保健科学研究院	保健科学研究院・保健科学院	A	2023.9.4	
		ロイヤルメルボルン工科大学（メルボルン）		工学研究院・工学院	A、D	2022.10.13	
	ニュージーランド	ヴィクトリア大学ウェリントン（ウェリントン）	国際関係学科	公共政策学教育部	A、S	2016.10.1	
		リンカーン大学（クライストチャーチ）		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2014.8.6	
ヨーロッパ	オーストリア共和国	ウィーン工科大学（ウィーン）		工学研究院・工学院・工学部	A、S	2016.12.28	
	ベルギー王国	アントワープ大学（アントワープ）	薬学部毒性学センター	環境健康科学研究教育センター	A、S	2021.4.1	
		ルーヴェン・カトリック大学（ルーヴェン）	口腔保健学科	歯学研究院・歯学院・歯学部	A	2022.10.6	
		ルーヴェン・カトリック大学（ルーヴェン）	人文学部	法学研究科・法学部	A、S	2015.7.9	
		ルーヴェン・カトリック大学（ルーヴェン）	理学部	電子科学研究所	A	2013.7.20	
	ブルガリア共和国	トラキア大学（スタラ・ザゴラ）	農学部	理学研究院・理学院・理学部	A、S	2014.3.19	
		ブルガリア科学アカデミー国立自然史博物館（ソフィア）		理学研究院	A	2015.9.17	
	クロアチア共和国	ザグレブ大学（ザグレブ）	人文社会科学部	文学研究院・文学院・文学部	A、S	2009.2.18	
	チェコ共和国	カレル大学（プラハ）	医学部	医学研究科・医学部	A	2008.9.8	
		チェコ工科大学（プラハ）	土木工学部	工学研究院・工学院・工学部	A、S、I	2015.12.21	
		南ボヘミア大学（ボドナニー）	水産及び水系保護研究院	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2010.6.29	
	デンマーク王国	オーフス大学（オーフス）	健康研究科	歯学研究科	D	2014.3.7	○
		オーフス大学（オーフス）	歯学部	歯学院	A	2022.6.8	
		オールボー大学（オールボー）	北極域研究プラットフォーム	北極域研究センター	A	2018.1.30	
		コペンハーゲン大学（コペンハーゲン）	ニールスボーア研究所	低温科学研究所	A	2012.1.25	
		デンマーク王立芸術アカデミー（コペンハーゲン）	建築学部	工学研究院・工学院	A、S	2010.3.31	
	エストニア共和国	エストニア生命科学大学（タルトゥ）	農業環境科学研究所	北方生物圏フィールド科学センター	A	2018.3.26	
	フィンランド共和国	タンペレ応用科学大学（タンペレ）		工学研究院・工学院、総合化学院	A、S、I	2011.1.12	
		タンペレ大学（タンペレ）	計算科学・電子工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科	A、S	2016.6.29	
		タンペレ大学（タンペレ）	建築学部	工学研究院・工学院	A、S	2018.12.7	
		東フィンランド大学（クオピオ）	医学部	医学研究科・医学部	S	2016.12.19	○
		ラップランド大学（ロヴァニエミ）	北極センター	北極域研究センター	A	2021.5.28	
		ラップランド応用科学大学（ロヴァニエミ）	自然資源・経済学部	工学研究院・工学院・工学部	A、S、I	2019.11.22	
	フランス共和国	EDHEC経営大学院（リール）		経済学研究院・経済学院	A、S	2018.10.23	
		機械航空高等国立大学（ポアティエ）		工学研究院・工学院	A、I	2011.1.18	
		国立気象研究センター（トゥールーズ）		低温科学研究所	A	2012.3.26	
		国立高等研究院（パリ）		文学研究科	A	2005.6.30	
		ストラスブール大学（ストラスブール）	化学部	創成研究機構化学反応創成研究拠点	A	2021.1.19	
		ストラスブール動物学博物館（ストラスブール）		総合博物館	A	2009.11.20	
		先端産業技術工科大学（ビダール）		工学研究院・工学院、情報科学研究科	A、S	2011.10.11	
		パリ市立工業物理化学高等専門大学（パリ）		生命科学院	C	2018.3.26	○
		パリ・ディドロ大学（パリ）		文学研究科・文学部	A、S	2014.12.18	
		パリ天文台（パリ）		低温科学研究所	A	2019.3.20	
		フランス国立東洋語東洋文化研究所（パリ）	ロシア・ユーラシア研究センター	スラブ・ユーラシア研究センター	A	1983.9.25	
		フランス国立特別支援教育高等研究所（パリ）		教育学研究院・教育学院	A、I	2018.11.9	
		ボルサバティエ大学（トゥールーズ）	地球環境科学院	理学研究院・理学院	A、S	2016.2.3	
		ポワチエ大学（ポワチエ）	法学社会科学部	法学研究科	A、S	1993.10.15	
		リヨン高等師範学校（リヨン）		電子科学研究所	A	2010.3.26	
		リル第１大学・リル中央学院（リル）	触媒・固体化学研究ユニット	触媒科学研究所	A	2011.1.17	
	ジョージア	ジョージア農業大学（トビリシ）		触媒科学研究所	A	2024.1.29	
		トビリシ国立医科大学（トビリシ）	イオベルクタテラーゼ薬化学研究所	触媒科学研究所	A	2019.2.25	
	ドイツ連邦共和国	GEOMAR-ヘルムホルツ　キール海洋研究センター（キール）		地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2012.5.31	
		アーヘン工科大学（アーヘン）	地質資源材料工学部	理学研究院	A	2017.7.27	
		アルフレッドウェゲナー極地海洋研究所（ブレーマーハーフェン）		低温科学研究所	A	2009.3.3	
		オットー・フォン・ゲーリケ大学マクデブルグ（マクデブルグ）	自然科学部	電子科学研究所	A	2010.9.13	
		クリスティアン・アルブレヒト大学キール（キール）	数学・自然科学研究院	理学研究院・理学院	A、S	2014.3.5	
		ゲオルグ・アグリコーラ工科大学（ボーフム）		工学研究院・工学院・工学部	A、S、I	2015.4.30	
		ゼンケンベルグ自然博物館（フランクフルト）		総合博物館	A	2009.11.18	
		デュースブルク・エッセン大学（デュースブルク、エッセン）	東アジア研究所	文学研究科	A、S	2016.1.26	
		ドイツリウマチ研究所（ベルリン）		遺伝子病制御研究所	A	2018.3.28	
		ドレスデン工科大学（ドレスデン）	数学部	理学研究院・理学院	A	2017.8.1	
		ドレスデン工科大学（ドレスデン）	理学部	理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学院、総合化学院	A、S、I	2018.4.13	
		ハンブルグ大学（ハンブルグ）	医学部	医学研究院・医学院・医学部	A、S	2018.1.29	
		フィリップ大学マールブルク（マールブルク）	合成微生物学センター	低温科学研究所	A	2023.11.27	
		フライブルグ大学病院（フライブルグ）	神経病理研究所	遺伝子病制御研究所	A	2018.3.30	
		フリードリヒ・アレクサンダー大学エアランゲン（エアランゲン）	ニュルンベルク化学反応工学研究所	触媒科学研究所	A	2018.9.17	
		ブレーメン大学（ブレーメン）	数学・コンピューターサイエンス学部	理学院	C	2020.3.13	○
		ベルリン応用科学大学（ベルリン）	生命工学部	低温科学研究所	A	2023.2.17	
		ベルリン工科大学（ベルリン）	プロセス科学部、電気工学・コンピューターサイエンス学部、機械工学・交通システム学部	工学研究院・工学院・工学部	A、S	2013.12.3	
		マックス・プランク（ブレーメン）	海洋微生物学研究所	低温科学研究所	A	2009.3.4	
		マックス・プランク（ベルリン）	フリッツハーバ研究所	触媒科学研究所	A	2005.12.26	
		マックス・プランク（マールブルグ）	陸生微生物学研究所	低温科学研究所	A	2012.1.19	
		ライプニッツ協会バルト海研究所（ヴァーネミュンデ）		低温科学研究所	A	2018.11.30	
		ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン（ミュンヘン）	医学部	医学研究院・医学院・医学部	A、S	2018.1.30	
		ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン（ミュンヘン）	獣医学部	獣医学研究科	A、S	2011.1.10	○
		ルール大学ボフム（ボフム）	心理学部	理学研究院・理学部、生命科学院	A、S	2018.7.18	
	ギリシャ共和国	アテネ大学（アテネ）	理学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2017.1.31	
	アイスランド	アイスランド大学（レイキャビク）	医学部	医学研究科・医学部	A、S	2015.6.23	
	アイルランド	アイルランド国立大学ダブリン校（ダブリン）	感染症研究センター	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2014.12.25	
		アイルランド国立大学ダブリン校（ダブリン）	感染症研究センター	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2016.6.29	

	国・地域名	協定大学等名（所在地）	部局等名	本学の締結部局	交流内容	締結年月日	
ヨーロッパ	アイルランド	アイルランド国立大学ダブリン校（ダブリン）	健康・農業科学院	国際感染症学院	S	2019.1.16	○
		ダブリン工科大学（ダブリン）		工学研究院・工学院・工学部	A	2015.3.23	
	イタリア共和国	ヴェローナ大学（ヴェローナ）	医学部	医学研究院・医学院・医学部	A、S	2017.12.21	
		食科学大学（ブラ）		農学研究院	A	2017.3.7	
		聖アンナ高等師範学校（ピサ）	経済学部・生命科学部	理学研究院・理学院・理学部、生命科学院	A、S	2015.8.7	
		トリノ大学（トリノ）	経済統計部	理学研究院・理学院・理学部	A、S、D	2023.3.9	
		トリノ大学（トリノ）	農学、森林科学及び食品科学部	地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2017.10.26	
		パドヴァ大学（パドヴァ）	哲学・社会学・教育学・応用心理学部	文学研究科・文学部	A、S	2017.6.19	
		ピサ大学（ピサ）		理学研究院・理学院	A、D	2018.12.5	
		ピサ大学（ピサ）	数学部	理学研究院・理学院・理学部	A、S	2015.6.9	
		ピサ大学（ピサ）	生化学部	理学研究院・理学部、生命科学院	A、S	2016.8.24	
		ピサ大学（ピサ）	農学・食品・環境学部	理学研究院・理学部、生命科学院	A、S	2015.9.29	
		ピサ高等師範学校（ピサ）		理学研究院・理学院	A、S	2015.8.4	
		ローマ大学トルベルガータ校（ローマ）	数学部・数学科	理学研究院・理学院	A、S	2017.7.20	
		ローマ大学トルベルガータ校（ローマ）	数学科	理学院	D	2018.10.23	
	カザフスタン共和国	アルファラビ・カザフ国立大学（アルマティ）	理工学研究科	理学院	D	2012.2.29	○
		アルファラビ・カザフ国立大学（アルマティ）	理工学研究科	医理工学院	C	2019.12.28	○
		カザフスタン国立教育大学（アルマティ）	大学院	理学研究院	A	2009.11.19	
	リトアニア共和国	ヴィータウタス・マグヌス大学農業アカデミー（カウナス）		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2015.9.18	
	オランダ王国	アイントホーフェン工科大学（アイントホーフェン）	化学工学・化学科	触媒科学研究所	A	2018.8.7	
		ライデン大学（ライデン）	東欧法律・ロシア研究所	スラブ・ユーラシア研究センター	A	1994.1.17	
	北マケドニア共和国	マケドニア学士院（スコピエ）	地域言語研究センター "ボジダル・ヴィドエスキ"	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2017.2.13	
		ユーロカレッジ（クマノヴォ）		公共政策学教育部	A、S	2020.2.7	
	ノルウェー王国	オスロ大学（オスロ）	地球科学科	地球環境科学研究院・環境科学院、低温科学研究所	A	2015.2.16	
		トロムソ大学（トロムソ）	サーミ研究センター	アイヌ・先住民研究センター	A	2010.8.5	
		ナンセン環境リモートセンシングセンター（ベルゲン）		北極域研究センター	A	2018.2.28	
		ノルド大学（ボードー）	極北ビジネス・ガバナンス研究センター	北極域研究センター	A	2017.12.12	
	ポーランド共和国	AGH科学技術大学（クラクフ）		工学院	D	2010.7.6	○
		AGH科学技術大学（クラクフ）		総合化学院	D	2011.11.22	○
		ヴァルミア・マズールィ大学（オルシチン）		水産科学研究院	A	2015.11.9	
		ウッジ工科大学（ウッジ）	繊維学部	理学部	A	1992.3.19	
		グダニスク大学（グダニスク）		触媒科学研究所	A	2013.2.1	
		グダニスク大学（グダニスク）		水産科学研究院	A	2016.6.29	
		グダニスク工科大学（グダニスク）		触媒科学研究所	A	2010.3.18	
		西ポメラニアン工科大学（シュチェチン）	無機化学・環境工学研究所	触媒科学研究所	A	2010.3.17	
		ポーランド科学アカデミー（クラクフ）	触媒・表面化学研究所	触媒科学研究所	A	2010.3.15	
		ポーランド科学アカデミー（ワルシャワ）	数学研究所	理学研究院	A	2003.9.26	
		ポーランド科学アカデミー（ワルシャワ）	数学研究所	理学院	D	2018.5.17	
		ポーランド科学アカデミーオルシチン支部（オルシチン）	動物生殖・食品研究所	水産科学研究院	A	2016.3.4	
		ヤギェボ大学（クラクフ）	化学科	触媒科学研究所	A	2016.5.11	
		ワルシャワ経済大学（ワルシャワ）		経済学研究科・経済学部	A、S	1989.3.14	
	ポルトガル共和国	アルガルヴェ大学（ファロ）	理工学部	理学研究院・理学院・理学部	A、S	2015.3.24	
		リスボン新大学（リスボン）	化学・生物技術研究所	低温科学研究所	A	2019.2.5	
	ロシア連邦	アルハンゲルスク北方連邦大学（アルハンゲルスク）		北極域研究センター	A	2018.5.19	
		イルクーツク工科大学（イルクーツク）		総合博物館	A	2011.6.1	
		カムチャッカ工科大学（ペトロパブロフスクーカムチャツキー）		総合博物館	A	2010.8.20	
		カムチャッカ地方総合博物館（ペトロパブロフスクーカムチャツキー）		文学研究科	A	2015.6.5	
		カルムイク国立大学（エリスタ）		スラブ・ユーラシア研究センター	A	2012.7.30	
		極東海洋気象研究所（ウラジオストク）		低温科学研究所	A	2013.3.27	
		国立極東総合医科大学（ハバロフスク）		北海道大学病院	A	2014.10.20	
		サハリン国立大学（ユジノサハリンスク）	教育学部	教育学研究院	A	2016.3.2	○
		サハリン州郷土博物館（ユジノサハリンスク）		総合博物館	A	2000.8.1	
		サハリン州郷土博物館（ユジノサハリンスク）		文学研究科	A	2016.3.11	
		サンクトペテルブルク建設土木大学（サンクトペテルブルク）		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究院・情報科学院	A、S、I	2019.10.28	
		太平洋国立大学（ハバロフスク）	建築デザイン研究科	工学院	C	2017.10.25	○
		ノボシビルスク国立大学（ノボシビルスク）		理学部	A	1993.6.18	
		バウマンモスクワ国立工科大学（モスクワ）		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2017.4.12	
		北東連邦大学（ヤクーツク）		環境科学院	S	2018.7.26	
		ボレスコフ触媒研究所（ノボシビルスク）		触媒科学研究所	A	2016.10.11	
		ロシア科学アカデミー（モスクワ）	スラブ学研究所	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2006.6.6	
		ロシア科学アカデミー（モスクワ）	東洋学研究所	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2005.10.17	
		ロシア科学アカデミー（サンクトペテルブルク）	ロシア文学研究所	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2011.4.14	
		ロシア科学アカデミー極東支部（ウラジオストク）	極東諸民族歴史・考古学・民族学研究所	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2019.3.6	
		ロシア科学アカデミー極東支部（ウラジオストク）	極東地質学研究所	北極域研究センター	A	2016.7.25	
		ロシア科学アカデミー極東支部（ウラジオストク）	生物学土壌科学研究所	理学研究院	A	2013.10.14	○
		ロシア科学アカデミー極東支部（ウラジオストク）	太平洋地理学研究所	低温科学研究所	A	2014.3.7	○
		ロシア科学アカデミー極東支部（マガダン）	北東総合科学研究所	文学研究科	A	2015.7.24	○
		ロシア科学アカデミーシベリア支部（ノボシビルスク）		スラブ・ユーラシア研究センター	A	2021.3.17	
		ロシア科学アカデミーシベリア支部（クラスノヤルスク）	V.N. スカチェフ森林研究所	北方生物圏フィールド科学センター	A	2005.3.12	
		ロシア科学アカデミーシベリア支部（ヤクーツク）	寒冷圏生物学研究所	地球環境科学研究院、農学研究院	A	2008.12.2	
		ロシア科学アカデミーシベリア支部（ヤクーツク）	寒冷圏生物学研究所	北極域研究センター	A	2016.7.25	
		ロシア科学アカデミーシベリア支部（ノボシビルスク）	凍土圏生物問題研究所	文学研究科	A	2014.11.27	
		ロシア科学アカデミーシベリア支部（ノボシビルスク）	地質学・地球物理学研究所・鉱物学連合研究所	理学部	A	1992.3.10	
		ロシア科学アカデミーシベリア支部（ヤクーツク）	北方人文学・先住民研究所	文学研究科	A	2016.2.8	
		ロシア科学アカデミーシベリア支部（ヤクーツク）	北方人文学・先住民研究所	北極域研究センター	A	2016.8.18	
		ロシア科学アカデミーシベリア支部（ヤクーツク）	メリニコフ永久凍土研究所	北極域研究センター	A	2016.6.24	
		ロシア国立モスクワ教育大学（モスクワ）		教育学部	A	1995.8.3	
	セルビア共和国	セルビア学士院（ベオグラード）	付属セルビア語研究所	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2022.9.27	
	スペイン王国	スペイン高等学術研究院（マドリード）		低温科学研究所	A	2016.1.19	
		生物医学研究所（バルセロナ）		先端生命科学研究院・生命科学院	A、S	2018.12.17	
		ナバーラ大学病院、ナバーラ大学（パンプローナ）		医学研究院・医学院・医学部、医理工学院、北海道大学病院	A、S	2019.4.30	
		バルセロナ大学病院（バルセロナ）		北海道大学病院	A	2016.9.8	
		バルセロナ大学（バルセロナ）		医学研究院・医学院・医学部	A、S	2016.2.2	○
		バルセロナ大学　ホテル・観光学院（バルセロナ）		メディア・コミュニケーション研究院、国際広報メディア・観光学院、観光学高等研究センター	A	2017.6.1	○
		バレンシア工科大学（バレンシア）	建築学院、土木工学院	工学研究院・工学院	A、S	2006.1.9	
		ムルシア大学（ムルシア）	獣医学部	獣医学研究科	A	2016.5.2	
		ラ・リオハ大学（ログローニョ）		先端生命科学研究院・生命科学院、理学研究院・理学院・理学部、総合化学院	A、S	2023.6.28	
	スウェーデン王国	イェーテボリ大学（イェーテボリ）	経営・経済・商法学部	経済学研究科・経済学部	A、S、D	1996.10.28	
		カロリンスカ研究所（ストックホルム）	歯科医学部	歯学研究科	A	2015.8.25	
		カロリンスカ研究所（ストックホルム）	臨床神経科学部門	先端生命科学研究院・生命科学院	A、S	2018.2.8	
		ストックホルム大学（ストックホルム）	理学部	低温科学研究所	A	2010.9.20	
		リンシェーピン大学（リンシェーピン）	理工学部	工学研究院・工学院・工学部、総合化学院	A、S	2000.8.24	
	スイス連邦	西スイス応用科学大学（ドレモン）		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S	2016.3.8	
	ウクライナ	スーミ州立大学（スーミ）		低温科学研究所	A	2020.7.13	
		ボゴリューボフ理論物理学研究所（キーウ）		理学研究院	A	2002.3.30	
		V.G. コロレンコ記念ポルタヴァ国立教育大学（ポルタヴァ）	英語・世界文学学習法研究教育センター	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2019.7.15	
	英国	インペリアル・カレッジ・ロンドン（ロンドン）	英国医学研究評議会医科学研究所代謝・細胞増殖グループ	遺伝子病制御研究所	A	2024.1.6	
		エジンバラ大学（エジンバラ）	獣医学部	獣医学研究院	A	2009.7.24	

	国・地域名	協定大学等名（所在地）	部局等名	本学の締結部局	交流内容	締結年月日	
ヨーロッパ	英国	エジンバラ大学（エジンバラ）	獣医学部	獣医学部	S	2022.3.15	
		エジンバラ大学（エジンバラ）	獣医学部	遺伝子病制御研究所	A	2019.10.1	
		エジンバラ大学（エジンバラ）	獣医学部・ロスリン研究所	獣医学院	C	2018.3.21	
		オックスフォード大学（オックスフォード）	ナフィールド臨床医学部	薬学研究院・薬学部、生命科学院	A	2018.7.16	
		オックスフォード大学（オックスフォード）	東アジア考古学・芸術・文化センター	アイヌ・先住民研究センター	A	2013.10.18	
		オックスフォード大学（オックスフォード）	ロシア・ユーラシア研究センター	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2004.3.12	
		グラスゴー大学（グラスゴー）	理工学部	電子科学研究所	A	2013.11.20	
		サセックス大学（ブライトン）		文学研究科	A、S	2015.3.31	
		マンチェスター大学（マンチェスター）	人文科学学部	文学研究科	A、S	2009.12.9	
		リーズ大学（リーズ）	教育・社会科学・法学研究科	教育学院	A	2006.12.11	
		ロンドン大学（ロンドン）	東洋アフリカ学院	文学研究科	A、S	2015.1.26	
		ロンドン大学（ロンドン）	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン　MRC-LMCB研究所	遺伝子病制御研究所	A	2015.7.8	
		ロンドン大学（ロンドン）	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン　スラブ東欧学研究所	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2020.7.22	
	ウズベキスタン共和国	プレハーノフ・ロシア経済大学タシケント校（タシケント）		経済学研究科	A	2015.12.1	
北米	カナダ	アルバータ大学（エドモントン）	工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究院・情報科学院、総合化学院	I	2017.12.5	○
		サイモン・フレーザー大学（バーナビー）		理学研究院	A	2008.5.10	
		トロント大学ミシサガ校（ミシサガ）	人類学部	文学研究院・文学院・文学部	A	2019.9.18	
		ブリティッシュコロンビア大学（バンクーバー）	水産科学センター	水産科学院	S	2011.3.1	○
		モントリオール大学（モントリオール）	医学部	総合化学院	D	2016.4.15	○
		レスブリッジ大学（レスブリッジ）	文理学部・大学院	理学研究院・理学院・理学部、生命科学院、総合化学院	A、S	2021.10.20	
	アメリカ合衆国	アラスカ大学フェアバンクス校（フェアバンクス）	国際北極圏研究センター	北極域研究センター	A	2016.8.30	○
		アラスカ大学フェアバンクス校（フェアバンクス）	水産・海洋学部	水産学部	A	1986.9.12	○
		アリゾナ大学（ツーソン）		文学研究院・文学院・文学部	A、S	2015.4.7	
		イリノイ大学シカゴ校（シカゴ）		地球環境科学研究科	A	1993.7.14	
		イリノイ大学シカゴ校（シカゴ）		医学研究科・医学部	A	2016.2.15	
		ウイスコンシン大学（マディソン）	ロー・スクール	法学部	A	1999.6.1	
		オクラホマ大学（ノーマン）	法科大学院附属先住民法政研究センター	アイヌ・先住民研究センター	A	2012.10.25	
		オレゴン大学（ユージーン）	生物学部分子生物学研究所ゲノム機能センター　ゲノム生物学研究室	遺伝子病制御研究所	A	2021.1.27	
		オレゴン・ヘルスサイエンス大学（ポートランド）	歯学部	歯学部	A	1974.1.1	
		カリフォルニア大学サンディエゴ校（サンディエゴ）	スクリプス海洋研究所	地球環境科学研究院・環境科学院、理学研究院・理学院、低温科学研究所	A	2016.3.17	
		カリフォルニア大学デービス校（デービス）	農業・環境学部	農学研究院・農学院、保健科学研究院・保健科学院、国際食資源学院	A、S	2016.6.2	
		コーネル大学（イサカ）	獣医学部	獣医学研究院・獣医学院・獣医学部	A、I	2013.3.25	○
		国立歯科・頭蓋顔面研究所（ベセスダ）	Chiorini研究室	遺伝子病制御研究所	A	2018.3.31	
		コロラド鉱山大学（ゴールデン）	地球科学・資源工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S	2019.1.11	
		コロラド州立大学（フォートコリンズ）		北海道大学病院	A	2019.2.12	
		UCHealth（フォートコリンズ）					
		コロラド州立大学（フォートコリンズ）	獣医学・生物医科学部	獣医学研究院・獣医学部	I	2018.10.22	○
		コロラド州立大学（フォートコリンズ）	獣医学・生物医科学部	遺伝子病制御研究所	A	2019.10.10	○
		サウスカロライナ大学（コロンビア）	化学工学科	触媒科学研究所	A	2016.6.20	
		サンキャットセンター（メンローパーク）		触媒科学研究所	A	2016.11.2	
		ダラス自然史博物館（ダラス）		総合博物館	A	2011.8.23	
		ハーバード大学（ケンブリッジ）	ロシア・ユーラシア研究センター	スラブ・ユーラシア研究センター	A	1992.11.4	
		パデュー大学（ウェストラファイエット）	サイエンス学部	触媒科学研究所	A	2014.4.26	
		ハワイ大学マノア校（ホノルル）	化学科	低温科学研究所	A	2017.2.6	○
		ポートランド州立大学（ポートランド）	教育学部	教育学部	A	1989.12.12	○
		マサチューセッツ大学アマースト校（アマースト）	図書館	附属図書館	L	2014.8.4	○
		マサチューセッツ大学医学校（ウースター）	生物医学研究科	先端生命科学研究院・生命科学院	A、S	2011.5.10	
		メリーランド大学（ボルティモア）	海洋環境技術研究所	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、I	2018.8.20	
		ユタ大学（ソルトレイクシティ）	大学院、ナノ研究所	地球環境科学研究院・環境科学院	A	2013.1.22	
		ライス大学（ヒューストン）	ジョージR. ブラウン工学院	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、I	2011.10.19	
		ワシントン大学（シアトル）	環境学部	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A	1988.6.24	
中南米	ブラジル連邦共和国	ヴィソーザ大学（ヴィソーザ）		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2001.5.10	
		オズワルドクルズ財団（リオデジャネイロ）		人獣共通感染症リサーチセンター	A	2016.6.29	
		サンパウロ大学（サンパウロ）	歯学部	歯学研究院・歯学院・歯学部	A、S	2020.3.5	
	コロンビア共和国	アンティオキア大学（メデジン）	工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2016.9.7	
	メキシコ合衆国	モンテレイ工科大学（モンテレイ）		工学研究院・工学院・工学部	A、S	2010.7.20	
中東	サウジアラビア王国	アブドラ国王科学技術大学（ジェッダ）	生物・環境科学・工学部門	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2014.12.16	
	トルコ共和国	イズミール大学（イズミール）	医学部	医学部	A、S	2011.10.24	
		サカリヤ大学（アダパザル）		工学研究院・工学院、総合化学院	A、S	2023.3.15	
		ドクツェイリル大学（イズミール）	医学部	医学部	A	2011.10.24	
	アラブ首長国連邦	UAE大学（アル・アイン）	医学部、医学保健科学部	医学研究科・医学部	A、S	2016.11.7	
アフリカ	ブルキナファソ	国際水環境技術学院（ワガドゥグー）		工学研究院・工学院	A、S	2010.1.26	
	コンゴ民主共和国	国立生物医学研究所（キンシャサ）		人獣共通感染症国際共同研究所	A	2024.2.15	
		キンシャサ中央獣医学研究所（キンシャサ）					
		国立教育大学（キンシャサ）	獣医学部	人獣共通感染症国際共同研究所	A	2022.9.7	
	エジプト・アラブ共和国	ザガジック大学（ザガジック）	獣医学部	獣医学研究院	A	2012.3.6	
		マンスーラ大学（マンスーラ）		総合化学院	A、S	2020.2.17	
	ガーナ共和国	ガーナ大学（アクラ）	野口記念医学研究所	人獣共通感染症国際共同研究所	A	2023.4.11	
		クワメエンクルマ科学技術大学（クマシ）	理学部	獣医学研究科	A	2013.7.26	
	モロッコ王国	モロッコ王国国立漁業研究所（カサブランカ）		水産科学研究院	A	2019.2.22	
	モザンビーク共和国	テテ工科大学（テテ）		工学研究院・工学院・工学部	A、S、I	2018.6.27	
	ナミビア共和国	ナミビア大学（ウィントフック）	獣医学部	獣医学研究院	A	2022.9.9	
	スーダン共和国	ハルツーム大学（ハルツーム）	獣医学部	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2016.10.18	
	ザンビア共和国	ザンビア大学（ルサカ）	獣医学部	獣医学研究院	S	2022.2.22	○
		ザンビア大学（ルサカ）	獣医学部	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2011.2.6	
		ザンビア大学（ルサカ）	獣医学部	人獣共通感染症国際共同研究所	A	2023.8.25	
		ザンビア国立公衆衛生研究所（ルサカ）					
		ザンビア国立公衆衛生研究所（ルサカ）		人獣共通感染症国際共同研究所	A	2021.9.27	
		マチャリサーチトラスト（マチャ）		人獣共通感染症国際共同研究所	A	2021.10.21	
		レヴィー・ムワナワサ医科大学（ルサカ）	基礎医科学研究科	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2020.9.1	
	ジンバブエ共和国	ジンバブエ大学（ハラレ）	獣医学部	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2013.5.29	
		農業・機械・灌漑省（ハラレ）	獣医技術サービス局	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2013.5.29	
		農業・機械・灌漑省（ハラレ）	ツェツェバエ規制局	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2013.5.29	

■国際コンソーシアムへの参加（7件）　2024年4月1日現在

名　称	参加国・大学等数	交流内容	参加部局等	参加年月日
国際南極大学（IAI）	15ヵ国28機関	学術交流／学生交流	全学	2006.7.8
アジア太平洋環境大学院ネットワーク（ProSPER.Net）	16ヵ国55機関	学術交流／学生交流	全学	2008.6.21
北極圏大学（UArctic）	22ヵ国185機関	学術交流／学生交流	全学	2011.6.8
アセアン水産教育ネットワーク（ASEAN-FEN）	12ヵ国42機関	学術交流／学生交流	水産科学研究院	2016.10.31
国際原子力機関（IAEA）と国内大学・医療機関コンソーシアム	2ヵ国12機関（日本：11　塊：1）	学術交流	医学研究院・医学院・医学部	2018.11.18
気候変動に関する国際大学連盟（IUCA）	22ヵ国45機関	学術交流	全学	2020.11.11
19世紀研究のための国際ネットワーク	9ヵ国13機関	学術交流	スラブ・ユーラシア研究センター	2022.10.12

現代日本学プログラム課程
Modern Japanese Studies Program

現代日本学プログラム課程は、外国人留学生を対象としたバイリンガル（日本語・英語）の学士課程プログラムで、2015年度に創設された。日本学という地域ベースの研究と、文学、教育学、法学、政治学、経済学等の現代日本社会に係る専門分野の研究との融合を学術的特色としながら、次の4つをカリキュラムの基本方針としている。

・日本語習得のための集中的プログラム
・日本研究と専門的学問との相互交錯カリキュラム
・日本人学生とともに学ぶ環境
・多文化の北海道からの日本発見

日本語及び英語を高度に運用する能力並びに日本社会に関する深い知識を有し、日本のよき理解者として国際社会において中核的な役割を担う人材の育成を目的としており、所定の単位を修得し、卒業認定された学生には、学士（学術）の学位が授与される。





Integrated Science Program

Integrated Science Program（ISP）は、外国人留学生を対象とした英語による理系学士・修士課程プログラムで、2017年度に創設された。学士課程では、入学後半年間で理系分野に関する幅広い知識を身につけ、その後理学部の物理、化学、生物科学（生物学専修分野）から学生本人の希望と成績により所属する学科が決定され学びを深める。修士課程では、自身の興味に基づき、専門分野での研究をさらに進めることができる。学士・修士課程を通して、軸となる理系科目の講義は英語で実施されることに加え、人文社会科学を含む多様な教養科目や、初級日本語クラスの他にビジネススキル科目、リーダーシップ・マネジメント科目も履修できるよう設定されている。ISPでは、国際的に活躍するために必要な専門的能力及びリーダーとしての資質を備えた理系の人材育成を目指している。



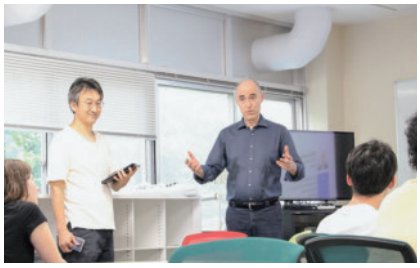


Hokkaido サマー・インスティテュート（HSI）
Hokkaido Summer Institute

HOKKAIDO SUMMER INSTITUTE
新時代の自分を磨く

Hokkaidoサマー・インスティテュート（HSI）は、北海道大学に世界の第一線で活躍する優れた教育研究業績や活動歴を有する研究者を招へいし、本学教員と協働で教育活動を実施するプログラムとして、2016年度に創設された。毎年6月から10月に、アクティブ・ラーニング型の授業や広大な北海道の地を活かしたフィールド実習等、グローバル人材育成に資する先端的かつ魅力的な授業150科目以上を英語で実施し、短期サマープログラムとして延べ750人以上の海外大学学生を受け入れている。同時に、これらの授業は本学の学生も受講可能であり、年間1,500人以上の本学学生が受講している。本プログラムは、本学の教員・学生と海外研究者との交流機会を創出するだけでなく、本学の学生が多様な文化的・社会的背景を持った学生と共に学修することにより、異文化理解力・語学力及びコミュニケーション能力を向上させ、国際性を涵養する機会も提供している。


フィールド実習


海外からの招へい研究者による授業


フィールド実習

海外ラーニング・サテライト（LS）
Learning Satellite

Hokkaido University Learning Satellite

本事業は、文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」事業の本学採択構想「Hokkaidoユニバーサルキャンパス・イニシアチブ（HUCI）」における教育プログラムの1つとして、「創基150年に向けた近未来戦略（近未来戦略150）」に掲げるビジョン「世界の課題解決に貢献する北海道大学へ」の達成に向けて、本学及び海外大学の学生等を対象に、世界を教育フィールドとして授業科目を実施するものである。

世界各地において海外の学生との共修環境を提供する多様なプログラムを通じて、世界の課題解決に貢献する人材を育成するとともに、海外大学の教員との協働による本学の教育の国際通用性や質の向上を目的としており、さらにはダブル・ディグリーやコチュテル等の共同教育への発展や、共同研究への展開を目指している。


先進国型酪農における資源循環と水環境との調和
―デンマークの事例から―


南極学カリキュラム
南極学特別実習Ⅰ・スイス氷河実習

One program for Global Goals（OGGs）
～持続可能な社会を実現する国際協働型人材育成プログラム～

OGGs One program for Global Goals
Global University Collaborative Interaction for Sustainable Society

文部科学省「大学の世界展開力強化事業」で採択された3つの国際共同教育プログラムを融合し、それぞれの特徴を生かしつつ、より広い視野と学修の深化を目指して設置された、全ての学院・研究科の大学院生を対象とした大学院特別教育プログラムである。

多様な国・地域・組織の人々と連携・協働して世界の課題解決・持続可能な社会の実現に資する人材育成を目的とし、SDGsを含むサスティナビリティに係る様々なテーマについて基礎から応用まで包括的に学ぶ分野横断的カリキュラムとなっている。

本プログラムは海外パートナー大学の学生と英語による講義・議論・グループワークと国内外のフィールドワークを中心とした国際共修を基軸としており、Hokkaidoサマー・インスティテュート（HSI）に10科目、海外ラーニング・サテライト（LS）に2科目が登録されている。


海外学生とのグループワーク（HSIのOGGs科目）


海外フィールド実習（LSのOGGs科目）

寄附講座・産業創出講座等

2024年4月1日現在

■寄附講座等

寄附講座等設置部局	設置数
農学研究院	1
保健科学研究院	1
工学研究院	6
医学研究院	8
北海道大学病院	3
遺伝子病制御研究所	1
創成研究機構データ駆動型融合研究創発拠点	1
合　計	21

■産業創出講座等

産業創出講座等設置部局	設置数
薬学研究院	4
工学研究院	1
医学研究院	3
獣医学研究院	1
北海道大学病院	1
電子科学研究所	1
触媒科学研究所	2
人獣共通感染症国際共同研究所	1
創成研究機構化学反応創成研究拠点	1
産学・地域協働推進機構	12
合　計	27

公開講座・リカレント教育等

2024年4月1日現在

2023年度実績

■公開講座

主催	講座名	受講者数
北海道大学（全学企画）	社会変革の実現に向けた大学の役割：SDGs研究最前線	499
水産学部	海をまるごとサイエンス！	472
地球環境科学研究院	気象・気候研究の最前線：観測、理解、未来	525
理学研究院附属地震火山研究観測センター	北海道の地震と防災	60
薬学研究院	北海道大学薬学部生涯教育特別講座　夏季講演会	68
薬学研究院	北海道大学薬学部生涯教育特別講座　秋季講演会	85
農学研究院	時計台サロン　農学部に聞いてみよう	290
メディア・コミュニケーション研究院	「メディアの沈黙」とジャーナリズムの力	180
メディア・コミュニケーション研究院	メディア・ジェンダー・教育「日中関係の多様性」を考える　～中国最強インフルエンサーが見た“ニッポン”～	130
メディア・コミュニケーション研究院／情報科学研究院	AI×日本語史研究の可能性	10
メディア・コミュニケーション研究院／外国語教育センター	外国語の学びについて考える	27
保健科学研究院	ようこそ！ヘルスサイエンスの世界へ	40
経済学研究院	経済学研究の現在	299
医学研究院	腰部脊柱管狭窄症市民公開シンポジウム	143
公共政策学連携研究部	地方議員・地方公務員向けサマースクール	65
北海道大学病院　検査・輸血部	北海道大学病院　検査・輸血部　市民フォーラム	91
北海道大学病院　看護部	一時救命処置－AEDの使い方－	4
北海道大学病院　看護部	こどもによくある症状への対処、救命処置	2
北海道大学病院　看護部	災害時のストーマケアについて	3
北海道大学病院　放射線診断科	〈医療AI特別セミナー〉医学部生によるAI研究	633
北海道大学病院　医療・ヘルスサイエンス研究開発機構	2023年度　北海道大学病院市民公開講座　新たな治療薬とともに迎える認知症診療の新時代	1,240
低温科学研究所	広がる低温の魅力～低温科学の最前線～	288
人獣共通感染症国際共同研究所	感染症の克服に向けて	39
スラブ・ユーラシア研究センター	どうなる？　どうする？　日露関係	1,180
アイヌ・先住民研究センター	北海道大学　アイヌ・先住民研究センター　2023年度公開講座	805
創成研究機構　化学反応創成研究拠点（WPI-ICReDD）	WPIサイエンスシンポジウム	270

■リカレント教育プログラム

主催	講座名	受講者数
大学院教育推進機構オープンエデュケーションセンター科学技術コミュニケーション教育研究部門（CoSTEP）	科学技術コミュニケーター養成プログラム（CoSTEP）	67
動物医療センター	卒後教育セミナー	600（概算）
高等教育推進機構	Hokkaidoサマー・インスティテュート（HSI）日本語で学ぶリカレントコース	21
国際広報メディア・観光学院	デスティネーション・マネージャー育成プログラム	6
北海道大学・北海道新聞社	北大道新アカデミー	177
文学研究院	プラス・ミュージアム・プログラム	470
北海道大学病院　先端医療技術教育研究開発センター	臨床医学の献体利用を推進する専門人材養成プログラム（CCRP）	9
医学研究院　連携研究センター　医療AI教育研究分野	医療AI開発者養成プログラム（CLAP）インテンシブコース	212
人間知・脳・AI研究教育センター（CHAIN）	「AIと人間社会」プログラム	91

■大学等地域開放特別事業等

主催	講座名	受講者数
北方生物圏フィールド科学センター	苫小牧研究林森林資料館・記念館一般開放	2,246
北方生物圏フィールド科学センター	葉っぱで作る植物図鑑	33
北方生物圏フィールド科学センター	冬の植物園ウォッチング・ツアー	15
北方生物圏フィールド科学センター	森のたんけん隊	13

産学官連携・研究支援

■協定等（2024年5月1日現在）39協定

名称	相手方	協定締結年月日
日本放送協会札幌放送局と国立大学法人北海道大学との包括連携に関する協定	日本放送協会札幌放送局	2024年4月9日
「みらいIT人財」育成の推進に関する連携にかかる協定	北海道、札幌市、株式会社ニトリホールディングス	2024年3月21日
国立大学法人東北大学と国立大学法人北海道大学の連携及び協力に関する協定	東北大学	2024年1月17日
国立大学法人北海道大学、北海道電力株式会社及び公益財団法人北海道科学技術総合振興センターとのゼロカーボンに関する連携協定	北海道電力株式会社、公益財団法人北海道科学技術総合振興センター	2023年6月22日
国立大学法人北海道大学と札幌市との包括的な連携に関する協定	札幌市	2022年12月21日
国立大学法人北海道大学と日本航空株式会社との連携に関する基本協定	日本航空株式会社	2022年6月7日
学術交流・協力に関する連携協力協定	大学共同利用機関法人人間文化研究機構総合地球環境学研究所	2022年4月1日
宇宙教育及び研究開発分野における連携協定	フィリピン宇宙庁（フィリピン共和国）	2022年3月4日
国立大学法人北海道大学　株式会社クボタ　株式会社ファイターズ　スポーツ＆エンターテイメントによる農業の持続可能な発展に関する連携協定	株式会社クボタ、株式会社ファイターズ　スポーツ＆エンターテイメント	2021年10月9日
高度IT人材育成に関する包括連携協定	SCSK北海道株式会社	2021年8月1日
北海道と国立大学法人北海道大学との連携と協力に関する協定	北海道	2021年4月7日
国立大学法人北海道大学と株式会社読売新聞東京本社北海道支社との包括連携協定	株式会社読売新聞東京本社北海道支社	2021年3月1日
北海道大学と札幌市の国際会議等の誘致・開催に関する連携協定	札幌市	2018年9月4日
国立大学法人北海道大学と株式会社セコマとの間における地域創生連携協定	株式会社セコマ	2018年4月23日
健康づくりの推進に向けた包括的相互連携に関する協定	岩見沢市・全国健康保険協会北海道支部・空知信用金庫	2018年4月1日
連携・協力に関する協定	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構	2018年3月13日
包括連携協定	株式会社北海道新聞	2017年12月25日
包括的な教育研究推進のための連携協力協定	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（QST）	2017年12月1日
連携協力の推進に係る協定	国立研究開発法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）	2015年9月1日
ASEAN地域と北海道地域との架け橋となる人材育成に向けた取組に関する覚書	北海道、株式会社北洋銀行	2014年2月25日
産学連携活動における連携協力覚書	株式会社道銀地域総合研究所	2013年11月20日
産学連携促進に係る協定	特定非営利活動法人グリーンテクノバンク	2013年10月21日
北海道地域における大学等の知的財産の技術移転に関する連携協定	公立はこだて未来大学	2012年2月1日
産学連携活動における連携協力覚書	大地みらい信用金庫	2011年10月5日
連携協力の推進に係る協定	地方独立行政法人北海道立総合研究機構	2011年3月29日
連携協力の推進に係る協定	大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構（KEK）	2010年7月1日
国立大学法人北海道大学産学連携本部と一般社団法人中小企業家同友会産学連携研究会HoPEにおける連携に関する覚書	一般社団法人北海道中小企業家同友会産学官連携研究会HoPE	2010年6月30日
学術交流に関する協定	函館工業高等専門学校・苫小牧工業高等専門学校・釧路工業高等専門学校・旭川工業高等専門学校	2009年12月15日
北海道地域における大学等の知的財産の技術移転に関する連携協定	室蘭工業大学	2009年10月5日
北海道地域における大学等の知的財産の技術移転に関する連携協定	酪農学園大学	2009年6月4日
北海道地域における大学等の知的財産の技術移転に関する連携協定	北見工業大学	2009年6月4日
連携協定	公益財団法人北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団）	2009年6月2日
連携プログラム実施協定	日本電信電話株式会社・東日本電信電話株式会社（NTT・NTT東日本）	2008年12月9日
連携プログラム実施協定	株式会社北洋銀行	2005年6月24日
独立行政法人国際協力機構と国立大学法人北海道大学との連携協定	独立行政法人国際協力機構（JICA）	2005年4月12日
連携プログラム実施協定	国立研究開発法人産業技術総合研究所	2005年2月10日
連携に係る基本協定	国立研究開発法人物質・材料研究機構（NIMS）	2004年12月7日
北大リサーチ＆ビジネスパーク構想に関する地域連携協定	北海道・札幌市・北海道経済連合会・北海道経済産業局	2004年7月30日
連携プログラム実施協定	株式会社日本政策投資銀行	2004年7月22日

■大学発ベンチャー

北大発ベンチャー　103社　（経済産業省調査「大学発ベンチャーデータベース」より）

北大発認定ベンチャー　56社（2024年3月31日現在）（北海道大学の認定制度による認定数）





■法人保有特許等（2024年4月1日現在）

■特許

部局名	保有件数 国内	保有件数 海外
水産科学研究院	5 (4)	0 (0)
地球環境科学研究院	9 (5)	6 (6)
理学研究院	14 (7)	26 (3)
薬学研究院	25 (13)	57 (41)
農学研究院	33 (29)	19 (18)
先端生命科学研究院	26 (13)	13 (4)
教育学研究院	1 (1)	0 (0)
保健科学研究院	15 (7)	12 (2)
工学研究院	179 (133)	87 (61)
医学研究院	28 (17)	38 (28)
歯学研究院	8 (8)	0 (0)
獣医学研究院	8 (7)	43 (34)
情報科学研究院	148 (122)	67 (47)
北海道大学病院	4 (2)	2 (2)
低温科学研究所	1 (1)	0 (0)
電子科学研究所	10 (4)	3 (1)
遺伝子病制御研究所	10 (1)	14 (1)
触媒科学研究所	26 (22)	15 (15)
人獣共通感染症国際共同研究所	10 (7)	46 (41)
アイソトープ総合センター	6 (5)	10 (10)
量子集積エレクトロニクス研究センター	8 (2)	2 (1)
北方生物圏フィールド科学センター	3 (1)	0 (0)
化学反応創成研究拠点	1 (1)	0 (0)
該当部局無し	214 (147)	191 (180)
計	792 (559)	651 (495)

※（ ）数字は共同出願件数で内数

（海外内訳）

国名等	保有件数
アイルランド	3 (3)
アメリカ合衆国	173 (126)
イタリア共和国	10 (9)
インド	14 (12)
インドネシア共和国	5 (2)
オーストラリア連邦	15 (13)
オーストリア共和国	5 (5)
オランダ王国	10 (9)
カナダ	10 (9)
ギリシャ共和国	1 (1)
クロアチア共和国	1 (1)
サウジアラビア王国	5 (5)
シンガポール共和国	8 (8)
スイス連邦	20 (15)
スウェーデン王国	4 (4)
スペイン王国	9 (8)
スロバキア共和国	1 (1)
スロベニア共和国	1 (1)
セルビア共和国	1 (1)
チェコ共和国	1 (1)
デンマーク王国	5 (5)
ドイツ連邦共和国	70 (50)
トルコ共和国	4 (3)

国名等	保有件数
ナイジェリア連邦共和国	1 (1)
ノルウェー王国	1 (1)
ハンガリー	3 (3)
フィンランド共和国	2 (2)
ブラジル連邦共和国	1 (1)
フランス共和国	54 (36)
ブルガリア共和国	1 (1)
ベルギー王国	8 (6)
ポーランド共和国	2 (1)
ポルトガル共和国	2 (2)
マレーシア	6 (4)
メキシコ合衆国	3 (3)
リトアニア共和国	1 (1)
ルーマニア	1 (1)
ロシア連邦	4 (4)
英国	60 (41)
台湾	21 (17)
大韓民国	26 (20)
中華人民共和国	71 (52)
中華人民共和国香港特別行政区	5 (5)
南アフリカ共和国	1 (1)
欧州単一効特許	1 (0)
計	651 (495)

■商標登録

部局名	保有件数
法学研究科	1
工学研究院	6
経済学研究院	2
医学研究院	1
北海道大学病院	2
観光学高等研究センター	3
高等教育推進機構	4

部局名	保有件数
産学・地域協働推進機構	23
国際連携推進本部	3
サステイナビリティ推進機構	1
人材育成本部	4
学務部	1
総計	51

■意匠登録

部局名	保有件数
北海道大学病院	1
計	1

■品種登録

部局名	保有件数
産学・地域協働推進機構	4
計	4

■ JICA（国際協力機構）との連携

■草の根技術協力事業

年度	案件名	実施国	研究代表者
2022～2027年度	日系人社会が牽引する持続的な農業生産システム確立のための支援（パートナー型）	ボリビア	農学研究院 教授　井上　京
2023～2026年度	子どもと若者の参加型アクションリサーチによる地域に根差したWASH（水、トイレ、衛生）モデルの共創（支援型）	ザンビア	保健科学研究院 教授　山内　太郎
2023～2026年度	フェルガナ州におけるマハッラバイ政策支援事業―マハッラにおける小規模ビジネス・起業家育成の成功モデルの創出（支援型）	ウズベキスタン	地域経済経営ネットワーク研究センター 客員研究員 樋渡　雅人

■技術協力プロジェクト

年度	案件名	実施国	研究代表者
2021～2025年度	ザンビア大学獣医学部臨床教育強化プロジェクト	ザンビア	獣医学研究院 教授　奥村　正裕
2021～2026年度	公務員獣医師及び民間獣医師実践能力強化プロジェクト	モンゴル	獣医学研究院 教授　迫田　義博
2019～2025年度	ウトゥクバンバ渓谷上流地域における文化的景観を活用した持続的開発促進プロジェクト	ペルー	観光学高等研究センター 教授　西山　徳明

■海外協力隊

年度	案件名	実施国	派遣数	担当部局
2023～2028年度	海洋環境・資源管理支援	セントルシア	6名（2023年度）	水産科学研究院

■インターンシップ・プログラム（2023年度）

派遣先	派遣数	所属
ボリビア事務所、筑波センター	3名	農学院他

■教職員等のJICA専門家及び調査団員としての派遣（2023年度）

派遣形態	派遣人数
専門家	18名
調査団員	6名

■研修員受入事業（2023年度）
・長期研修（留学生プログラム）

コース名	受入れ人数
ABE（アフリカの若者のための産業人材育成）イニシアティブ	5名
資源の絆プログラム	4名
健康危機対応能力強化に向けたグローバル感染症対策プログラム（PREPARE）	2名
インド工科大学ハイデラバード校　日印産学研究ネットワーク構築支援プロジェクト（IITH）	1名
科学技術イノベーション人材育成	3名
宇宙人材育成	2名
アジア地域投資促進・産業振興	1名
SATREPS（短期）「モンゴル国における結核と鼻疽の制圧プロジェクト」	4名
SATREPS「タイ国における自然災害リスクを考慮に入れたインフラマネジメント技術の開発」	1名

・国別研修　コース数：5　受入れ人数：15名
・課題別研修　コース数：2　受入れ人数：14名

■研究員の採用・受入れ（2023年度）

区　分	資　格	採用・受入れ人数（人）		
非常勤研究員	PD			21
博士研究員	PD			186
特別研究員（日本学術振興会）	DC1	30	72	104
	DC2	32		
	PD	10		
	RPD	0		
外国人特別研究員（日本学術振興会）	PD		32	
合　計				311

教育・研究プログラム 2024年4月1日現在

■地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)

年度	概要	代表者
2023～2028年度	フィールドサイエンスを基盤とした地球環境を再生する新たな持続的食料生産システムの構築と展開	総長　寶金　清博

■戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)

年度	課題名	研究開発テーマ	研究代表者
2023～2027年度	ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築	自分らしく生き、自分の意志で決定できる社会をつくる学びの北海道モデルの構築と展開	産学・地域協働推進機構　特任教授 吉野　正則
2023～2027年度	ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築	北海道における産業活性化および雇用創出に繋がる社会人の学び直しのための基盤の構築と実証	副学長・D-RED拠点長　長谷山　美紀

■橋渡し研究プログラム(医療研究開発推進事業費補助金)

年度	補助事業課題名	機関代表者
2022～2024年度	オープンアクセス型拠点を活用した革新的医療技術の持続的創出	総長　寶金　清博

■数理・データサイエンス・AI教育の全国展開の推進

年　度	事業名	事業代表者
2022～2027年度	DX時代の社会要請に応える先導的人材養成基盤の形成 ー産学官・地域連携によるデータサイエンス教育とエキスパート人材養成および他大学展開ー	総長　寶金　清博

■先端研究基盤共用促進事業(先端研究設備プラットフォームプログラム)

年　度	事業名	機関代表者
2021～2025年度	顕微イメージングソリューションプラットフォーム	総長　寶金　清博

■マテリアル先端リサーチインフラ

年　度	事業名	機関代表者
2021～2025年度	量子・電子制御により革新的な機能を発現するマテリアル、極限機能を有するマテリアル	総長　寶金　清博

■共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)

年　度	拠点名	実施タイプ	プロジェクトリーダー
2021～2030年度	こころとカラダのライフデザイン共創拠点	地域共創分野・本格型	医学研究院　教授　玉腰　暁子

■科学技術人材育成費補助事業(科学技術人材育成費補助金)

年　度	事業名	代表者
2020～2024年度	データ関連人材育成プログラム(高等学校等への博士人材派遣)	総長　寶金　清博

■先端研究基盤共用促進事業(コアファシリティ構築支援プログラム)

年　度	事業名	機関代表者
2020～2024年度	コアファシリティの構築～北大コアファシリティ構想～	総長　寶金　清博

■大学の世界展開力強化事業(国際化拠点整備事業費補助金)

年　度	事業名	事業推進責任者
2020～2024年度	アフリカと日本の架け橋となる次世代の人材を育成する国際獣医学保全医学教育プログラム(IVCMEPプログラム)	獣医学研究院長　滝口　満喜

■医療技術実用化総合促進事業(医療研究開発推進事業費補助金)

年　度	補助事業課題名	機関代表者
2018～2024年度	安全性確保に立脚した新規医療技術開発推進に関する研究	総長　寶金　清博

■卓越大学院プログラム(大学教育再生戦略推進費)

年　度	プログラム名	プログラムコーディネーター
2018～2024年度	One Healthフロンティア卓越大学院	国際感染症学院長　堀内　基広

■世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)

年　度	拠点名	拠点長名
2018～2027年度	化学反応創成研究拠点(ICReDD)	教授　前田　理

■地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム（SATREPS）

年　度	案件名	実施国	研究代表者
2023～2028年度	シチズン・サイエンス・アプローチによる即時的稲品種開発および普及体制の構築	ザンビア	農学研究院　教授　近藤　巧
2023～2028年度	サステイナブル漁業を実現する高付加価値バイオ製品の再生利用	チリ	地球環境科学研究院　教授　小野田　晃
2021～2026年度	生物循環グリーン経済実現に向けたウキクサホロビオント資源価値の包括的開拓プロジェクト	タイ	地球環境科学研究院　教授　森川　正章
2020～2025年度	結核と鼻疽の制圧プロジェクト	モンゴル	獣医学研究院　教授　木村　享史
2019～2024年度	アフリカにおけるウイルス性人獣共通感染症の疫学に関する研究	ザンビア・コンゴ民主共和国	人獣共通感染症国際共同研究所　教授　髙田　礼人

■JICA開発大学院連携プログラム

年度	案件名	研究代表者
2024年度	国際環境保全学総論	地球環境科学研究院　教授　沖野　龍文

■共同利用・共同研究拠点　7拠点

年　度	研究施設名	研究分野	共同利用・共同研究拠点名	備考
2022～2027年度（2010～2021年度からの継続認定）	低温科学研究所	低温科学	低温科学研究拠点	単独型
2022～2027年度（2010～2021年度からの継続認定）	遺伝子病制御研究所	医学	細菌やウイルスの持続性感染により発生する感染癌の先端的研究拠点	単独型
2022～2027年度（2010～2021年度は単独型認定）	触媒科学研究所	触媒科学 サステナブル触媒工学 触媒情報学	触媒科学計測共同研究拠点	ネットワーク型 ・大阪公立大学　人工光合成研究センター ・産業技術総合研究所　触媒化学融合研究センター（連携施設）
2022～2027年度（2010～2021年度からの継続認定）	スラブ・ユーラシア研究センター	地域研究（人文・社会系）	スラブ・ユーラシア地域研究にかかわる拠点	単独型
2022～2027年度（2010～2021年度からの継続認定）	人獣共通感染症国際共同研究所	人獣共通感染症学	人獣共通感染症研究拠点	単独型
2022～2027年度（2010～2021年度からの継続認定）	電子科学研究所	物質・デバイス領域	物質・デバイス領域共同研究拠点	ネットワーク型 （中核機関：大阪大学産業科学研究所）
2022～2027年度（2010～2021年度からの継続認定）	情報基盤センター	計算科学 計算機科学	学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点	ネットワーク型 （中核機関：東京大学情報基盤センター）

■教育関係共同利用拠点　5拠点

年　度	施設名	教育関係共同利用拠点名	拠点類型
2020～2024年度	北方生物圏フィールド科学センター 水圏ステーション （臼尻水産実験所、七飯淡水実験所及び忍路臨海実験所）	食糧基地、北海道の水圏環境を学ぶ体験型教育共同利用拠点 ―水圏環境・水圏生物・技術・人間活動から未来を考察できる人材育成―（再認定）	水産実験所
2020～2024年度	大学院教育推進機構（高等教育研修センター）	教職員の組織的な研修等の共同利用拠点　―教育の内部質保証を担う大学教職員の能力向上プログラムの開発―（再認定）	大学の職員の組織的な研修等の実施機関
2021～2025年度	水産学部附属練習船　おしょろ丸	亜寒帯海域における洋上教育のための共同利用拠点（再認定）	練習船
2022～2026年度	北方生物圏フィールド科学センター 森林圏ステーション	フィールドを使った森林環境と生態系保全に関する実践的教育共同利用拠点（再認定）	演習林等
2022～2026年度	北方生物圏フィールド科学センター 水圏ステーション （厚岸臨海実験所、室蘭臨海実験所）	寒流域における海洋生物・生態系統合教育の国際的共同利用拠点ー海洋の生態系機能とその持続的利用について学ぶー（再認定）	臨海・臨湖実験所

■共同プロジェクト拠点　6拠点

年　度	拠点名	テーマ	拠点代表者
2020～2024年度	量子トポロジー理工学教育研究センター（再認定）	トポロジー理工学	工学研究院　市村　晃一
2022～2026年度	産学融合ライフイノベーションセンター（再認定）	連続的に医薬品候補を創出する創薬拠点形成	薬学研究院　前仲　勝実
2022～2026年度	北海道ワイン教育研究センター	北海道のワイン産業を持続的に発展させるための教育研究	農学研究院　曾根　輝雄
2022～2026年度	認知症研究拠点	持続可能社会の実現に向けた世界トップレベルの認知症関連研究の推進と社会実装	医学研究院　矢部　一郎
2023～2027年度	情報法政策学研究センター（再認定）	情報法政策学研究	法学研究科　中山　一郎
2023～2028年度	共創教育センター	アントレプレナーシップ教育の推進やイノベーション創出の根幹となる「総合知」を育む環境の構築	工学研究院（大学院教育推進機構）　藤田　修

土地・建物・船舶

2024年4月1日現在

区　分	土地（m^2）	建物（延面積m^2）
事務局	313,196	48,009
附属図書館	16,086	24,631
大学文書館	4,677	1,545
文学部	25,746	36,624
教育学部		
法学部		
経済学部		
文学部二風谷研究室	15,087	270
文学部斜里研究室	661	126
理学部	44,327	67,942
理学院		
浦河地震観測所	974	
えりも地殻変動観測所	（えりも町等から借入）	251
南新川地震観測井施設	392	28
地震予知観測点、坑道	（根釧西部森林管理署等から借入）	453
井戸、検潮所		
有珠火山観測所	3,598	505
松前大島地震観測施設	50	
苫小牧宇宙観測施設	苫小牧研究林敷地共用	
医学部	大学病院敷地共用	54,913
保健科学院	151,333	14,009
歯学部		16,939
大学病院		107,162
司法精神医療センター	（国から借入）	4,030
薬学部	20,014	16,636
工学部	131,831	123,717
農学部	57,791	44,906
獣医学部	40,859	17,345
動物医療センター		3,070
水産学部	88,785	30,058
水産学部七重浜	7,431	334
水産学部洞爺湖	102,494	
国際広報メディア・観光学院	1,187	2,500
環境科学院	17,159	17,483
低温科学研究所	30,335	10,815
母子里融雪観測室	雨龍研究林敷地共用	
電子科学研究所	2,919	5,419
遺伝子病制御研究所	大学病院敷地共用	5,725
情報基盤センター	7,810	6,444
アイソトープ総合センター	大学病院敷地共用	4,614
高等教育推進機構	35,828	24,594
北方生物圏フィールド科学センター	31,794	5,320
天塩研究林	223,500,856	1,892
中川研究林	180,653,586	3,121
雨龍研究林	214,867,214	1,729
苫小牧研究林	27,146,245	4,592
檜山研究林	1,014,132	569
和歌山研究林	4,484,410	1,024
名寄林木育種試験地	180,148	1,710
豊平試験地	939,838	37
忍路試験地	13,662	
生物生産研究農場	491,855	3,643
余市果樹園	57,939	723

区　分	土地（m^2）	建物（延面積m^2）
植物園	133,957	5,296
静内研究牧場	4,633,846	5,999
洞爺臨湖実験所	15,087	717
臼尻水産実験所	4,609	1,257
七飯淡水実験所	10,915	928
忍路臨海実験所	1,416	428
厚岸臨海実験所	397,181	2,699
室蘭臨海実験所	1,300	812
創成研究機構	38,951	42,323
人獣共通感染症国際共同研究所	13,418	8,028
産学・地域協働推進機構	11,355	9,221
保健センター	福利厚生施設敷地共用	1,061
情報教育館（放送大学を含む）	高等教育推進機構敷地共用	4,029
体育施設	177,959	16,310
馬術部	19,830	474
小樽ヨット艇庫	7,629	848
茨戸艇庫	4,365	140
奥手稲山の家	（石狩森林管理署から借入）	119
ヘルベチヤヒュッテ		27
空沼小屋		102
無意根小屋		88
パラダイスヒュッテ	（私有地等から借入）	154
クラーク会館	9,610	5,772
福利厚生施設（3箇所）	9,971	6,247
大滝セミナーハウス	23,966	2,380
外国人研究者等宿泊施設	6,723	2,569
新外国人研究者等宿泊施設	2,940	3,475
インターナショナルハウス北8条	14,177	6,009
インターナショナルハウス北23条	1,861	2,285
寄宿舎（恵迪寮）	18,113	11,199
女子寮（霜星寮）	1,345	1,643
寄宿舎（北晨寮）・ゲストハウスおしょろ	7,987	3,147
ファミリーハウス	大学病院敷地共用	529
納骨堂	160	23
宿舎		
札幌キャンパス	19,743	10,714
札幌市内（キャンパス外）	37,019	23,808
函館市内	3,768	3,232
その他の地方	39,555	3,383
看護師宿舎	6,457	4,463
計 札幌市内（札幌キャンパス）	1,776,247	750,732
計 札幌市内（その他）	1,112,319	31,297
計 函館市内	105,149	37,694
計 その他の地方施設	657,183,747	35,633
総　計	660,177,462	903,365

※小数点以下四捨五入のため、総計と内訳の計が合わない場合がある

船　舶（主要なもの）		
	おしょろ丸	1,598トン
	うしお丸	262トン

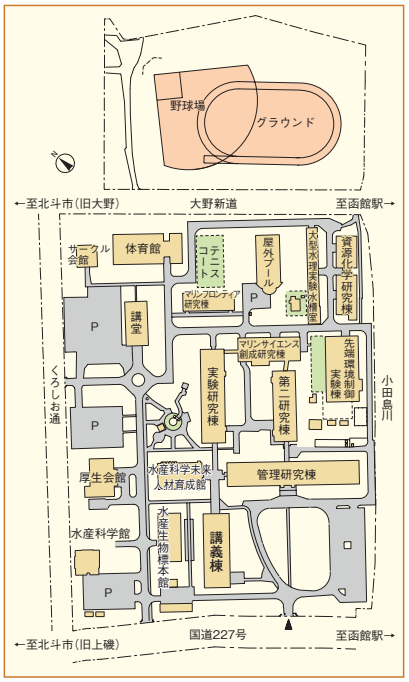
札幌キャンパス・函館キャンパス

札幌キャンパス



函館キャンパス



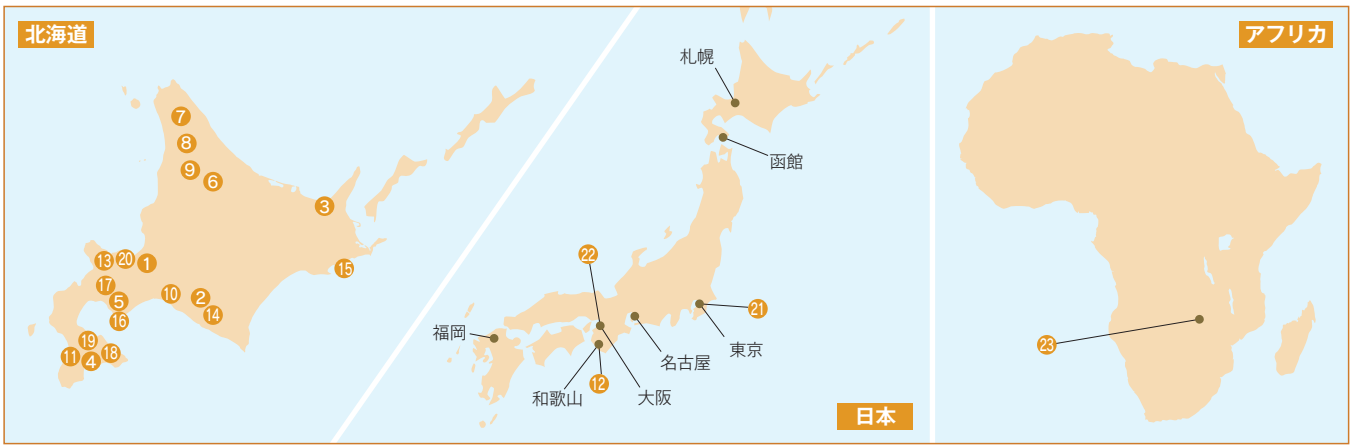


札幌キャンパス施設配置図



施設所在地一覧

2024年5月1日現在



学外オフィス

㉑ 東京オフィス

・教職員の活動拠点
・大学情報・入試情報提供の場
・学生の就職活動支援拠点（各種セミナー実施会場）
・同窓生の交流の場

〒100-0005　東京都千代田区丸の内１丁目 7-12
サピアタワー 10 階
Tel・Fax 03-3211-2055
E-mail：tokyo@general.hokudai.ac.jp
開館時間：平日 9：00 ～ 17：00　土・日曜日、祝日、年末年始（12 月 29 日～ 1 月 3 日）は休館。



㉒ 関西同窓会館（北大会館）

・北大関西同窓会の協力により、大学情報・入試情報などの広報誌を配布

〒530-0001　大阪市北区梅田１丁目 2-2-200
大阪駅前第２ビル２階
Tel・Fax 06-6343-3736
E-mail：elmkansai@yahoo.co.jp
URL：https://hokudai-kansai.org/
開館時間：10：00 ～ 17：00、年中無休（年末年始を除く）



㉓ アフリカルサカオフィス

設立：2012 年
所在地：ザンビア共和国ルサカ市（ザンビア大学内）
c/o Department of Disease Control, School of Veterinary Medicine, University of Zambia (Great East Road Campus), P.O. Box 32379, Lusaka 10101, Zambia
E-mail：lusaka_office@oia.hokudai.ac.jp



略図番号	施設名	郵便番号	所在地	電話番号
	技術支援本部	〒060-0808	札幌市北区北８条西５丁目	
	情報環境推進本部	〒060-0811	札幌市北区北11条西５丁目	
	アドミッション本部	〒060-0817	札幌市北区北17条西８丁目	
	創成研究機構	〒001-0021	札幌市北区北21条西10丁目	
	高等教育推進機構（キャリアセンターを除く）	〒060-0817	札幌市北区北17条西８丁目	
	高等教育推進機構（キャリアセンター）	〒060-0808	札幌市北区北８条西８丁目	
	高等教育推進機構（国際教育研究部）／事務局（学務部国際交流課）	〒060-0815	札幌市北区北15条西８丁目	
	安全衛生本部	〒060-0808	札幌市北区北８条西５丁目	
	大学力強化推進本部	〒060-0808	札幌市北区北８条西５丁目	
	産学・地域協働推進機構（産学連携推進本部、社会・地域創発本部、スタートアップ創出本部、産学連携グローバル推進室）	〒001-0021	札幌市北区北21条西11丁目	
	総合IR本部	〒060-0808	札幌市北区北８条西５丁目	
	国際連携推進本部	〒060-0808	札幌市北区北８条西５丁目	
	サステイナビリティ推進機構	〒060-0808	札幌市北区北８条西５丁目	
	アイヌ共生推進本部	〒060-0808	札幌市北区北８条西５丁目	
	大学院教育推進機構（先端人材育成センターを除く）	〒060-0817	札幌市北区北17条西８丁目	
	大学院教育推進機構（先端人材育成センター）	〒062-0812	札幌市北区北12条西７丁目	
	ダイバーシティ・インクルージョン推進本部	〒060-0812	札幌市北区北12条西７丁目	
	広報・社会連携本部広報・コミュニケーション部門	〒060-0808	札幌市北区北８条西５丁目	
	広報・社会連携本部社会連携部門	〒001-0021	札幌市北区北21条西11丁目	
	質保証推進本部	〒060-0808	札幌市北区北８条西５丁目	
	半導体拠点形成推進本部	〒060-0808	札幌市北区北８条西５丁目	
	統合URA本部	〒001-0021	札幌市北区北21条西10丁目	
❶	事務局（総務企画部、財務部、研究推進部研究振興企画課、施設部、国際部、社会共創部広報課）	〒060-0808	札幌市北区北８条西５丁目	（011）716-2111（代表） 別途、ダイヤルイン化 【（011）706-内線番号】
	事務局（総務企画部情報企画課）	〒060-0811	札幌市北区北11条西５丁目	
	事務局（学務部学務企画課、教育推進課、学生支援課、入試課）	〒060-0817	札幌市北区北17条西８丁目	
	事務局（学務部キャリア支援課）	〒060-0808	札幌市北区北８条西８丁目	
	事務局（研究推進部研究支援課）	〒001-0021	札幌市北区北21条西10丁目	
	事務局（社会共創部社会連携課、産学連携課）	〒001-0021	札幌市北区北21条西11丁目	
	監査室	〒060-0808	札幌市北区北８条西５丁目	
	監事支援室	〒060-0808	札幌市北区北８条西５丁目	
	法学研究科・法学部	〒060-0809	札幌市北区北９条西７丁目	
	法学研究科附属高等法政教育研究センター	〒060-0809	札幌市北区北９条西７丁目	
	環境科学院・地球環境科学研究院	〒060-0810	札幌市北区北10条西５丁目	
	理学院・理学研究院・理学部	〒060-0810	札幌市北区北10条西８丁目	
	理学研究院附属地震火山研究観測センター	〒060-0810	札幌市北区北10条西８丁目	
	理学研究院附属ゲノムダイナミクス研究センター	〒060-0810	札幌市北区北10条西８丁目	
	理学研究院附属原子核反応データベース研究開発センター	〒060-0810	札幌市北区北10条西８丁目	
	薬学研究院・薬学部	〒060-0812	札幌市北区北12条西６丁目	
	薬学部附属薬用植物園	〒060-0812	札幌市北区北12条西６丁目	
	農学院・農学研究院・農学部	〒060-8589	札幌市北区北９条西９丁目	
	生命科学院・先端生命科学研究院	〒060-0810	札幌市北区北10条西８丁目	
	先端生命科学研究院附属次世代物質生命科学研究センター	〒001-0021	札幌市北区北21条西11丁目	
	教育学院・教育学研究院・教育学部	〒060-0811	札幌市北区北11条西７丁目	
	教育学研究院附属子ども発達臨床研究センター	〒060-0811	札幌市北区北11条西７丁目	
	国際広報メディア・観光学院、メディア・コミュニケーション研究院	〒060-0817	札幌市北区北17条西８丁目	

略図番号	施設名	郵便番号	所在地	電話番号
	保健科学院・保健科学研究院・医学部（保健学科）	〒060-0812	札幌市北区北12条西5丁目	(011) 716-2111（代表） 別途、ダイヤルイン化 【(011) 706-内線番号】
	工学院・工学研究院・工学部	〒060-8628	札幌市北区北13条西8丁目	
	工学研究院附属エネルギー・マテリアル融合領域研究センター	〒060-8628	札幌市北区北13条西8丁目	
	総合化学院	〒060-8628	札幌市北区北13条西8丁目	
	経済学院・経済学研究院・経済学部	〒060-0809	札幌市北区北9条西7丁目	
	医学院・医学研究院・医学部（医学科）	〒060-8638	札幌市北区北15条西7丁目	
	医学研究院附属動物実験施設	〒060-8638	札幌市北区北15条西7丁目	
	歯学院・歯学研究院・歯学部	〒060-8586	札幌市北区北13条西7丁目	
	獣医学院・獣医学研究院・獣医学部	〒060-0818	札幌市北区北18条西9丁目	
	獣医学研究院附属動物病院	〒060-0819	札幌市北区北19条西10丁目	
	医理工学院	〒060-8638	札幌市北区北15条西7丁目	
	国際感染症学院	〒060-0818	札幌市北区北18条西9丁目	
	国際食資源学院	〒060-0809	札幌市北区北9条西9丁目	
	文学院・文学研究院・文学部	〒060-0810	札幌市北区北10条西7丁目	
	情報科学院・情報科学研究院	〒060-0814	札幌市北区北14条西9丁目	
	公共政策学教育部・公共政策学連携研究部	〒060-0809	札幌市北区北9条西7丁目	
	公共政策学連携研究部附属公共政策学研究センター	〒060-0809	札幌市北区北9条西7丁目	
	北海道大学病院	〒060-8648	札幌市北区北14条西5丁目	(011) 716-1161（代表） 別途、ダイヤルイン化 【(011) 706-内線番号】
	北海道大学病院附属司法精神医療センター	〒007-0802	札幌市東区東苗穂2条1丁目2-40	(011) 769-0423
	低温科学研究所	〒060-0819	札幌市北区北19条西8丁目	(011) 716-2111（代表） 別途、ダイヤルイン化 【(011) 706-内線番号】
	低温科学研究所附属環オホーツク観測研究センター	〒060-0819	札幌市北区北19条西8丁目	
	電子科学研究所	〒001-0020	札幌市北区北20条西10丁目	
	電子科学研究所附属グリーンナノテクノロジー研究センター	〒001-0021	札幌市北区北21条西10丁目	
	電子科学研究所附属社会創造数学研究センター	〒001-0020	札幌市北区北20条西10丁目	
	遺伝子病制御研究所	〒060-0815	札幌市北区北15条西7丁目	
	遺伝子病制御研究所附属動物実験施設	〒060-0815	札幌市北区北15条西7丁目	
	遺伝子病制御研究所附属感染癌研究センター	〒060-0815	札幌市北区北15条西7丁目	
	触媒科学研究所	〒001-0021	札幌市北区北21条西10丁目	
	触媒科学研究所附属触媒連携研究センター	〒001-0021	札幌市北区北21条西10丁目	
	人獣共通感染症国際共同研究所	〒001-0020	札幌市北区北20条西10丁目	
	附属図書館	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	附属図書館北図書館	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	
	スラブ・ユーラシア研究センター	〒060-0809	札幌市北区北9条西7丁目	
	情報基盤センター	〒060-0811	札幌市北区北11条西5丁目	
	アイソトープ総合センター	〒060-0815	札幌市北区北15条西7丁目	
	量子集積エレクトロニクス研究センター	〒060-0813	札幌市北区北13条西8丁目	
	北方生物圏フィールド科学センター	〒060-0811	札幌市北区北11条西10丁目	
❶	北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション南管理部札幌研究林	〒060-0809	札幌市北区北9条西9丁目	
	北方生物圏フィールド科学センター耕地圏ステーション生物生産研究農場	〒060-0811	札幌市北区北11条西10丁目	
	北方生物圏フィールド科学センター耕地圏ステーション植物園	〒060-0003	札幌市中央区北3条西8丁目	(011) 221-0066
	観光学高等研究センター	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	(011) 716-2111（代表） 別途、ダイヤルイン化 【(011) 706-内線番号】
	アイヌ・先住民研究センター	〒060-0808	札幌市北区北8条西6丁目	
	社会科学実験研究センター	〒060-0810	札幌市北区北10条西7丁目	
	環境健康科学研究教育センター	〒060-0812	札幌市北区北12条西7丁目	
	北極域研究センター	〒001-0021	札幌市北区北21条西11丁目	
	広域複合災害研究センター	〒060-0809	札幌市北区北9条西9丁目	
	One Healthリサーチセンター	〒060-0818	札幌市北区北18条西9丁目	
	脳科学研究教育センター	〒060-0815	札幌市北区北15条西7丁目	
	外国語教育センター	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	
	数理・データサイエンス教育研究センター	〒060-0812	札幌市北区北12条西7丁目	
	人間知・脳・AI研究教育センター	〒060-0812	札幌市北区北12条西7丁目	
	総合博物館	〒060-0810	札幌市北区北10条西8丁目	
	大学文書館	〒060-0808	札幌市北区北8条西8丁目	
	学生相談総合センター	〒060-0815	札幌市北区北15条西8丁目	
	保健センター	〒060-0816	札幌市北区北16条西7丁目	
	埋蔵文化財調査センター	〒060-0811	札幌市北区北11条西7丁目	
	インフォメーションセンター「エルムの森」	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	(011) 706-4680
	クラーク会館	〒060-0808	札幌市北区北8条西8丁目	(011) 706-7469（予約受付） (011) 706-2989（警務員室）
	百年記念会館	〒060-0809	札幌市北区北9条西6丁目	(011) 706-2042（予約受付） (011) 706-3211（管理人室）
	サークル会館	〒060-0817	札幌市北区北17条西12丁目	(011) 747-3136
	スポーツトレーニングセンター	〒060-0818	札幌市北区北17条西13丁目	(011) 706-5590
	恵迪寮	〒060-0818	札幌市北区北18条西13丁目	(011) 747-7849（事務室）
	霜星寮	〒001-0014	札幌市北区北14条西2丁目	(011) 758-7934（管理人室）
	学術交流会館	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	(011) 706-2042（予約受付） (011) 706-2141（管理人室）
	オープンイノベーションハブ「エンレイソウ」	〒060-0811	札幌市北区北11条西8丁目	(011) 706-4892
	外国人研究者等宿泊施設	〒001-0024	札幌市北区北24条西12丁目	(011) 707-3711
	インターナショナルハウス北8条	〒060-0808	札幌市北区北8条西11丁目	(011) 736-6211
	インターナショナルハウス北23条	〒001-0023	札幌市北区北23条西13丁目	(011) 700-3455（管理人室）
	情報教育館	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	(011) 706-7500（警備員室）
	遠友学舎	〒001-0018	札幌市北区北18条西7丁目	(011) 706-7469（予約受付）
	保育所ともに	〒060-0807	札幌市北区北7条西9丁目	(011) 706-2151
	子どもの園保育園	〒060-0811	札幌市北区北11条西5丁目	(011) 706-4588
	看護師宿舎	〒001-0016	札幌市北区北16条西6丁目	—
	北大病院ファミリーハウス	〒060-8648	札幌市北区北14条西5丁目	(011) 706-7700（管理人室）
❷	文学院・文学研究院・文学部二風谷研究室	〒055-0101	沙流郡平取町字二風谷	(01457) 2-2789
❸	文学院・文学研究院・文学部斜里研究室	〒099-4113	斜里郡斜里町本町46-13	—
❹	水産科学院・水産科学研究院・水産学部	〒041-8611	函館市港町3-1-1	(0138) 40-5505（庶務担当直通） 別途、ダイヤルイン化 【(0138) 40-内線番号】
	総合博物館分館　水産科学館	〒041-8611	函館市港町3-1-1	(0138) 40-5553
	北晨寮・ゲストハウスおしょろ	〒041-0853	函館市中道1-9-1	(0138) 52-1160
❺	理学研究院附属地震火山研究観測センター有珠火山観測所	〒052-0106	有珠郡壮瞥町立香142	(0142) 66-4011
❻	北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション北管理部	〒096-0071	名寄市字徳田250	(01654) 2-4264
❼	北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション北管理部天塩研究林	〒098-2943	天塩郡幌延町字問寒別131	(01632) 6-5211
❽	北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション北管理部中川研究林	〒098-2501	中川郡音威子府村字音威子府483	(01656) 5-3216
❾	北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション北管理部雨龍研究林	〒074-0741	雨竜郡幌加内町字母子里	(0165) 38-2125
❿	北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション南管理部苫小牧研究林	〒053-0035	苫小牧市字高丘	(0144) 33-2171
⓫	北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション南管理部檜山研究林	〒049-0611	檜山郡上ノ国町字大留172-1	(0139) 55-2048
⓬	北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション南管理部和歌山研究林	〒649-4563	和歌山県東牟婁郡古座川町平井559	(0735) 77-0321
⓭	北方生物圏フィールド科学センター耕地圏ステーション生物生産研究農場余市果樹園	〒046-0012	余市郡余市町山田町	(0135) 22-3287
⓮	北方生物圏フィールド科学センター耕地圏ステーション静内研究牧場	〒056-0141	日高郡新ひだか町静内御園111	(0146) 46-2021
⓯	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション厚岸臨海実験所	〒088-1113	厚岸郡厚岸町愛冠1	(0153) 52-2056
⓰	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション室蘭臨海実験所	〒051-0013	室蘭市舟見町1丁目133-31	(0143) 22-2846
⓱	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション洞爺臨湖実験所	〒049-5723	虻田郡洞爺湖町月浦122	(0142) 75-2651
⓲	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション臼尻水産実験所	〒041-1613	函館市臼尻町152	(0138) 25-3237
⓳	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション七飯淡水実験所	〒041-1105	亀田郡七飯町桜町2丁目9-1	(0138) 65-2344
⓴	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション忍路臨海実験所	〒048-2561	小樽市忍路1-460	(0134) 64-2303

HOKKAIDO UNIVERSITY

北海道大学にとってエンレイソウはシンボルマークに使われている象徴的な花です。このデザインは、エンレイソウを「ヒト」に見立て、知性・個性・多様性の融合とすることで、コミュニケーションビジュアルとしました。花の持つ美しいラインに注目し、線の重なりが「ヒト」との関わり・知識の象徴などを表現しています。エンレイソウが持つ美しいシルエットは、北大にふさわしい、アカデミックでファッショナブルなイメージを構成します。

北海道大学 概要 2024

発　　行　北海道大学社会共創部広報課
所 在 地　〒060-0808　札幌市北区北8条西5丁目
電　　話　011-716-2111（代表）
W e b　https://www.hokudai.ac.jp/
発行年月　2024年7月

VEGETABLE OIL INK
この冊子は、
環境に配慮した植物油インキ
（ベジタブルオイルインキ）を
使用しています。